京城日報　夕刊　十月三日（水）

宮內省御用達　祐　キッコーユウ

國民政府の對外政策 著しく常識化す

五院制度の實施に伴ひて 自重の色濃厚となる

【東京電話】國民政府の五院制度實施に伴ふ最近の態度としてその對外政策が著しく常識化し來つたことは爭ふべからざる事實でこれは漸く中央政府としての基礎が堅まりかくると共に從來の如く殉國の組織へを無視した行動が徒らに政府の信用を失墜せしめ延いては凡ゆる機會に不平組をして內紛の口實たらしめる虞れあるところから大いに反省の實を示し來つたもので帝國政府としてもこの際支那側の態度に鑑み種々對策講究中であるが實際上の交涉に當たつては必ずしも從來態度に拘泥せず臨機に應ずるものであると

日支關係好轉の緒 實質的に交涉開始か

【東京三日發】支那政情は漸く安定に向はんとするものゝ如く國民政府も五院制度まさに成らんとしてその基礎も確立し殊に對日態度に關しては從來の頑強なる方針を棄て大いに穩健となり殊に排日の如きも日本人に對しては適用せざる旨の訓令を發する等對日關係について誠意を示すに至つたこの現狀に鑑み我政府でも對支交涉開始の機至れりとなし我國より意志表示をなすべき順序なる條約交涉につき第二次會談に對する時機を選ぶべしとの意見有力となり近くこれが實現を見るべく期待されてゐる

る同時に今回の內容は支那側が臨時措置の如き我が政府態度に變化は財政上の必要にせまられ關稅問題の事實上承認せるものと認め從來の條約の効力存續を主張し立脚する條約効力に關する法律論の見地を以て談判を打開せんとの腹案に基き交涉に入らんことを提議するもの如く期せられてゐる

矢田氏への訓令 金交涉員の報告

【上海二日發電】金交涉員は矢田總領事と會見の結果矢田總領事が政府より五院成立後南京に赴き日支關係の交涉を開始すべしとの訓令を受けた旨王外交部長に報告した

國民政府組織法案 今週中に公布の模樣 兩院長の就任諾否が問題

【南京一日發國合】國民政府組織法案公布に關する形式會議を終つて歸つた蔣介石氏の語る處によれば一日開かれるはずだつた國民政府組織法案審査會議は二日に延期され、改めて蔣介石氏より各委員に通知を發したが、すでに大綱の意見の交換はすんでゐるので、字句の修正をするほか大なる變更を見ざるべく、二日に審査を終れば三日の政治會議に提出して手續きを終り遲くとも今週中には公布さるべく人選問題は主席蔣介石および立法院長胡漢民、行政院長譚延闓、司法院長王寵惠は動かず考試院長戴天仇、監察院長蔡元培は就任を肯じないがこれさへ話がつけばあるひは組織法案と同時に發表を見るかも知れないと

張群氏 有田アジア局長と會談

【東京電報】大禮參列のため來朝した國民政府總司令部參議張群氏は二日有田アジア局長を訪問種々懇談するところあつた

芳澤駐支公使 南方要人招待

【北京二日發】芳澤公使は二日午後七時より閻錫山、何成濬、朱綬光…

近く飛來するドイツ機『オイロパ』號のベルリン郊外デッサウ飛行場出發と搭乘者フオン、フエーネフエルド男爵

呼倫貝爾問題 圓滿に解決 蒙古に自治を許し 郭氏は下野を通電

【奉天二日發】蒙古青年黨首領郭道甫氏は一日に引續き二日も張學良氏と會見し蒙古自治その他につき打合せをなしたが張學良氏も青年黨の主張を容れ蒙古に自治制を承認する旨が明白となつたので郭氏は二日附を以つて左の通電を發し下野することとなつた

吾々蒙古民族は滿洲末より蒙古自治制回復のため努力し來つたが失敗に終り蒙古民族は將に滅亡に瀕するに至つた吾等青年黨は民族の滅亡を座視する能はず本年七月中旬同志相糾合し民族復活の旗を揭げ八月十六、十七兩日東支鐵道を攻略するに至つた然るに張總司令を初め東三省當局は吾々に對し強硬なる行動を採らず吾等の行動に多大の同情を與へ之に自治制を認めらるるに至り吾等の目的は血を見ずして達することが出來たので予は兵權を捨て隱性の生活に入る事ひを得た

郵務局從業員罷業 全支に波及か 平北天津も應援

【北京二日發國合】今回漢口郵便從業員の罷業を斷行した上海郵便局從業員罷業は北平郵務公會その他各地郵務公會に全國的一致の行動をとらんことを電請し來り北平郵務公會は直にその原因および詳細の事情の打電を求めると共に援助を與へる旨返電したなほ天津郵務公會も二日より罷行を開始し今回の罷業は上海を中心に次第に全國的に波及せんとする形勢となりつゝある。

裁判所檢事局 監督官會議 本府第一會議室で開催 明四日より一週間

裁判所および檢事局監督官會議は明四日から十日まで一週間本府第一會議室において開催されるがその日程は左の通りである

▲四日 一、總督訓示 二、法務局長注意 三、高等法院長訓示（法院長） 四、高等法院檢事長訓示（檢事長、檢事正）
▲五日 一、官內特殊狀況報告 二、高等法院長希望 三、小川高等法院判事希望
▲六日 一、笠井高等法院檢事長希望 二、裁判所、檢事局監督官提出意見 三、裁判所、檢事局監督官及辯護士會長懇談會（午後一時開始）
▲七日 一、京城三法院廳舍落成式
▲八日 一、裁判所監督官協議 一、法務局長會見（檢事長、檢事正）
▲九日 一、檢事局監督官協議 一、法務局長會見（法院長）
▲十日 一、關係局部長希望（午前九時開始） 一、裁判所、檢事局監督官協議

大藏省の態度に 一抹の難色 國境鐵道敷設計畫

【東京電報】朝鮮總督府では最近に北鮮地方開發のために國境鐵道の敷設計畫をたてかねて鐵道局の調査した成績の完成を機とし更に…

滿浦線近く 着工の豫定 用地買收費豫算を增額

平壤工務事務所では滿浦線鐵道の建設に着手すべく平元線順川より分岐し舊邑に至る四十キロメートルはすでに實測を了し線路決定調査済みのところ勾配、曲線度の變更等に關し一部に改測を要する個所あるも順川內順間八キロメートルは實測路線にて改測の餘地ないので起工準備のため本年度において用地を買收すべく買收豫算の增額方を本局に申請して來た

國際勞働事務局長來朝

【東京電話】國際勞働事務局長アルベール、トーマ氏は日本の勞働狀態視察のため近くゼネヴア出發シベリヤ經由十二月五日東京來朝の豫定である

西北兩鮮の握手成る 國境鐵道促進の爲め

【淸津特電】十月一日新義州より國境線鐵道速成のため東上した加藤鐵治郎、多田榮吉の兩委員と會見するため東上した…長外二氏は朔州郡會議長と相提携し速成運動に努めることになつた。多田、加藤兩委員は二日咸興に向つたが兩氏は五、六、七の三日間京城において山縣…外咸鏡線鐵道陳情者へ陳情して新義州へ引あげ茂山木下氏一行は三日朝京城の大會後咸茂の上達動に努め、五日の大會に臨むことになつた

義捐金募集締切

本社取扱の北鮮水害義捐金募集は明四日を以つて締切ります

京城日報社

この義捐金の取扱は本社で取扱中であつたが今度全部の京城の募集が終了したので目下上京中の池上政務總監は折角これが具體化について大藏省方面に折衝中であるが…

辭令（二日附）

滿州地方法院判事 長岡時光 退職を命ず
總督府郡守 文宗灝 任朝鮮總督府事務官（五等） 察史在勤を命ず

人

◇竹內健氏（京南鐵道技師長）三日朝入城朝尾旅館へ
◇新藤寬三郎氏（新義州法院檢事正）三日朝入城天眞樓へ
◇藤原喜藏氏（貴族院議員）同上
◇根本寬氏（釜山地方法院長）二日夜入城不如火へ
◇寺川三藏氏（海州同上）同上
◇稗沼宮藏氏（平壤覆審檢事長）同上
◇細谷二郎氏（咸興地方檢事正）同上
◇大野進春氏（城津同上）同上
◇赤澤氏（滿洲工科大學教授）同上
◇土井新之進氏（陸軍少將）二日夕入城朝鮮ホテルへ
◇小野寺長治郎氏（陸軍省經理局主計課長）二日夕歸南へ
◇渡邊氏（代議士）三日朝入城朝鮮ホテルへ
◇樗林あい子夫人 四日午前九時十分發京城で京釜鐵道主催の咸鏡線にて講演會に臨み南滿洲にては開原縣の全鐵鑛を受けて安東、奉天を始め諸鐵沿線にて講演の豫定
◇村越才次郎氏（釜山局監督課長）三日朝東萊赴任
◇吉田稲二郎氏（鐵道局長）三日朝南より歸城
◇鍋島三郎氏（電通京城支局長）三日朝歸城
◇久米民之助氏（金剛山電氣社長）平壤より歸朝四日朝九時五十分入城朝鮮ホテルへ
◇金丸富八郎氏（滿鐵監査役）同
◇多田榮吉氏 三日夜入城朝鮮ホテルへ
◇小林唯乘氏（本派本願寺朝鮮開教總監）新任挨拶のため三數々務所赴任
◇池田泰次郎氏（水利課長）病氣のため洋行延期の所全快に近いので本月中旬京城發十一月八日出帆の船で歐洲へ向ふ豫定
◇有賀光豊氏（殖銀頭取）安井秘書課長帶同四日午前十時十分京城發江景へ

無私めがね

フランスもまた南京事件ほど陰険といふてゐる。未解決なのがモウ一國ある。その國に大震災があつて臨機がその方におもむいてゐるからである。
◇
【東京】市民敗の態度を『司法』審局に旋舞したるものは『貴族院』である。
◇
陸軍黨を、頭山滿居士の靈前に報告すること、政友幹部會にて決定。
◇
陰陽師のニセ物あらはれたるとばれる。あらはれたる京城。ばれたる京城。

あすの天氣（4）

高氣壓が蒙古方面から突出してゐるが滿洲北部支那東海には低氣壓がある爲め北部及び南部は曇り其他は天氣がよい明日も天氣續く

豫報 晴一時曇

氣溫 三日正午 三〇・… 二日 …

仁川滿潮時（十月四日） 午前八時四十分 午後九時廿五分

國體論の今昔（下）

丸山幹治

◇

序に余は疑來において勤王の志士が京都に集まり慷慨悲歌して討幕の大勢をつくつたことを以て、我國における最初の輿論の勝利と目して差支ないと信ずる。當時幕府側はこれを『暴徒』と稱してゐたのであるが、實際幕府を倒さんとする勤王論は當時の『過激思想』に外ならない。彼等は固よりその生命を鴻毛の輕きに見て國事に奔走したのである。然も彼等の多くが脫藩の浪人であり、浪人でないまでも極めて小祿の輕輩であつたに拘らず、左程金に不自由した模樣もないのは、余の疑問として居た所であるが、最近余の知つたのは、大阪や江戸の貿易商が勤王の志士に運動費を與へてゐた事實である。その中には無論純粹に國事を憂へて志士を援助したものもないではなかつたであらう。然しそれは全部ではない、少くともその一部は、利己心の衝動によつて勤王の志士を後援したものもあつた、ことを知らねばならぬ。

◇

それはどういふ譯かといふに、いふまでもなく勤王論即ち攘夷論である。攘夷論即ち鎖港論である。鎖港とは全然外國との貿易を遮ることでなく、徳川幕府が長崎においてオランダに許した『會所貿易』の外一切の私貿易を禁止するの意義である。この會所貿易によつて江戸や大阪の一部商人は非常の利益を壟斷しつゝあつたのであるが、下田條約は彼等からこの獨占權を減少せしめたので、彼等はその採算上、勤王の志士に運動費を支給して鎖港を謳歌ならしめんとしたのは怪しむに足らない。政治の裏面に潛む反あることは今日のみに始まらないのである。

◇

然し當時の勤王論は幕府に反抗したものであり、今日は總體に安なる立場における國體論であることが對比さるべきであらう。然も尊皇と攘夷して長州をうつた幕府が後には長州と共に維新の大業を成した如く今日の思想界の激流は他日あらゆる健全なる政治家を打つて一丸とし、虛偽の國體論者や職業的思想家を除外して思想を醸はしめる時機があるのかも知れない。

◇

滿浦子は最近某學協會において二日にわたる憲政長講演を試み、明治初年以來の思想的變遷を述べたが、その冠氣の明確といひ、聽者を飽きせしめたとのことである。その講演中、翻譯翁の顧問のすゝめといふ小冊子について述べる所あつた相だが、それには、福澤翁一流の警醒的片鱗が現れ、研究者の進的の議論があるのである。余等の感ずることはその頃の言論といふものは極めて自由なものであつたことで、中江兆民氏の如きはルソーかぶれの極端な說議を唱へたものである。滿浦子はこの時代を思想的混亂として述べ、後教育勅語によつて國民思想の統一を見るに至つたといふ議論らしかつたと聞いたが（或は余の聞き誤りがあるかも知れない）唯明治初年の思想的混亂時代には、今日の如く國家組織を否定し、國體觀念を無視したものがなかつたことを記憶すべきである。

◇

然し余は今日の思想界の混亂に對して政治家たるもの、反省を要すべき理由が大いにあると信ずる。殊に天下の憂ふべきは外來の思想よりも固有の私利私慾觀念である。殊に政治家の行動に民衆の不信用を招く點あるにおいては、それが外來思想の燃えつく粘草である。國家に生々の色あらしめよ。如何なる惡思想も食ひ入る餘地はないであらう。殊に忠君愛國を唱ふるものは、先づ殘もその身を正しくせねばならぬ。しかして民衆をして思想變惡の動機を殘はしめぬやうにせねばならぬ（九月廿六日）

妖鬼流血錄 【35】

長谷川伸 作
木村哲二
伊藤幾久造 畫

宗旨を變へるおせん (8)

『へツ。御新造さんあの坊さん、なかなか好い男ぶりですねえ、へへへ……』

『おふざけでない』そんな坊さんなんか妾や知らないよ』

『ご存知ありませんか……、それちやア私入違ひで、串戯がございやせん、柳之內のお師匠の茶見世で、泣いたり笑つたり、飛んだ濡場をおやんなすつたなア、ありやア他所の御新造さんでせうかね、へへへ……』

纏みをこらへながら、眼がらせをつよける六藏、

『御新造さん、何とかおつしやいな、本郷切通しの眞宗本行寺の若僧了圓と、あつしの方ちやア名前まで突きとめてあるンですからね……』

圖に乘つてする眼がらせが、默つて聞いてゐるおせんにとつては意外なひろひ物となるわけだ。數馬がどこにゐるのかさへ知らなかつたのに、本郷切通しの本行寺といふ寺の名から、了圓といふ名までわかつたといふのは、六藏め、案外の役を追けたに違ひない。そして頼まれもしないのに、數馬さんの後まで尾けたのだらうが、この男のおせつかいが、此方の役に立つとは何にしても有がたい。こりやア六藏の働きを買つてやつてもいゝと思つたが、

『嫌、さいねえ……、お金はやるからもういゝ加減にお默りよ。だが、そんないゝ加減な名し文句に金をやるンぢやアないよ。我が使つてゐたお前が、かうして他人樣の家に厄介になつてゐるばかりか、他人樣にも怪我までさせたと聞いちやア默つて見てゐられないから、これは安五郎さんとやらにお見舞なりお禮なりにあげるのさ……』

おせんは小判を紙にくるんで安五郎の枕もとへ置いて、

『どうしてお邪魔をしましたね、どうぞお大事に……』と立ちかける。

と、源太が頓狂な聲を張りあげた。

『ヤアお侍の小父さんが來たぜ……』

のつそりはいつて來たのは、櫻鍔らず紋附著流しの長身志津摩だが、おせんの姿をチラと見ると志津摩の眉は漲く寄つた。

が、おせんの方では、志津摩の水のたれるやうな男振を一瞥するなり胸に湧く血でわくわくした。

この人が、この武士が、あの長い刀で二人まで物の見事に斬つて捨たかと思ふと、スツと胸のすく思ひがする。おせんは一際ずらしてりながら、にツと微笑しながら肢體妖艷な眼に精いつぱいの媚をつくつて志津摩のために腰をつくり、例の歡する。だが、志津摩の顏にはかへつて加はる不快さうな表情。

志津摩は立つたまゝで、

『安五郎どうだ、ちつとは良いか……』

『へい、おかげ樣で……』

『今日は後程また參つた醫者が參る時分ちや、前の醫者奴、藥金を先へくれれば往き倒るなどと申した故、醫者を取りかへた……』

醫者を取りかへたのではない、斷られたから他の醫者を探がしたのだ。

『大事にするがよいぞ……、今日はこれにて歸る……』

志津摩、さつさと歸りかける。

『まア、およろしいではござんせぬか……』

おせん、他所行きの言葉遣ひで引止める。

『馬鹿ツ……』

割れるやうな大喝を叩きみやげに志津摩は一同の驚きに眼もくれず歸つて行つた。

『畜生ッ……何てえわからず屋の武士なンだらう……』

おせんは齒嚙みをして口惜しがるのを、何と思つたか源太、嬉しさうにゲラゲラと笑つてゐる。

志津摩を見れば志津摩に氣が惹かれる。數馬が本郷の本行寺といふ寺にゐると知つて見ればそれにも心が躍る。それから、源次の海賊の親分振にも滿更でない處がある氣がするおせんだ。

何を思ひ出したか、おせん脫兎の如く、地藏長屋を飛び出した。

さすがの六藏も言葉をかける隙がなかつた。

ニッポノホン ワシ印レコード

十月新譜

電氣吹込、肉聲その儘の ワシ印レコード

混聲合唱
奉祝御成婚 大典頌歌 北原白秋詩 山田耕作作曲 一枚 山田耕作指揮 橫濱混聲合唱團
日本青年民謠 北原白秋詩 山田耕作曲 空は青く 一枚 同

日本音曲の粹
長唄 鶴龜 四枚 芳村孝次郎 杵屋五三郎
新內 お花半七 井筒屋の段 二枚 富士松加賀太夫
義太夫 忠臣藏六段目 身賣りの段 一枚 竹本源太夫
小唄 お國都々逸、からくり都々逸、不老不死の唄、悲願の唄 一枚 朝居丸子

笑ひのレコード
落語 素人易者 一枚 柳家小三治
落語 色人二番目（菊五郎、吉右衛門） 一枚 桂文治

諸國名物
秋田おばこ節 酒田新おばこ節 一枚 本多谷川千榮 長島起竹
木曾節 一枚 牛山仁和郎 沼田千代
正調博多節 新米山甚句 一枚 水茶屋人形 博多家次
江差追分 一枚 西南くに子 菊地淡水
滑稽よされ節 一枚 齋藤郁玉

節子姫の御慶事を祝して
會津磐梯山 一枚 會津磐梯會員 會津六郎外
會津大津絵 一枚 會津民謠會
會津獅子舞 一枚 會津磐梯會員

和洋合奏
お座付三下り、都々逸 梅は咲いたか 一枚 島田晴譽指揮 松竹和洋合奏團
三野 十三崎 一枚 同
支那樂 湖聲 一枚 島田晴譽指揮 松竹管絃樂團

浪花節
前原伊助 一枚 東家樂燕
鳴物入り 芸者の誠 二枚 東家樂燕
江戸の花 野狐三次 一枚 東家三更

洋樂レコード
ハーモニカ合奏 シューベルト軍隊行進曲 一枚 宮田ハーモニカバンド
歌劇 オペラの船唄 愉快な鍛冶屋 一枚 シルバースターバンド
ワシントンポストマーチ ベルフエガーマーチ 一枚 同
コロネット プロジマーチ 一枚 同
木琴獨奏 晝の鐘 一枚 ビクター・スタンダード・オーケストラ

映畫物語
ユニバーサル映畫 アンクル、トムス、ケビン 二枚 生駒雷遊
フオックス映畫 サンライズ 二枚 同

兒童レコード
童謠 ちゅうちゅうぼてぼて 一枚 宮下晴子 山田耕作
同 あかねこのいしおよ 一枚 櫻井富美子
同 コンコン小山の 一枚 村山忠義
お伽噺 浦島太郎 一枚 秋田耕村
兒童劇 物語家なき子 一枚 福田天園

株式會社 日本蓄音器商會
京城府黃金町一丁目

三四萬町歩に亘る 白頭山の高原地帯

農耕地として有望であれば 火田民を移轉させる

土地改良部の白頭山下高原地帯調査班六班三十名は八月末以來踏査中であつたが何分三四萬町歩に達する廣大な奥地の大高原をくまなく調査することゝて完全な調査は頗る困難でかつ又、宿所、食糧等にも不便がすくなからず非常な困難をたゝかつて調査を進めてゐたが小倉技師を班長とする第一班は分擔區域の調査を完全にをへ十月五日歸城することになり六班全部の調査終了は十月二十日頃になる模様である、なほ同地は鐵道局で計畫してゐる拓殖鐵道が完成すると交通も便利になり非常に價値を増加するので一部では早くも利權屋に着目せられたるが如く傳へる向きもあるが當局としては地形氣象諸調査の結果同地方が農耕地として有望といふことになれば火田民を移轉せしめ火田整理に使用する模様である

手を貸した籾に 難癖をつける

島民を鎭壓のために 仁川署員が急行

【仁川電話】京畿道富川郡德積面北里漁撈城(？)は仁川穀物商會へ渡る籾を帆船に積込二十八日開島を出帆、沿岸を航行中激浪のため船に破損を生じたので修繕すべく富川郡西德積面副老島に碇泊し島民三人の手を借つて積載のモミ四十二石を陸揚し修繕を終つて出帆しようとしたら島の親分朱德實外四十五名の村民がかけつけ籾四十二石は手數料として引渡す事を主張し德在所署の仲裁も聞かず籾を強奪せんとして益々悪化し暴動化せんとしたので二日朝仁川署からモーターボートで署員五名が現場に急行して目下取調べ中で前記朱德實は本署に引致され取調べ中である

金塊事件で 疑惑の判事

海州地方法院の 長岡氏突如退職

神戸において發覺した金塊密輸事件中モミヨノフの金塊事件の證言を依頼されその態度多疑惑の目を以て見られてゐた海州地方法院判事長岡時光氏は十月二日附突如退職を命ぜられた。これは現職判事がすくなくとも刑事事件に連座せしが如き嫌疑を受けることは司法官の體面

水野法務課長は本人から家事の都合により退職の願があつたから退官せしめただけで何も懲戒の如き意味のものでない、それ以上は辭めた人の事だから何も言へないといつてゐる

大阪から 一氣に

大連へ飛ぶ

日本航空株式會社の内鮮滿連絡第二回飛行は十月五日大阪發一氣に大連まで飛ぶ豫定である

九百七十餘圓を 水害義捐金へ

問題の競馬剰餘金を 競馬倶樂部から寄附

朝鮮競馬界始めての事件を惹起した秋季朝鮮大會第三日第六競馬への中止騒ぎで馬券投票者の拂戻しのため拂戻し出來ぬ剰餘金は九百七十三圓四十錢におよび、その處分方法は一般に興味を以て迎へてゐたが競馬倶樂部ではいろ〳〵と議をひねつた結果同日の競馬を得て先に水害を蒙つた咸鏡南北兩道への義捐金に寄附することゝなつたこれで適中投票券を放棄して馬鹿な目に會ふた人も寄附したことによつてあきらめがつかう、猶同競馬の投票計算數は左の如くなつてゐる

投票總數　二、六二七票
同金額　五、二五四圓
適中票數　六七七票
配當すべき金額四、一九七圓四〇錢
一票配當金　六圓二〇錢
配當した金額　三、一二四圓（五二〇票分）
配當なし能はざる金額九七三圓四〇錢（一五七票分）

朝風丸に 無電を据付ける

南鮮の不正漁船を 徹底的に取締る

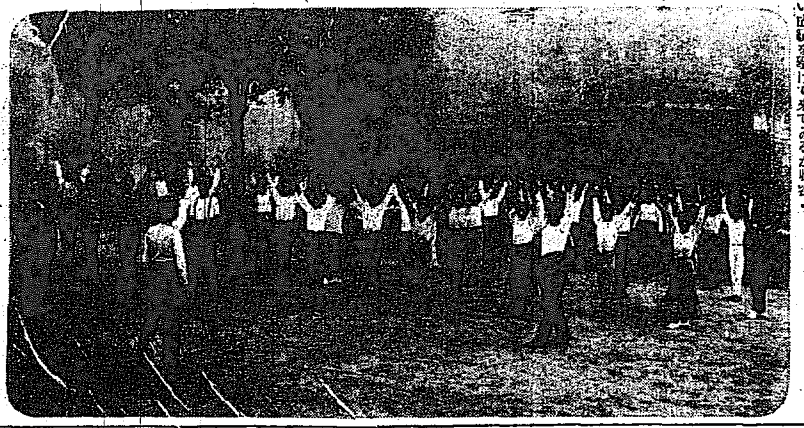
不正漁業船取締のため本府水産課では取締船朝風丸を建造し本年三月進水式を擧げ釜山に根據地を置き南鮮一帯の海面を取締り、これがため不正漁業船は全く跡をひそめるにいたつた、本府では更に朝風丸の機能を發揮せしむるため本年度豫算に一萬二千圓の無電据付を計上し近く工事に着手することになつてゐる、この無電は頗る優秀なもので遠く南鮮の海上から京城無電局とも發受出來るもので、これによつて同船は沖合に出動中一々その行動を通信し逃走した不正漁船はその行先を突止めて先方の警察に無電經由で通知することも出來非常に能率を發揮することになつたから南鮮の近海から不正漁船を一掃することが出來ると當局は大いに期待してゐる

栗の秋

なほ廿名の 入所を希望

愈々訓練を始めた 京城青年訓練所

九月十七日から開所された日の出校内に併設の京城青年訓練所は第一回四十八名の入所生を得て頗る良い成績を擧げて來てゐるが收容の實績に鑑みなほ廿名内外の余裕があるので、この際の入所を希望してゐる（寫眞は日出校内における訓練の實況）



獨逸造船工 罷業

全國工場閉鎖

【ベルリン一日發電】過般來賃銀問題より遂に勞資間の決裂を見るに至つたドイツ造船業にてはいよ〳〵豫定通り一日より五萬人の造船工が罷業を開始したので全國すべての造船工場は閉鎖のやむなきに至つた

仁川の火事

【仁川電話】三日午前一時四十分仁川府外里二四九番地および朝鮮館前酒造業李東濬方より發火、同家は直に焔火につゝまれたが穴門宮町消防隊が驅つけ消防につとめた結果同家を半燒し同二時十五分やう〳〵鎭火した。損害は約一萬圓、原因取調べ中

野口雨情氏 兒童園創設

【東京電報】民謠作家の野口雨情氏は今度東京府下吉祥寺六〇三に吉祥寺兒童園を創設した、乳兒又は學齡前の兒童を育てねばならないために身の處置に困つたり職につくことの出來ない母親や父親を自由に生活させるため赤兒や幼兒を長期間預かり教養すると

ハルピンに 馬賊横行す

虐殺するとの宣傳で 富豪連戰々兢々

【ハルピン二日發電】ハルピンを中心に馬賊跳梁しつゝあるが、さきに八萬元の身代金で釋放されたハルピン唯一の金滿家で吉林省議會議員某はまた〳〵人質となり馬賊は二百萬元を提供せざれば虐殺すると稱せてゐるなほ他の富豪數十名もねらはれてゐるので何れも戰々兢々としてゐる

踏み込んだ巡査を ピストルで撃つ

犯人は屋根傳ひに逃走

【東京電報】警視廳官房特高課では二日夜八時某事件被疑者を檢擧すべく砥非係長、伊藤警部、高木巡査部長等八名は淺草區金龍山瓦町四へ佐藤キリ方を包圍し高木巡査部長が眞先に屋内にふみこんだところ二階から一名の怪漢突然ピストルを二發發射し同部長は右顎下に重傷を負ひ昏倒したが屈せず追跡したが犯人は屋根傳ひに逃走した、同部長は淺草馬道町田病院に入院したが重態で同廳では非常線を張り犯人檢擧中

犯人の一味 捕はる

【東京電報】二日夜淺草に起つた警官狙撃事件に引つゞき警視廳は徹底的犯人搜索を行つてゐたが三日午前九時特高課員が警戒中の市内某所に立寄つた犯人の一味男一名女二名が逮捕された男は木村巳之助（三七）とてモーゼル式ピストルを擬し包圍の警官隊にこれを擬してゐたが警官隊は巧にこれを逮捕した、女は一味の丹野せつ子（二〇）と某事件の幹部の内縁の妻らしいと

妾の家へ 捨て兒

不義の果か

京城府安國洞一六八男李撥（三一）方の門内に二日午後八時卅分頃『本年陰八月十日生』と記した紙片とむつぎ數枚を添へて捨兒した者あり目下鍾路署で犯人搜査中であるが李撥は内地遊學中の李撥元の妾で常に兒なきをさびしみ『捨て兒でもあれば』と洩らしてゐたほどだからこの事情をきゝ知つた附近の者で仕業であらうとにらんでゐるが、同夕刻頃るのモダンガールが門前を徘徊してゐたのを目撃したものあり或は不義をした女學生が世間體を恥ぢての行爲だとも噂されてゐる

女子スポーツの花形

體育デー第二日の二日京城運動場で擧行した女子オリムピック大會では二百米リレー、二百米・三段跳に朝鮮新レコードを出したが寫眞は右から三段跳に優勝した深澤ますえ孃（女子實業）二百米に新レコードを出した山崎春日孃（啓星）五十米・百米・走巾跳の三種目に優勝した上瀬秋子孃（女子實業）である

賭博事件の判決

けふ京城地方法院で

京城府内大島町八番地職工非德太郎以下十三名にかゝはる賭博、賭博開張常習賭博幇助被告事件は三日午前九時より京城地方法院第七號法廷で白井裁判長係、松前檢事立會で開廷、いづれも求刑よりは減刑されて白井裁判長の下に左の如く判決言渡があり午前十時閉廷した

懲役十ヶ月　京城府大島町八　福井總太郎（四六）
懲役十ヶ月　同大島町三二　中野太平（五八）
懲役六ヶ月　同大島町四〇　山田清春（三〇）
懲役六ヶ月　同彌生町十二　原安吉（五七）
懲役五ヶ月　同大島町八　吉村辰次郎（四九）
懲役五ヶ月　釜山府緑町一丁目九四　板野悦二郎（三七）
懲役五ヶ月　京城府大島町四一　内田長三郎（五五）
懲役五ヶ月　山口縣熊毛郡平生町字清土手二八七　中田鶴松（四三）
罰金百圓　京城府大島町八　澤田米吉（三九）
罰金百圓　同彌生町十二　西本房吉（四七）
罰金百圓　同新町十七
罰金四十圓　立木德次郎（五四）
同初音町八五
罰金三十圓　山地仙太郎（四三）
同初音町八五
罰金二十圓　吉村芳藏（四五）
同大島町一八
罰金二十圓　船富安吉（四八）

府の水害義捐金

一萬四千八百餘圓を 咸南北兩道へ送金

京城府が募集した咸南北水害義捐金の締切は總額において合計一萬四千八百二十三圓八十六錢に達し府では關係當局と充分打合せを了し三日取敢ず被害の程度に鑑み左記の通り各道知事あて送金した

▲咸南道一萬三千三百四十一圓
▲咸北道千四百八十二圓

海軍日本一周機

不時着水

【横須賀電報】横須賀海軍航空隊の日本一周飛行艇エフ一號艇二號艇は二日午前八時横須賀に歸航の途中一機は午後五時半頃發動機に故障を生じ伊豆半島下田港に不時着水假泊した、他の一機は午後六時半頃豫定通り名古屋に着水した旨横須賀航空隊に電報があつた

火箸で咽喉 を突く

京城府本町三丁目植木職江原松太郎（三七）は高陽郡漢芝面新堂里植木職金三同（二七）を一日一圓八十錢の契約にて雇ひ二十日午後八時半頃金が一圓八十錢を請求したところ江原は矢庭に火箸をもつて金の咽喉をつき二ヶ所の傷害を與へなほもあばれまはるので附近のものが取押へ本町署巡査が通り合せ目下同署に留置取調べ中である

静岡市の火事

【静岡電報】二日午後七時四十分頃、静岡市安西町十七番地白井自轉車店附近より發火し十三戸全燒、三戸を半燒して同九時二十分鎭火した、同所は藝者屋および飲食店町とて一時は非常の混雜を示した

上海郵便局

下級事務員の罷業

【上海二日發電】上海郵便局の下級事務員に集配人全部は給料値上げ要求を提出し今朝來罷業を開始した、罷業の裏面には共産黨の策動あり當局はその成り行きを重大視し局の門前には裝甲自動車を据つけて警戒嚴重を極めてゐる

恐しい 京城の傳染病

赤痢の出ぬ 日は三日間

府内の傳染病は赤痢腸チブス猩紅熱が連日發生してゐる七月一日以降二十九日までの發生數の統計によると一名も患者の發生しなかつた日が赤痢三日、腸チブス七日で猩紅熱は斷續的で二十三日發生しない日があるまた一日に發生した患者數の最も多いのは赤痢九名腸チブス十三名猩紅熱五名である。

岩淵院長の 水害地視察

赤十字社朝鮮本部では去月廿六日醫員、事務員、看護婦各一名を北鮮に派遣し同地支部員と共に水害地の救護作業に從事してゐるが赤十字病院長も廿八日京城發同地に向ひ各方面を視察中である歸任は十日頃の豫定

大邱の競馬

大邱競馬倶樂部では秋季競馬を二十五日より四日間開催するはずであるが更に三十一日より十一月三日まで四日間を東雲町大邱河畔北里研究所前競馬場において擧行することになつた、因に同倶樂部の役員は左の通り改選、會長青木、副會長島田金四郎、常任幹事沼田、岩城、山北光德の諸氏當選した

一層安くなつたメーター附
タクシー
今回三哩一圓に延長致し京城間大略一圓で行けます、お迎へ市内無料、正確安全なるメーター附御愛乘を乞ふ
鍾銀横　京城自動車　電本一〇四〇・二七四四

京電の新社屋

府内南大門通り二丁目に新築中の京城電氣新社屋は昨今外部の竣成を見たので年内中に内部の補修を行ひ本年中に完成を見る豫定で、明年三月頃引越すことになつてゐる、なほ建築資金も最初は六十萬圓見當であつたが、その後設計替えの結果七十萬圓に增額した

神宮參拜

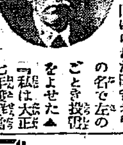
總數六▲六人▲内譯▲内地人四四〇八▲朝鮮人二〇六人▲團體▲京城師範團一四八人▲佐賀縣立商業學校四四人▲關東州金州農業學堂二〇人▲宮崎縣城農業學校二四人▲福岡縣二高等女學校七〇人▲平南江南普通學校六五人▲前年度總數九四六人

義捐金

（三日正午締切本社扱）

金拾參圓貳拾錢　京城貫金町四丁目　壹岐醫院一同
金拾圓　步兵第四十旅團司令部
金貳圓六拾七錢　京城南大門通三丁目京城運動具商店内　倉本會員一同
金參圓　京城旭町一丁目福山堂菓子店
累計金壹萬參千五百九拾九圓四錢也

人參湯



丁子屋の主人小林源六翁が京城府の勞働宿泊所新設費に五千圓寄附したとの本紙記事をみたと て鬱山縣の人『助けられた田舍者』の名で左のごとき投書をよせた▲『私は大正七年渡鮮當時不幸にして大病にかゝり、たゞ死を待つのみの時、ふとした事から、小林氏を知り、同氏の厚意で總督府醫院へ入院させて頂き萬事御世話をわづらはしました。▲おかげで目出たく退院今は内地の片田舍で無事にくらしてゐます▲小林氏は私の命の恩人であるばかりでなく一家の恩人です』（寫眞は小林翁）

撫順炭
官製煉炭
三國商會　京城本店

名産　扇印リンゴ
元祖　黄州林檎
黄州果樹園　代表者　穗坂秀一
▽世人一概に林檎と申しますも優良品あれば不良品もあります、本園はお客本位信用第一を主義とし最新化學的栽培を行ひ大量生産を以て統一したる逸品を提供し併せて價額の低廉を目的とするのであります
▽榮養價値から云へば含有のビタミンABC共頗る多く食慾を進め消化を助くる効力偉大であります
▽御贈答品＝三越の特別意匠になる新新優美の特製＝が取揃へてあります御用命願ひます
▽黄州驛立賣り林檎は本園産なり是非御買上を願ふ
中央特約店　京城　株式會社三越
南部販賣店　釜山　釜山食糧品株式會社

宮崎式ペーチカの御用意を!!
採暖裝置は何んと云つても永い經歷の有る宮崎組に限ります
帝國發明協會有功賞受領
年々改良を加へて居ります實物御覽下さい　龍山驛前
型錄進呈
特許宮崎式ペーチカ
新案宮崎式ペーチカ
各種煖房裝置
衞生水道工事
元祖ペーチカ
宮崎組本店　電話龍山八四二番　振替京城五四〇九番
京城府太平通二丁目
宮崎式ペーチカ特約販賣店　電話本局二八八九番

本場　秩父銘仙
見てよし　着てよし　爲によし
京城　おゝさかや　本町

ホシ大ソース

霞網
品質優良價格ノ低廉發送ノ迅速ハ弊商會ノ誇ナリ
極上絹糸製捕雀用
高サ六尺三尺二間横巾　參間　三圓四十錢
同　五間　五圓五十錢
同　七間　七圓七十錢
鴨用
高サ十一尺二間横巾　十間　十四圓
同廊糸製　九圓
其ノ他
雉捕用網各種
投網用麻糸各種　代金引換（捕雀用貳拾八錢　鴨用四十錢）荷造送料自擔
漁釣具一式
京城明治町一丁目交番所前
秋岡商會
電本四三九〇番
振替京城一二一五六番
御小賣並御申越次第定價表進呈

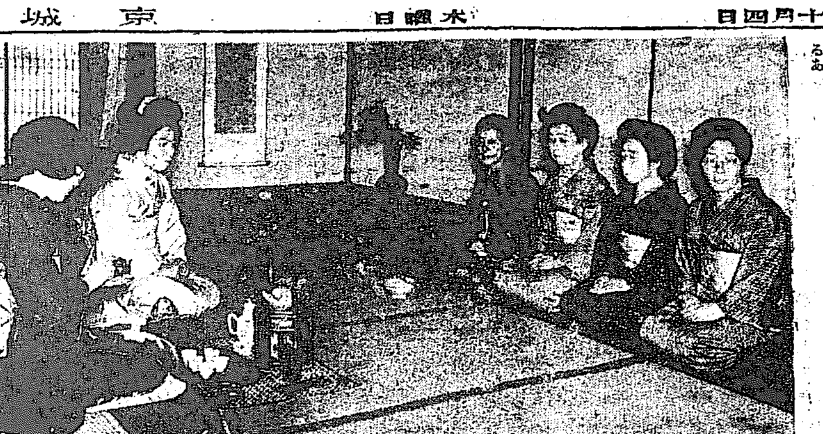
官參製精
人參精（百濟人參エキス）
京城本町二丁目
元賣捌所　貴生堂
電本一三八番

社債償還公告
當會社大正八年五月發行第壹回社債金五拾萬圓ノ内抽籤ニヨリ償還スヘキ社債金五萬圓ハ來ル十月九日償還可致ニ付元利金御受取被下度此段公告候也
償還金額　金參拾五萬圓也
支拂利子　壹千圓券金五拾九圓八拾錢
元利支拂場所　朝鮮殖産銀行本店
追而拾月拾日以後ハ利子ヲ附セザルニ付速ニ御受領相成度候
自昭和貳年拾貳月拾六日
至昭和參年拾月九日
昭和參年十月貳日
不二興業株式會社

御大禮記念競馬會
場所　京城東大門外新設競馬場
十月（五日　六日　七日）
社團法人　朝鮮競馬倶樂部

通仙會大會

―[illegible]正派瓶花の權威故[illegible]石翁氏の高弟堀好石氏は居を京城に有し大正十二年來から府内で各名流夫人を弟子に通仙會を組織してゐるが今回堀氏の入城を機とし府內旭町『ちとせ』においてけふ三日からあすにかけ大會を開いた會は各々を五席にわかち第一席瓶花、第二席瓶花、第三席展觀、第四席待合、第五席煎茶席で何れも上品にすべてとゝのひ府內として珍しい集である



婦人も精神的の何物かを創造せよ

文學博士　鷲尾順敬氏談

近來日本の婦人もいろ／＼の方面に男性と伍して活動して來た樣に思はれますが、これは一般において物質的の關係から來るといふ事も認めますが女性自身の自覺といふ事が一大原因をなして居るやうに思ひます。その結果として婦人の職業の範圍も擴張されて男性の範圍をも浸蝕されて來たとも見られるやうになつて來ました。殊に婦人が高等教育を終つて直に家庭の婦人となる人もありませうが社會に進んで實社會に活動する爲に一定の職業を求める婦人が多くなつて來ました。之は當然の事と思ひます。しかしながらこれ等の婦人が一定の職業につき暮してそこから何を求め、何を得やうとして居るのでせうか。勿論婦人は男子と違つて性慾のみが生命ではなく實に婦人は妻として母として重大な使命をもつて居るのであります しかし婦人が子供を養育しこれを成長させると同時に更に精神的の子供を産むといふことも考へて欲しいと思ふのであります。職業についてその間によい人生の伴侶を搜し求めて樂しい家庭生活に入る婦人もありまたたゞ漫然とその日／＼を送つてゐる人もありまた自分の職業によつて何か自分の胸に適したものを創造しやうとしてゐるひともありますが何かを創造してゆかうといふひとは婦人には誠にすくないのであります、これは誠に残念なことと思ひます私はそうした婦人によく何かを創造するやうによくいひますがそれが

ハジメテ ウソヲ イツタ オハナシ

キイ トウイチ

アダム ト エバ ノ フタリ ハ オイシイ クダモノ ノ タクサン アル ソノデ マイニチ タノシク クラシテ オリマシタ カミサマ ハ ドノ クダモノ デモ カツテニ タベル コト ヲ オユルシ ニ ナリマシタガ ソノ ウチ 1ポン ダケ タベテハ ナラナイ ト オオセ ニ ナリマシタ アルヒ ノ コト エバ ガ ナンノ カンガエモ ナク ソノ キノ ソバ ニ ユキマスト 1ピキ ノ ヘビ ガ アタマヲ アゲテ『オバサン オバサン』ト ヨンデ イマス『ナニ?』『オバサン タチ ハ ナゼ コノ キノ クダモノ ダケ メシ アガラ ナイ ノデスカ?』『デモ カミサマ ガ イケナイツテ オツシヤツタ ノ ダヨ』

『ソンナ コト ハ ナイデシヨウ コノクダモノハ タクサン ノ クダモノ ノ ナカ デ イチバン オイシイ モノ デスヨ…… ワタシ ハ タビ タビ タベマスガ カミサマ ハ ナン トモ オツシヤイ マセンヨ マツタク オイシイ デスヨ』

『……』

『ナサケ ブカイ カミサマ ガ コンナ ニ オイシイ モノ ヲ タベルナ ナゾ オツシル ワケ ガ アリマセン ヨ ワタクシ ハ マイニチ タベテ イルノデスモノ ヒトツ タベテ ゴランナサイ』

エバ ハ ハジメ ノ ウチ ハ カミサマ ノ オオセ ヲ ココロ ニ トメテ オリマシタガ ヘビ ノ ジヨウズナ マドワシ ニ ヒキツケラレテ テヲ ノベテ ソノ キ ノ クダモノ ヲ ヒトツ タベマシタ ヒトツ タベタ エバ ハ マタ ヒトツ トツテ ソレ ヲ オツト ノ アダム ニ ススメテ タベサセマシタ。

カミサマ ノ オトメ ニ ナツタ クダモノヲ タベタ フタリ ノ ココロ ニハ イマサラ ノ ヨウニ アタラシイ クルシミ ノ ワキタツ ノ ヲ オボエ マシタ アダム ハ エバ ニ『オイ ワタシ ハ イママデ ニ ナイ カワツタ コト ガ ココロ ノ ナカニ ワイテ キタヨ』

『[illegible] ワタシ ノ ココロ モ!』ト エバ モ ウナヅキ マシタ『ワタクシタチ ハ ケフ マデ コンナ クルシイ コト ヲ シラナカツタ イツモ ヨロコビニ ミチテ オツタ ノ ニ』ト カナシソウナ メ ヲ エバ ニ ムケマシタ』

……（ツヾク）……

社交振り鮮かな 小クーリツヂ

溫泉の夜會で茶目る

【シユーペリオル發聯合】目下當地に避暑中の米國大統領クーリツヂ氏と同行してゐる御曹子ジヨン・クーリツヂ君は一鐵道會社に平社員として入社し平凡な職歴を履まうと決心してゐる程で健氣な青年だが一夜ひそかに父君の膝を拔け出し避暑地からぬソロン溫泉の夜會に出席して大いに茶目振を發揮した。勿論大統領の御曹子とてジヨン君の前後には人知れず角袖がお供してゐたがジヨン君は[illegible]に挑戰するし美しいお嬢さん連とのダンスなどはそこ／＼にオーケストラ臺に飛び上がり流行のサキソホーンを手に取つて一曉中樂手の役目を果したそればかりかダンスの合間には得意の美聲で幾つも歌を聞かせるといふさばけ方でヤンヤの喝采を博した。サキソホーンなんか何處で稽古したんですと問はれるとジヨン君『別に稽古といふ程の事もしないが親父が音樂すきだからその間隙でもあると見えてすぐ覺えちやつた』とすまして答へ疲れもしないで明け近くまで大はしやぎであつた

夜間の飛行ランプ

【パリ發聯合】今度フランスでは夜間飛行を行ふ飛行機に備へつける強力なランプが發明された。それによると夜間千フイートの高度をたもつて飛ぶ、飛行機上からこのランプの光りによつて地上が晝間のやうに見える。それに又着陸に際しても着陸地點から光線の放射だの目標のかゞり火などを全然必要としない。すでにこの夜間飛行ランプは試驗すみで好成績を收めてゐる

煙草を吸ふ女がイギリスで激增

經濟統計委員の發表

【ロンドン發】イギリス經濟統計委員會の發表によるとイギリスでは最近女子の喫煙家が非常に增加した即ち千九百十四年度イギリス全土の人口一人につき平均二、四ポンドの喫煙率を示してゐたのが千九百二十七年度には三、四ポンドとなりこの傾向は今後益々いちじるしくなる模樣である原因はシガレットを吸ふ風習が女子一般におよんだためであるとなほ統計表はイギリスが千九百二十一年度には諸外國から輸入した葉タバコの三、三パーセントを一般の消費に提供したが千九百二十七年度には十八、四パーセントの葉タバコを提供してゐると明示してゐる

マスコットに小龜流行

【パリ發聯合】當地の流行にあたパリの有閑階級はそれからそれへと流行に變態性を求めて行く。パリ最近の流行の一つはマスコットとして小龜が愛用される事でしかもこの點では金がかゝらないとあつて龜の甲に寶石をやたらとちりばめいきなブルジヨア婦人がこれを手にしてあるくなどゝは變な趣味もあつたものだ

露支間に電話開通

通信關係密接となる

【ハバロフスク發聯合】ハバロフスク、ウラジオ、ハルビン間の露支國際電話通信線完成のため露國二百五十萬ルーブルの經費を投じて昨年來着々工事を進めてゐたがいよ／＼十月一日より開通の運びとなつた、今年の夏はウラジオ方面は連日の雨續きでその上ゼヤ沿一帶に大洪水等あり開工事の進捗に多大の支障を來したがソヴエト、ロシヤ極東管區當局は全力を開工事の完成に盡くしたものですでに開通を見てゐる露支、ハルビン間長距離電話と相まつて露支兩國の通信關係が非常に密接となる譯である

酒類料理の心得

御飯のお菜とは獻立法を變へて

普通の御飯のお菜と違つてお酒の肴すなはち酒肴等に用ふるのは特に酒類料理と名付けておりますが、これは普通のお菜とはこしらへ方に一寸手心が入りますから、惡醉しやすいものです。そこでお獻立に際して特別の注意を致さなければなりません。すなはちつぎのやうに

▲吸物―これはお汁を主として拵へたもので、一番最初に出します。その刺戟によつて食慾を振起させやうとするものであります。

▲口取―甘、鹹、酸、苦、辛等の料理を一皿に盛り合せてなほ色彩の配合に注意して作り、客の嗜好によつて隨意に摘んで戴く爲めのものです。昔は初め取肴と呼んだのださうです。

▲刺身―これには季節のものを撰んで適宜用ひます。

▲燒物―お儀式の時のやうに、尾頭付の鯛と限つた事ではありません。シユンの魚を食ひ味よく仕上げて用ひればよいのです。

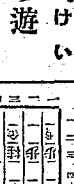
▲煮物―甘味煮、煎り鳥、或は季節品の煮き合はせ等、種々なものゝ中より適宜撰んで用ひます。

▲酢の物―これにも季節物を用ひます。

▲茶碗盛―吸物と同じく汁を主としたものでありますが、更にあつさりと仕上げます。

以上を酒肴一通りと申します。必ずこの通りしなければならぬ譯ではなく、適宜取捨して獻立を作ります。更に『取肴』等ととなへて主人から特別の品、例へば自身漁したものとか珍品を饗したら、水菓子類を添る事もあります（東京御茶水女學校調べ）

えんげい



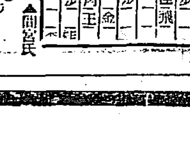
浪花館の遊三一行

拾三年振りで、京城を訪れた落語の三遊亭遊三、一行は二日から明治町の浪花館で開演したが文學萬歳で人氣者の横山エンタツ、須賀通[illegible]、女道樂[illegible]は笑の家住之助、歌女等が揃つて居るので、近來にない人氣を呼つて居る。遊三は評判の美聲家であり、おどりも達者、話しは愈々圓熟の境に入つて居る。エンタツの萬歳は、上品で、厭味がない。住之助、歌女の器も達者なものである。（寫眞は高座のエンタツと女道樂の住之助）

將棋新手合（完）

於東京市日本橋蠣殼町一ノ四

飛角交 △六段 阪塚勘一郎（東京）
飛落香 ▲二段 岡宮純一（東京）
（圖は前號揖了の局面）



持駒 △阪塚氏 歩歩　▲岡宮氏 金歩歩

△六五桂▲九五角△五二玉▲七三角ナル△八八歩▲同玉△三七歩ナル▲同飛△二五桂▲三六飛△六二角▲九一馬△七六桂▲九七玉△八六桂成▲七三金△七八桂成▲九六玉△八九桂成▲九五玉△七四金迄にて阪塚氏の勝

（溝呂木七段講評）

（上手方）六五桂跳ねは、後手となるが先手に玉將を逃げ、次に中段に出る含みで良い手である。

（下手方）同玉は惡手である、此處は潔く七七桂と跳ねて戰ふ處である。

（下手方）九五玉は充分入玉の狙りで上つたのであるが、誤算である此處は惜いが八六香と打つて緩々と入玉策を圖る處である。

（上手方）七四金打ちは機敏である。

中央館（四日から）

▲パ社作品『南海のアロマ』全九巻ギルダ、グレイ嬢主演▲時代劇『旗本五人男』前篇十四巻、松本時之助、小金井勝、環歌子、阪東三右衛門、岡島艶子主演

大正館（四日から）

現代劇『おい三太夫』全六卷、現代劇『戀のキャンプ』全八巻、内田、島田、岩田主演時代劇『白頭は鳴る』全九巻

竹陽會演奏會

京城竹陽會では來る六日午後六時より長谷川町公會堂に於いて琴古流尺八演奏會を催す事になつた

JODK プログラム

拾月四日【木曜日】

午前一〇、〇〇 氣象概況、各地天氣實況
同 一一、〇〇 料理獻立、日用品値段
午後〇、三〇 家庭美容講座『秋の容姿に麗はしい[illegible]』京城美粧院 [illegible]コト
同 三、四五 ニユース
同 六、〇〇 童謠 レコード數 中林英[illegible]
同 六、三〇 [illegible]
同 七、〇〇 筑前琵琶『新曲 [illegible]』伊藤旭仙
浪花節『山鹿護送』東家竹坊
同 八、二〇 ニユース
同 八、二五 伽倻琴並唱 沈相健 [illegible]
短簫獨奏 姿と合奏 趙東爽 池龍九
同 九、二五 時報、氣象概況、プログラム發表

中風病
如何なる永年の難症も急効の專門藥あり 希望者申込あれ無料進呈す
播州明石市外小山 普光山本坊

撞球台 器具羅紗 [illegible]
球界覇王
日本東京京橋日吉町 株式會社 日勝亭
見本型錄進呈

御見舞 御土産ニモ
鑛泉應用ノ銘菓
朝鮮名産 深山の雪
蜂蜜松の花入
各地菓子食料品店ニテ御求メ下サイ

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科
二宮病院

全乳
東亞牧場

好いものは本能的に
お子様が御承知です
本品が如何に御要兒に滿足を與へるかをお試し下さい
ネツスルミルクフードは滋養豊かな牛乳に小麥の貴重成分を配し母乳の代用に又補ひに離乳期の榮養に愛兒に力を與へ發育を促します
見本進呈 神戸三宮郵便局私書函四一七號
本品の調理には必ず罐に添付の使用書を御熟讀下さい
乳兒榮養 粉末調製乳
ネツスルミルクフード
藥店食料品店にあり

F. 108

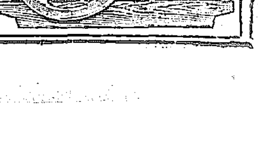
一日醉で頭痛のする時の一服
ノーシン
のんで御覽◆忽ち爽快に元氣回復
紳士粹人のポケットには常にノーシンあり！

月顏石鹸
製造元 大阪 [illegible]石鹸工場
發賣元 大阪 西脇商店

鞄と文化夜具入
旅行具は是非
高木へ
鞄各種及文化夜具入製造
京城本町一丁目三六 高木鞄店
同 一丁目一八 高木支店

花柳病專門
京城本町警察署向側入ル
夜八時迄
和田醫院

農林省比較審査最高位入選
カドタ 石油發動機
主基齋田御用機
大禮記念國產振興東京博覽會 優良國產賞受領
精米機 揚水機 在庫豐富 御照會ヲ乞フ
カタログ進呈
京城太平通二丁目五八
門田鐵工所 京城出張所
電話本局二六八番



賣れる／＼!!
書店は驚嘆！ 小社も驚嘆！
鶴見祐輔氏の大快著
英雄待望論
さすがの大部數！忽ち賣切!! 大奮發更に
再版大增刷出來！
今スグ書店へ
早く！早く！
一冊五十錢
全國書店にあり

燃料動力の 國際會議開かる (下)

世界動力會議

第一回の世界動力會議は一九二四年(大正十三年)七月ロンドンで開かれた。開會式にはイギリスの皇太子殿下が出席されて一場の演説を試みられた。元來此の會議は英國電氣機械工業聯合の發起で開かれたのであるが世界の三十何ヶ國から代表者が集り、非常に有意義な會合であつた。會議のプログラムは大體次の如きもので、各國の名士や専門家が有益な研究を發表したのである。

一、各國の動力資源研究。
二、科學的發案、研究、並に水陸航空運輸の研究
三、各種專門家の會議。
四、動力消費者と各種生産機械製造者との協議。
五、各國の專門教育に關する研究と世界各國の財務的並びに經濟的研究及び常務上の情報を蒐め、又其の編輯、交換、頒布を爲す爲め適當の地にワールド・ビーローを設置する件。

議會と日本

日本は有力なる海軍國であるから海軍縮小會議に於て重要な地位を占めるのは當然な事であるが、動力や燃料に關する會議に於ても日本の專門家が立派な研究を發表して他の第一流國に劣らない見識を示すやうになつたのは頗る喜ばしい事である。然し日本の公衆はそんな事には一向無關心のやうである日本は水電氣國でありながら其の國民が動力や燃料の國際會議に殆んど無關心とあつては甚だ心細い譯である。我が國の各種事業中アメリカ人が進んで投資するのは水力電氣だけである、世界的な大所高所から見て此れが一番大きな事業だからである無煙デーが行はれ、國際會議が開かれた此の機會に燃料と動力の問題に就て世人の注意を喚起したいと思ふ

明年度の米穀需給 持越米を餘す程度

◇……供給七千六百萬石
◇……需要七千一百萬石

【東京電話】昭和三年度第一回米穀收穫高は六千百二十九萬六千二百六十石でこれを基礎として昭和四年度の米穀需給關係を見ると、人口増加率を七十萬と推定し四年四月末日現在人口は六千二百五十三萬二千余人と推定される、次ぎに七月一日現在の朝鮮米から推した本年度持越米を七百萬石とし、移入米數量は本年度の移入状況および臺地朝鮮米の作柄から見て朝鮮米移入六百五十萬石臺灣米移入二百萬石程度の見當である、從つてこれを基礎とする需給關係は左の如き結果となる

供給 合計七千六百七十九萬石
需要 消費高七千五十三萬石(一人當消費一石一斗二升八合、最近五年平均)▲輸移出高百萬石
合計 七千百五十三萬石
差引 供給過剩 五百廿六萬石
(五年平均)

即ち昭和四年度は外米輸入なしとするも尚相當持越米を餘す程度のものである

預金增貸出減

銀行集會所調査、京城組合銀行九月末現在狀況は預金八千三百七十一萬五千餘圓、貸出七千五十二萬六千餘圓で前期に比し預金二百七十九萬四千餘圓增、貸出八十萬五千餘圓減を示した前年同期との比較內譯は左の如し(單位千圓△減)

		比前年同期
預金		
定期預金	[illegible]	[illegible]
當座預金	[illegible]	[illegible]
特別當座	[illegible]	[illegible]
通知預金	[illegible]	[illegible]
諸預金	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
貸出		
証書貸	[illegible]	[illegible]
手形貸	[illegible]	[illegible]
當座貸越	[illegible]	[illegible]
割引手形	[illegible]	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
手許有高		
有價證券	[illegible]	[illegible]
預ケ金高	[illegible]	[illegible]
金銀有高	[illegible]	[illegible]
備考		
朝鮮殖産銀行 公共團體貸付	[illegible]	[illegible]
中拓金融部貸付金	[illegible]	[illegible]

今後は 貸出膨脹か 資金需要期來る

更に京城組合銀行九月中の預金貸出を前月末に比すれば預金百五十萬五千圓を増し、貸出は二百十三萬二千圓を減じて居るが九月は七、八月の閑散期を過ぎて九月の資金需要期となつたに拘らず、反對に七、八月より貸出減、預金增加を見たのは、一般の整理を嚴[illegible]切つてゐる、然しこれは賦の資金需要は、籾資金、多物資金、米穀資金など總て十月に入つてから需要となるのでこれが準備のため貸出金が回收された、ためである。

即ち貸出の減じたのは手形貸が前月末に比較して二百二十萬圓を減じ荷爲替は一般商取引がやゝ繁忙となつたので、約八萬圓の少增を示した。然して預金の增加したのは定期の二百萬圓、當座の百七十萬圓、通知二百八十萬圓で、それだけ各銀行の貸出準備がとゝのつた譯で。かくて昨今の金融界を見るに、籾資金、多物資金の需要があり、米穀資金も出廻り期が近づき、續々申込みがあるなどより察すると、今後は貸出の膨脹を見るものと觀測される五月末以降の京城組合銀行預金貸出表左の通り(單位千圓)

	預金	貸出
五月末	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]
九月末	八三、七一五	[illegible]

江景の 米穀大會 とその日程

第十一回全鮮穀物商組合聯合大會は五日から向ふ三日間忠南江景で開催されることになつたが、出席者は全鮮各地から約三百九十余名に達し五、六の二日は各地からの提案を附議される筈である而して七日は二千五百余の貯藏米品評會の審査が發表されることゝなつてゐる

正金建値引下

【東京電話】正金銀行は三日爲替建値を對英米とも一ポイント引下げ對米電信賣四十五ドル八分五對英同一シル十ペンス十六分の九とその他もこれに準じて變更した

月初から 鮮銀券は增發

三日に發表された鮮銀券は發行高九千三百七十七萬八千圓、正貨準備四千三百八十一萬圓と前日に比して十二萬三千圓の增加を示したこの增發は少額であるが、月初めの回收期に拘らず增發を見たのは漸く資金需要期に入つたためである。

辰馬と鮮航會問題 斡旋者を物色中 解決の鍵は荷主…。

鮮航會問題は十月の出廻り期近づき鮮航會と辰馬汽船の競爭が激甚であらうといはれてゐた折柄、今回鮮航會の讓歩で鮮航會と辰馬の協議が成立しさうな形勢となつて來た。即ち鮮航會側では從來辰馬に鮮航會加入を慫慂したが辰馬側では加入の意志なく、しかも辰馬の加入について運賃協定と、配船制限を條件としてゐたのが辰馬側の通牒に觸れ、協定不可能となつたのである。然るに鮮航會側では最近鮮航會協議の結果、辰馬と競爭するの不利を悟り、この際運賃だけでも協定せんと從來の態度を一變し、日野大阪米穀會長に調停を依頼して來たので目下日野氏はこれが斡旋中である、しかし辰馬汽船は有力なる財閥を背景にしてゐるだけに態度強く、大阪米穀會、朝鮮穀物聯合會の調停では解決困難の觀測で、この際辰馬側を動かすには辰馬の荷主より他にないと、現在仁川に三、四名、群山に二、三名、鎭南浦に二、三名辰馬の荷主があり鮮航會側ではこれにも調停を依頼すべく、目下適任者を物色してゐる有様である。

大興電氣株拂込

大興電氣會社一日重役會を開催、總株數四萬株の內新株二萬六千株に對し一株六圓五十錢の拂込徴收を決定した新資金十六萬圓は近く新事業費に投せらるゝ筈である(大邱)

不二興業の募債 一部は舊債償還

不二興業會社は殖銀仲介、山一證券のもとに東京で第四回社債百萬圓を年利六分二厘のパーで發行準備中であるが、來る十日に拂込まれるはずである。しかしてこれが收容金は現在同社の負債第一回五十萬圓內殘り三十五萬圓、第二回二百萬圓、第三回二百萬圓合計四百三十五萬圓あり、何れも九分三厘乃至九分八厘の高利であるので、この內三十五萬圓を償還し殘り六十五萬圓は運轉資金に振當てることになつた

殖銀の 殖産積立好績 七百萬圓を突破

殖産銀行は御大典記念のため殖産金を勸誘した結果九月末日の締切までに七百四十萬圓を突破し、豫想の五百萬圓を遙に突破した、しかしてこのほか未拂込分も脫漏め中であるがこの分では八百萬圓に達するの見込であると

九月鮮內會社異動

京城商議調査、鮮內に於ける九月中の會社異動は、新設株式八社公稱資本金二百六十三萬圓、拂込百十五萬七千五百圓、合資十三社二十一萬三千圓、合名四社六萬六千圓、合計二十五社公稱資本金二百九十萬九千圓拂込百四十三萬六千五百圓で増資したるもの合資二社一萬三千圓、解散したもの合資二社一萬三千圓、合名二社一萬二千圓である、尚九月末に於ける鮮內に本店を有する會社現在數は左の如くである

	數	公稱資本金	拂込金
株式	[illegible]	[illegible]	[illegible]
株式合資	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合資	[illegible]	[illegible]	[illegible]
合名	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]

洋灰は在荷薄 併し漸次緩和か

セメントの需要は內地殊に東京は今春來の降雨で工事遲延してゐたものが、九月以來好天氣續きで事業の進捗し九月中旬には全國的に品不足をつげるに至つた、殊に東京は各社とも在庫殆どなく小賣商から需要品を逆に買入れるといふ狀態なので、會社側では最近一樽十五錢方の値上げを行つた模様である一方京城は一時品薄をつげてゐたが、最近は在庫も豐富になり一樽(五十キロ入)一圓六十五錢乃至一圓七十錢內外と相場も變らないしかし會社側協定の生産制限は九十兩月は從來三割二分であつたものの二割六分と六分增に十一月は三割と二分增に制限緩和が行はれてゐるので、東京の品拂底も漸次緩和されると共に相場も軟調を呈するであらうと觀測されてゐる

內定せる 仁取の增配 一割五分

仁川米豆取引所では來る十九日同所で定時總會を開き前期より五分增配の一割五分配當案並に取締役監査役改選、定款第五條中存立期限大正十八年五月三十一日までを昭和十四年五月三十一日までと改むる件を附議することになつた。利益金處分案左の通り
▲十二萬二百四圓四十五錢當期利益金▲三千六百九十六圓三十錢、前期繰越金▲合計十二萬三千[illegible]▲この處分▲六千五百圓別途積立金▲一萬二千五百圓株主配當金年一割五分(舊株一株に付金三圓七十五錢、新株一株に付金九十三錢七厘五毛)▲四千九百[illegible]圓四十八錢後期繰越金

咸北の 木材輸出有望

北鮮殊に咸北地方産の木材(主に落葉松)は年產移出額十二、三萬尺締で枕木、電柱等に使用せられてゐるが、最近の輸移出の主なるものは左の如く頗る有望視せられるに至つた
國際運送扱角材六千石、松丸太四千五百石(芝浦、伏木、新潟行)▲榊林公司扱角材五千五百石(芝浦行)角材五千五百石(宵島、咸南福行)

鮮産松茸拂底

松茸は朝鮮物がモハヤ一巡し安値物としては皆無の狀態である、而して內地物の上等品が品薄ながら取引があるが、相場は一定せず目下上物百匁一圓七、八十錢を唱へてゐる

生果秋祭氣分

生果は保合ながら氣配頗る堅調、秋祭需要稱へに、栗柿、梨、苹果等はぼつぼつ思惑筋の買氣を含み一段と強調を唱へるに至つた

綿布高唱

米棉五錢安、印棉五錢安に三品小鷹く保合、市中現物は適品カスレ三、四圓高を發表し棉高含みである。

鮮銀帳尻(二日) 單位千圓

		比前日
發行高	九三、七七八	增 一二三
正貨準備	[illegible]	[illegible]
保證準備	[illegible]	[illegible]

日銀帳尻(二日)

發行高	[illegible]	[illegible]
正貨準備	[illegible]	[illegible]
限外發行	[illegible]	[illegible]
貸出高	[illegible]	[illegible]

東京コール(三日)
翌日拂 九厘五毛乃至一錢一厘
無條件 九厘乃至一錢一厘
月越 九厘乃至一錢一厘

海外爲替(鮮銀建値)三日
倫敦 一志一〇片三二分一九
紐育 四五弗八分五
上海 七〇兩八分七

海外經濟電報

倫敦銀塊 二六片一六分ノ[illegible]
紐育銀塊 五七仙八分五
米棉 [illegible]
日米爲替 四五弗八分七
印棉 [illegible]
スチーナル株 [illegible]
アナゴンカ株 [illegible]

取引停止(二日)

▲時計 鐘路二ノ九 中央堂時計店 伊藤又作 ▲米穀 觀水町四の一六七 李彰雨

穗落

かつて井內鐵鐵理事はスポーツと業務について鐵銀選手と懇談したことがある▲今回スポーツと業務の連鎖が實現された▲京電が增據の職務に全社員を動員した▲鐵谷敎など選手連、三阪選卿はそれぞれ堅持に從つて優秀な成績を擧げた▲殖銀が御大典記念の殖産預金に選手連も責任額を果さうと大奮鬪の結果、これ又頗る好成績を收め▲何でもグラウンドで鍛へた身體で京電、殖銀の幹部ホク〳〵もの▲京電が選手連にパンフレット十萬枚を配布して宣傳す▲と云ふ。こんなことが原因して仕事ふ日く『麥を稱みのみならず春にまで勢増して來年の食糧の用意しよう』『食物は甘藷や米、麥、大豆、小豆の混食としよう』

株式(三日)

京取短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
京取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三鑛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
金剛	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

算定と日歩

銘柄	算定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
電新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 短期 當日 [illegible]枚 長期 [illegible]枚 累計 [illegible]枚

短期賣買玉表

	賣方	買方	建玉價
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄		寄付	大引	高値	安値
大新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
	後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	大引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

	寄引	大引	高値	安値
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京現株

銘柄	
株新	[illegible]
鐵新	[illegible]
同新	[illegible]
東拓	[illegible]
同新	[illegible]
富士紡	[illegible]
日石	[illegible]
滿毛	[illegible]

安東株式 前日 前寄 大引 前引 本日 [illegible]

期米(三日)

仁川

	當限	中限	先限
前場 寄	二六·四〇	二六·八五	二六·八〇
(一)〜(十)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場 (一)〜(七)	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東京 前場(先) (一)〜(七) [illegible] 後場 (一)〜(八) [illegible]

大阪 前場 當寄 止め 中寄 止め (一)〜(十) [illegible] 後場 當寄 止め 中寄 止め (一)〜(六) [illegible] 引アト 七十五錢

	當限	中限	先限
帳入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高(石)	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計 [illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

兵庫 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible] 止め [illegible]

下關 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible] 止め [illegible]
桑名 先限寄付 前場 [illegible] 後場 [illegible] 止め [illegible]
鮮內延べ(前三日)

釜山(角ヶ發良 丸ケ發良) 十中 十來 十一中 十一來 寄付 大引 高値 安値 [illegible] 出來高 [illegible]石
大邱(現物發良) 十中 十來 十一中 十一來 寄付 大引 高値 安値 [illegible] 出來高 [illegible]石
群山(現物丸七三等四等) 十中 十來 十一中 十一來 寄付 大引 高値 安値 [illegible] 出來高 [illegible]石

大阪棉花

	寄付	止め
前場 十限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

◎二十五センチメートル

大阪綿絲

	前場 寄付	同引	後場 寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

橫濱生絲

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]
後場 當限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

現物屑絲 [illegible]

鐘平銀 前日 本日 前場 後寄 大引 前寄 大引 當限 [illegible] 先限 [illegible]

大阪砂糖

	寄付	大引
當限 前	[illegible]	[illegible]
當限 後	[illegible]	[illegible]
先限 前	[illegible]	[illegible]
先限 後	[illegible]	[illegible]

京城手形交換高(三日)
枚數 [illegible]枚
金額 [illegible]錢

市中米價標準値
丸キ四等玄米 二六圓五〇
白米卸値(百キロ) 二三圓〇〇
仁川一等白米 二八圓二〇

株式(三日) 見送り勝ちで 依然味がない

前場 昨二日後場小保ちの劇先今朝は內地の廻りなき商況を移して味なく寄付き依然見送り勝ちで前場も閑散であつた、かくて昨後場止に比し京取同形大新十錢安東新十錢安であつた

冴えない場面

後場 前場味なき劇先、後場も一般に見送られ京取の寄付十本のみで依然冴えない場面を見せた

材料出現までは まだ焦付くか

待ちに待たれた出題も何等効を奏せず新東の百八十一圓を中心に依然保合狀態を示してゐる、かくの如く現在の大保合相場は外部の材料にては少しもその影響なく何か大材料の出現でもない限り動搖は不可能である、若し材料なしで動くとすれば仕手の腕力によるが或は双方中何れかが繩張を踏さねばならぬ、併し過日來買淺んでゐた宮川一派は正株をドシ〳〵引いて居るから未だ買ふ丈けの餘力はあるものと推察されるし、彼等は高値には見送り安値には拾ふ方針を採つてゐるから仕手關係から見て大きな下げ相場の出現もあるまい、一方材料から見ても張氣の現在目標としてゐるのは御大典景氣であるが、これはモハヤ以前から言ひふらされてゐるから左程期待されるものでもあるまいか、又は他に何か大材料でも出來るにこの相場は仕手の策動によるか、又は他に何か大材料でも出來ない限り保合破れは望まれず當分は焦付きのまゝ推移するのではなからうかとも見られた

仕手の 向背に注目

前日東新は百八十二圓臺から八十圓臺に下押したが、他合は依然強く底をは侮り難い所がある、併し期米安を受けて此邊で叩き戻す氣配もなく時機待ちの姿である、かくの如くなので大きな材料でも出現しない限り相場の動き足も付くまいと見られてゐるが、一方此邊安い所を買込まして其中に好機來らば賣るのではないかとの觀測もあるから仕手の向背は相當注目すべきであると

支那問題の 成行を重視す

近時人氣を刺戟する程の材料なきため相場は愈々寂れ切つてゐる、何分腕力相場丈けに各々自重し小材料にては出動せず好機の到來を待つてゐるが、現今市場の人氣は宮川一派に對する觀測と京株の將來は一般に買ひ應き賣方がちは手控へられてゐる、併し現今の如く材料の缺乏の際は双方見送るより外なく從つて目先は轉じて支那問題の成行如何となり相當重視されてゐた

京取は 地方筋よく買

京株を中心に諸株一齊に味なき場面を見せて居るので双方氣乘らず只見送られてゐるが、京取株に對しては地方筋の注文ありて安値には依然買向はれ今朝も二十五圓五十一、で正崎買の松山賣ひと言ふ手合せがあつた併し目先これと言ふ確定的な材料もないのに買進むことは考慮を要するが、五十錢處の買物はまず無難であらうと見られた

商內は閑散 主なる手口

今朝も依然味のない場面を見せてゐるので双方見送り勝ちとなり從つて商內も見る可きものはなかつた、只目立つたものとしては京取に對し正崎の新規買りに松山の手仕舞物があつた、かくて昨後場の出來高四五〇枚に對し今朝は京取[illegible]大新二〇東新一〇合計[illegible]枚であつた、このうち三〇枚以上の手口を示せば左の如し
京取 買方正崎一〇〇▲賣方松山一〇〇
東新 賣方松山五〇田中四〇▲買方松山五〇新田三〇

京取代引增加 日步二錢引上

味のない場面を見せてゐるので双方共川筋は見送られてゐる、かくの如くなので今朝は京取日步十三錢と前日より二錢方引上げられ代引尻にも大した變化なく代引尻も二千六百二十枚と百五十枚を増加した、一方大新は七百七十枚と百枚を、東新は二千〇五十枚と百枚を各々減少した

つよきよわき

期米 內地一回擬想の蓋を明けて見ると六千百萬余石なんで驚くすら露にしてない數字が飛び出して來るのだから賣方も增らすに投げ出すのは無理もあるまい
△相場はどう〳〵二十六圓臺に叩り込んでしまつた
△こうなるかと氣になるのが東京買方戰略筋で今では廿萬石の渡をくゝつてるので暇近は獅ダイヤモンド見たいに光つて居るも
△結局齒摺りが豆腐摺りに終られ

株式 期米高に刺戟された相場だけに昨今の如く期米がやすくなれば幾ら底力の強い相場でも上伸びは困難と見える
▲幾ら材料が出現しても局部的なものでは何の響きもないので今度は目先を變じて支那問題と大きく出てきた
▲しかしこれもサウ急に解決されるものでもあるまいから結局は仕手の策略と來るであらう
▲東京に達した電報によると大阪の株界は惡材料の續發はあつても中々落しないそこに双方自滅してゐる處がうかゞはれる

期米 一回豫想の增收で 一氣に暴落す 三限共六圓臺に

前場 昨後場の引際內地米作第一回豫想の增收を入れて買方の狼狽的投物を呼び一氣に五十錢安を演じて大引せし折柄今朝は益々秋日和の良好と鮮地の豫想の買物高み當限二十六圓四十錢中物二十六圓八十五錢先限二十六圓八十錢と三期相呼應して六圓臺に墜落し、◎③等より利食的買物現れ二節は先限九十錢と小戻したが飛地の續落に益々墜物を喚起して二節七十九錢よりアトは連鎖安の五十九錢と慘落を演じて前場を終つた

亂高下に採合ふ

後場 前場慘落の劇先、後場は先限二十六圓五十五錢と前止より四錢安に寄付いたが、二節五十九錢と跳ね返し三節は亦々投物の續出で四十九錢に叩かれ四節五十一錢五節五十五錢と盛返したるも六節は三十九錢に叩かれ亂高下に採合つた

主力筋の態度

從來心ある仕手は凶作人氣の顯誕を豫想して早めに賣湊る爲め買警建せる向も勘なくなかつたが、人氣が一變して一回豫想の增收と共に凶作人氣とするので主力筋は此の所を皮肉に買道すんとする傾向がある、現に十二限の發會と同時に中限の賣玉を一萬石餘り先物に乘替へた京城遞野筋は飛々寄玉の手仕舞に乘手し是れ以上安くなれば塗擁買建しを行けんとする態度である、又其他地場としても人氣の變るに從つて漸次軟化せんとする情勢であるから此の上買向的に資込むのはい一考を要すると云はれてゐた

先物は 殆んど乘替へ

先物はまだ發會早々として別に纏つた手口もなく利の目立つた買物が現はれたのは中限と資玉を有する京城遞野筋の乘替へであり、又㋘の資玉は中限に多大の資建を有する京城の不二興業の乘替へと見られてゐる、一方買方筋に於ても小口筋は殆んど投げ退き主力筋は先物に乘替えの態度を採つてゐる、從つて取組狀態は依然大下長を示しまだ人氣の背筋ひが改まらない狀態であつた

前年出來秋の 安値を下廻るか

農に發表せし鮮米第一回收穫豫想は千三百萬石と二日發表の內地米作收穫豫想六千百二十萬石を前年の實收穫(內地米)七千百十萬石に比較すると約四百五十萬石の減收なるが、一方移存米に於て政府に持米百五十萬石其他前年同期より一般古米の滯貨は前年よりも大差ないわけである、從つて明年の米價關係は何等懸念すべき必要がないと同時に新穀の最盛期に望みて古米が例年より滯澤な市はそれ丈け正米の立直りが遲れる事となる許りか本年は政府の買上げも餘り期待出來ない狀態に在る事等に

ウの買進み

十二限の發會と同時にウが通例より買進みその建玉一萬石に達し海筋の買初ではないかと非常の注目を惹いてゐるが、これは天安の總本が中限の買玉を先限に乘替へると同時に新規にも買增した模様で內海筋としてはまだ自重し大した買玉はないと見られてゐた

大豆 本日の出來値

(前場)

	當限	中限	先限
一節 寄 引	…	…	…
二節 寄 引	…	…	…
三節 寄 引	…	…	…
四節 寄 引	…	…	…
五節 寄 引	…	…	…
六節 寄 引	…	…	…

大豆後場出來不申

正米

京城正米

農林省發表の內地第一回收穫豫想は一般の豫想より意外にも多かつたので各地期米は大慘落をしたが市中は平靜筋で矢張り飽和狀態は安値は突込み買物なし買需筋の常用買ありて案外崩れず氣配のみ二四十錢安氣配であつた㊥三等二十七圓四等二十六圓五十錢建米上物二十五圓七十錢中物二十三圓五十錢下物二十二圓[illegible]

大豆

産地側は値頃思ひに賣惜み風なれど問屋筋は目先出廻り多きものと買氣躍張り振はず市場は軟調であつた龍山新物十七圓古物十七圓三十錢長湍新物十七圓漣川新物十七圓

株式 京取市場仲買 京城明治町二ノ八七 京城證券株式會社 社長 南源兵衛 現株公債債券

仁川正米

內地不實れの爲め賣方一切見送つて居る折柄、米穀收穫豫想の增收と定期の慘落を受けて一層人氣惡化し三等二十六圓四十錢四等二十五圓八十錢四等二十五圓二十錢上物七錢五厘在來種七錢三厘一等白米丸仁印二十八圓三十錢精米組合一等白二十八圓八十錢新米先約二十七圓所を唱へ前日より何れも六七十錢安なるがそれでも買方は氣乘薄の姿である

大豆

龍山運賃十六圓八十錢長湍十六圓六十錢天安平澤十四圓八十錢の唱であるが、品薄のため商內は閑散であつた

義人俠勇實錄 後藤半四郎 (13)

桃川如燕口演
野口紅厓畫

江州の藥種商人といつた男、近江商人と伊勢乞食について頭と說明してゐる、すると半四郎が 半『まア待て〳〵、貴樣の面などは近江商人といふ面つきではないぞ』○『これはどうも恐れ入りました。アタマにはわたしのような惡い男も出來ます』半『強つて同行を望むならば一緒にまゐつてもよろしいが知つての通り拙者は足が速いまづ一日ゆつくりあるいても二十四五里、ウンと踏ん張ると三十里位は行くな、どうだ貴樣にそれ位の道があるけるか』○『それは有難い、私もこれでも足の速いほうで普通にあるいて二十里位、今日は一番と力を入れましたら二十五六里から三十里、去年次第によると四十里から五十里、去年江戸から富士山へ日歸りをいたしましたが、その時ばかりは骨が折れたと思ひました』半『嘘を吐け、そんなにあるくことが出來るか。豪儀な商人、拙者はいたつて酒が好物である、日に三升づつ呑むがその相手が出來るか』○『それは有難い、わたくしも酒がすきでございまして、どんな事をしても一日三升位はやります』半『ウーム、なんだか氣味のわるい奴だぞ、よしよし同道致す。しかし商人おれは貴樣を胡麻の蠅と思つて同道するがそれでもいゝか』○『それは少し迷惑でございますが、まアよろしうございます。貴下が胡麻の蠅と思つてゐなさるとしても、私は堅氣の商人、その證據は神さまがよく知つております』半『デハ一緒にまゐれ、おれはあくまで貴樣を胡麻の蠅だと思つてつれて行く、さア出かけよう』話しながら山の上まで來て、あれから箱根をこえると 半『コレ〳〵胡麻……』○『胡麻と言ふのは何でございます』半『胡麻の蠅を縮めていつたことだ』○『どうも困りますね、人聞きが惡うござんす』半『貴樣はそれを承知で道連れになつたではないか、こゝで一口飲んで行く、貴樣がどれ位飲めるかまづ腕前を見てやる』それから掛茶屋に入つて酒を飲みはじめたが、この商人もなか〳〵飲みます、半四郎と二人で二升あまり平げたが別に醉つた容子もない、それを見て半四郎が 半『なか〳〵貴樣はやれるな。これならば拙者の相手が出來るであらう』○『旦那もずゐぶんお強うございますね、イヤ驚きました』半『さア〳〵出かけやうコレ勘定をしてくれろ』○『まア旦那、こゝは私におまかせ下さいまし、どうせ上方まで上るもので、いよいよ草津でおわかれする時にパチ〳〵とそろばんに當たつて私が余計出してゐましたならば貴下からいたゞき貴下が余計出してゐましたなら私から出します、今日はこの酒の勘定と、掛茶屋に休んだ茶代から旅籠代まで私が拂ひます。明日は一切旦那がお受けすることにして……』半『それも面白い、デハ隔日に支拂をするか。面倒でなくて至極よいな』○『デハ、さういふことにいたしまして、オイ〳〵勘定を取つておくれ。ナニつりはいらないよ、それは茶代だ』女『ありがたう存じます』二人は箱根を下ると、こゝは三島の宿、日の短い頃で、酒を飲んで大分時を過したから宿に入るともう日がくれました 半『これは困つたな、今日は沼津泊りと思つてゐたが意外に遲くなつてしまつた』○『今日はこの宿に泊りませう、右側に新らしい家が見えますがあれは長崎屋といつて今年の春店開きを致しました。新店のことで大層客扱ひがようございますからこゝへ今夜はわらぢをあづけませう。オイ〳〵ついて來てはいけねえよ、泊りは長崎屋ときまつてゐる』△『左樣でございますか、おい長崎屋さんお二人はお前さんの所のお客さまだ』宿『左樣でございますか、ヘエお荷物を持つてまゐります』と宿に出てゐた客引が、昔は宿の入口、又は出口に五人六人はかならず立つてゐましたが、今日ではこういふものはなかつた先に立つた長崎屋の番頭が 宿『お客さまをご案內しましたよ、早くお洗足を持つてお出で……』半『コレ〳〵、なるべく靜かな座敷に案內いたせ』と半四郎は先に立つて入る。(つゞく)

時計ハ木村 時間モ木村 本局四七一番へ

京城日報　朝刊　本紙朝夕共二十頁

日本評論社版
現代經濟學全集

大衆を愚視し最高權威を濫用する營利的編輯の排除

體系整然として一糸亂れず一科の冗目なき本全集は正に學界の驚異。人によつて科目を濫造せる蕪雜、低級、無秩序なマルクス狂信者の習作的草稿と同列に比すべくそれが如何に嚴肅科學的であるか全學界の全權威は今や擧つて本全集の絕對價を裏づけられた。

眞の經濟學全集は二つない
高畠素之

何々學全集と銘打つて、その實、共產黨失職敎授の救濟や主義宣傳の機關に役立たせようといふ計畫に對して、時節柄或る方面が異樣な眼を光らし、延いて一般讀者の上に取返しのつかぬ迷惑をかけるといふやうな遣り口は惡ふざけにも程がある。そんな計畫の彈丸よけに利用される罪のない學者や官吏たちこそ善い面の皮だが、それよりも一番氣の毒なのは代金を拂つて一生の前途を棒にふらしめられる讀者諸君の身の上である。

◇

日本評論社の現代經濟學全集は、その點を親切に考慮してゐる。といつて、何も官憲や資本家への御用を臭はしてゐるといふ譯でない。經濟學といふからには飽くまで「學」の論究でなくてはならぬ。第一は、各執筆者が果して學的良心の命令に終始し得るかといふ點、この間些かでも宣傳的邪心の發動があつてはならぬ。第二は、編纂その者の學的價値である。この全集のやうな出版計畫において最も注意すべきは、科目を先づ學的に體系立て出來うる限り煩を避け無駄と重複を省き、然るのち各科目にそれぞれ適任者を割當てるといふ行き方をすべきである。それと反對に、先づ被救恤筆者のガン首を並べて置いて、然るのち彼等のため無理にも雜多な科目をでツち上げるといふやうな無謀をするから、徒らに册數が嵩むばかりで體系その者は亂雜無秩序に陷り、素人目にもその低能さが直ぐわかる。これでは何のことはない、失業筆者を救恤するために讀者が無意味に彪大な册數を負擔づけられるやうなものだ。

◇

日本評論社の現代經濟學全集は、これらのいづれの點から見ても日本における唯一の眞實正銘な經濟學全集である。讀者もこれなら誰れ憚るところなく安心して手にすることができ、書齋に飾つても來客からヘンな眼で眺められる怖れがない。殊にそれが、一人一册主義を標榜して悉く書き卸しの新著のみを提供するといふ點は、正に圓本と講座の兩者を一石二鳥的に採長補短したものといふことが出來る。圓本の數は濱の眞砂でも、斯ういふ學問的に眞面目な、圓本全集物は今日迄まだお目にかかつたことがない。

本全集は十數年前の談話筆記など一册も含まず

別卷 現代產業叢書

批判なき狂信的マルクス主義の普及は社會を毒するもの

第一回配本

東京帝大教授　經濟學博士　土方成美著

經濟學總論

初版忽ち賣切　再版出來　菊大判堂々六百頁

第二回配本　九州帝大教授　文學博士　高田保馬著

景氣變動論

【目下印刷中】

現品は全國各書店にあります
御申込と同時に御渡しします

學問の美名に隱れ共產主義宣傳をなす執筆者の排除

一册一圓

豫約種別

申込金各一圓を要す
甲種全三十册（現代經濟學全集と現代產業叢書）
乙種全廿二册（現代經濟學全集だけ）
丙種全　八　册（現代產業叢書だけ）
乙種豫約者にして丙種御希望の方は新規申込金を二圓に拂込むことなく丙種に引繼ぐことが出來ます。丙種の豫約者も同樣乙種に引繼ぐことができます。

日本評論社

東京丸の內・昭和ビル
振替東京九六七八番
電話丸の內四一三一・四一三二・四一三三

內容見本進呈

米價安と大減收に 朝鮮の農家は大打擊

內地第一回豫想の豊年に 米價の前途氣遣る

【東京電話】今年度第一回收穫豫想は平年作豫想を裏切り前年大豊年作に比すべき數字を表はし當局今後の米價對策、農村對策等に關し注意を惹くこと、なつたが山本農相は左の如く語る

第一回豫想は一般の期待より非常に増加してゐることは喜ばしいが今年の米作は地方地方に依り非常な差があり凶作地方の農民は減收の上に米價漸落の歩調ともなれば非常な窮境に立つ譯であるから本省としても此の對策につき最も注意を拂はねばならぬ云々

なほ內地豊作の結果米價が本年同様政府の救濟的對策を要するが如く安値であれば朝鮮においては前年より三百萬石二割以上の減收をしてゐることとて減收に加ふるに米價安のため朝鮮の農民は農家經濟上大打擊をこふむること、なり一般に米價の前途を非常に氣遣はれるにいたつた

新規要求財源は 八千萬圓程度か

大藏省豫算省議に於て 河田局長より說明

【東京電報】三日大藏省豫算省議に於て河田主計局長より明年度豫算新規事業財源につき詳細說明を行つたが右財源は總額約六千二百五十萬圓で內譯は左の如くである

一、自然増收七百萬圓
一、獨逸賠償金繰入一千六百萬圓
一、郵便事務取扱預金部より借入額百五十萬圓
一、昭和二年度剩餘金より減債基金繰入額一千三百萬圓

なほこの外に剩餘金は現在八千七百萬圓を殘してゐるがこの內本年度內豫定支出財源昭和四五年度地租營業收益稅の過渡的減稅補塡額明年度豫定支出財源約一千萬圓を控除する時は新規事業に振向けられる分は一千五百萬圓に過ぎぬが既定計畫教育基金返還を中止せば一千萬圓の財源を得、これ等を合し六千三百五十萬圓の財源をうるに過ぎぬが各省の既定經費節約により新規要求も約八千萬圓程度は承認し得べき見込みであると述ぶ

確實なる 政府の樹立を望む

支那問題について 內田伯の挨拶

【ニウヨーク二日發】目下當地に滯在中の內田伯を主賓とする晩餐會は二日當地のプラザホテルに開かれ澤田代理大使、元司法長官ワイツカーシム氏、元國務次官タフト氏元國務長官レッドフィールド氏その他各名士參會の席上伯は左のごとく述べた

ケロッグ國務長官提唱の多邊的不戰條約は國際平和至情のマグナ、カルタとして永く後世に遺るべきものであつて世界はクーリッヂ及ケロッグ兩氏の努力に負ふ處多大である、日本は支那の和平統一を衷心より希望してゐるが日本は支那の保護者でないから支那が永年の內亂混亂の狀態より脫し統一されたる責任ある政府を樹立するの時機を隱忍自重して待つばかりである、而して日本は滿洲に於ける支那の主權に反對することを希望せず、侚又同地方に特別なる政治的勢力を扶植することも欲してゐない唯吾人は同地方の平和と秩序とを保全すること得べき確實なる政府の支配下に同地方が置かれることを望むのみである

奉國妥協に 不干涉を希望

張群氏非公式に 有田局長を訪問して

【東京電報】來朝中の國民革命軍總司令部總參議張群氏は二日午後三時外務省にアジア局長を訪問し松井參謀本部第二部長參加の上日支諸懸案につき自由な立場で意見を交換したが張群氏より非公式ではあるが

一、奉國妥協に關し日本側が絕對不干渉主義を嚴守されるならば日本と東三省の經濟的提携を促進すべく努力する

一、日支條約改正についても國民政府の對內的立場並に眞意を充分諒解し法理論に拘泥せず速やかに新條約締結交渉を開始されたい

國民政府で 總副稅務司任命

【上海三日發聯合】國民通信社の確聞した處によれば今回國民政府財政部長宋子文は代理總稅務司エドワーヅ氏を總稅務司にまた現上海海關長メイジ氏を副總稅務司に任命した

汎太平洋ロータリー大會

國際ロータリー主催の第二回汎太平洋ロータリー大會は、いよいよ一日より四日間帝國ホテル內に開かれた、同クラブは一都市において各職業家中より一業一人職を以て會員とする團體で今から約二十年前シカゴの實業家ポル、ハリス氏が創立したもので今やロータリーは世界中四十四ケ國に存在してゐる(寫眞はその會場)

園公天機を 奉伺

重臣に茶菓を賜ふ

【東京電報】西園寺公は三日午後二時半參內、天皇陛下に拜謁仰せ付られ、天機を奉伺したる後種々御下問に奉答かつ有難き御言葉を拜し更に皇后陛下の御機嫌を奉伺したが陛下には陸軍特別大演習を御統裁のため四日東京御發輦[illegible]へ行幸遊ばされるので西園寺公をはじめ牧野內府、一木宮相の三臣並に側近奉仕者を召され茶菓を賜ひかつ御慰勞の御言葉あり一同感激して四時退下した

經濟審議會 特別委員會

【東京電報】經濟審議會の第三號(教育問題、勞働問題)特別委員會は三日午前十時二十分より首相官邸に開會、まづ勝田文相より諮問の臨時教育會議ならびに內閣當時の臨時教育會議の經過および最近の文政審議會の狀況等を詳細に說明したる後社會政策並に經濟問題の見地から教育上考慮すべきは多々あるが特に

一、經濟教育を重視すること
一、勤勞重業教育に重きを置くこと

等の意見の開陳あり[illegible]等の問題は次回に讓り正午散會

英佛海軍 協定を廢棄せよ

英國勞働黨年次大會て マ氏の內閣攻擊

【バーミンガム二日發聯合】目下バーミンガムに開催中のイギリス勞働黨年次大會二日の會議においてマクドナルド氏は保守黨內閣の外交政策を完膚なきまでに攻擊し左記諸點を指摘し政府の外交政策に對する要求を提出した

一、政府は一般仲裁裁判條約を締結調印すべし
二、英佛海軍協定を廢棄すべし
三、有効なる軍縮條約を締結し調印すべし
四、ラインランド占領地帶より無條件をもつて全駐屯軍を撤退すべし

氏はついで保守黨政府が一九二四年以來國際聯盟においてなしたるところは更に世界の平和上に貢獻を與へたるに止まり何等貢獻したところなしと痛擊し殊に英佛海軍協定の如きこれ明かに軍縮協定にあらずして戰時における英佛兩國海軍の要求を承認しあつたものであると述べた

英佛協定 內容公表

【パリ二日發】問題の英佛海軍協定が國際聯盟に附されてゐるにかゝはらず內容につき各方面の非難多きためフランス政府は英國政府と交渉の末協定內容を公表すべしといふに意見の一致を見た

日伊の回答後 正式に公表せん

英佛海軍協定の 內容公表問題

【パリ二日發聯合】半官的報導によるとフランス外相ブリアン氏は英佛海軍協定を公表すべく過般イギリス外務當局と打合せを行つた事實を閣議に報告した、然もイギリス政府は一日この問題につき協議した結果先に日、伊兩國政府より右協定に對する回答を得たが右は假回答にすぎないから今後兩國政府の確實なる意見を聽取するまでこれが公表を見合する事に決した模様である、もつともブリヤン氏は閣議の承諾を得た上イギリス政府に對し該協定を速かに發表するやう慫慂すべく右はアメリカ政府側の誤解を一掃するに必要と信ぜられている

舊府廳舍跡に 六層樓の大建築

三越新築の具體案を得て 加藤出張所長歸城

問題の舊府廳舍跡(現女子實業學校)も過日京城府と三越との契約成り、三越がその敷地全部を買收し鮮銀、郵便局と對抗しのびゆく大京城にふさはしい堂々たるデパートメントストアを建築せんとの議は過日本紙の報じた所であるがその具體案について去月下旬加藤三越出張所長は本店と打合せのため東上し三日夜その具體案を掲げ歸城したが車中氏を出迎へれば同時にない快活な調子で次ぎの如く語る

本店と打合せの結果愈々具體案が出來あがりました即ち女子實業學校が新校舍に移轉すれば早速建築にとりかゝるつもりです設計のこまかな點については東京から技師が來城し一一これに當り指揮することになつてゐるが大體に於いて地下室を一階その上に四階か五階かの建築にするつもりで全部鐵筋コンクリートですが內部は東京本店、大阪支店でも今日採用してゐない歐米の最も新しい型をとり入れるつもりですから一概に何時までと日を決めては申されませんが來年の十一月頃までは完成したいと思ひますでなければ直ちに結氷期に入り四月に持ちこさなければなりませんから、十一月までを目標にして全力を集中するつもりです

大西洋定期 航空試驗

【ロンドン二日發】大西洋定期航空路開始の目的を以つてドイツ新飛行船ツェッペリン號は試驗飛行のため本日ドイツ、フリードリッヒス、ハーフエンを出發し午後九時海峽をこえ英本土に姿を現しヤーマスの上空から北海方面に飛行し去つた、英國民は大戰以來最初のドイツ飛行船を迎えて歡呼を贈つた

團體客直送の 議題を提出

歐亞聯絡會議出席の途 新井國際課長語る

十一月の初旬チェッコスロバキヤ國プラーグで開催される歐亞聯絡會議に我國を代表して出席する新井鐵道省國際課長は渡歐の途次三日夜入城鐵道局關係者多數の出迎へを受け朝鮮ホテルに投宿したが車中出迎への記者に對し次ぎの如く語つた

今回の會議に我國からは小荷物と團體客の直送を議題として提出する筈である我としてはこの議題の可決に全力を集中してゐるその以前即ち十月廿二日から三日ウインで開かれる時間改正會議にも參列して見る希望をもつてゐる、兩會議終了後はアメリカに渡り今年九月東京で催された米亞聯絡會議に缺席された各要路者を一々訪れ決議事項の諒解を求める筈である歸朝期は來年三月頃になるであらう

大田學議 選擧

三日擧行さる

【大田特電】大田學校組合會議員の補缺選擧は三日午前八時より午後四時まで面會議室において吉村、古田、本司、並木の諸氏立會の下に執行せるが總有權者數一〇五七に對し投票數六七八うち無效三にして左の通り當選した

二四四票 松藤重臣
二一七票 岡金太郎
一一一票 河越彌一
八八票 大野興三郎

練習艦隊歸る

直ちに鮮支巡航へ 高松宮殿下も御乘艦

【橫須賀三日發】練習艦隊出雲、八雲の兩艦は三日午前八時半遠洋航海を終へ歸航した、なほ乘組の高松宮殿下は午後一時橫須賀御發で御歸京あらせられた、なほ兩艦は高松宮殿下御乘艦のまゝ鎭海、仁川、旅順、靑島巡航の途に上ることになつてゐる

六種神寶

玉の原石發見 高さ一尺の大水晶

【東京電報】御卽位式後天皇陛下伊勢神宮御參拜の際土御門天皇の御時代まで歷世行はれながら戰亂のため中絕してゐた神寶奉獻の儀を復活あらせられることは既報の如くですでに六種神寶中鏡、劒、弓矢、鉾、楯、は內務省造神宮使廳技師井上清氏の設計でそれぞれ名工に御作方御下命があつたが玉は神寶として適當な原石なく當典部では折角これが探査を續けてゐたところこの程高さ一尺周圍一尺餘の大水晶を發見し神田區小川町金石舖に調製の御下命があつた

旱水害免稅 六十餘萬圓

本府から五名の 實地調查員派遣

本年の旱水害免稅は立案中にこれが申請をなしその申請により本府では實地調査を行つて査定することになつてゐるが北鮮地方にあつては早くも收穫期に入つてゐることとて本府の査定も急を要するので本府では二日から稅務課員五名を黃海、全北、京畿、慶北の各地に派遣し査定にあたることになつた、免稅は收穫皆無地といふことになつてゐるが三分作以下は皆無地と見做し免稅され、その面積は本府査定の結果でないと判明せぬが大體大正十三年の旱魃と大差ない見當で大正十三年の免稅地は十五萬町歩六十萬圓內外であつたから本年もこの程度を見込まれてゐる、なほ水害地は目下三萬一千町歩荒蕪地免稅の申請が來てゐるがこの免稅額は約三萬圓に當たりこれは今年から引續き數年間免稅されるもので旱害の方より頗る複雜である

鴨綠江材の 生產費調查

流失と金利がなければ 大體に於て引合

本府林產課において鴨綠江材の生產費調べを行つたがそれによると立木代金は立木尺締三十錢乃至八十錢にしてこれによつて木材一尺締を得、伐木費十八錢、運材費一圓三十錢、流筏費一圓七十四錢、貯材費二十九錢、間接費三十六錢にして原木代を六十錢として合計四圓二十七錢となる、一方新義州における京木價格は紅松四圓五十錢から六圓、杉松四圓から五圓、落葉松五圓から五圓五十錢見當で杉松の四圓は原價にも引合はぬが義州の原木價格は最下級品においてすら五分以上の利益があり普通品においては一割乃至二割以上の利益を見られてゐるが民間出林者にし收支償はざるが如き者を生じつゝあるは流失と營業資金の金利に喰はれる結果と見られてゐる

軍縮準備委員會に

國民政府參加承諾

【ジュネーヴ二日發】國民政府は國際聯盟事務當局から今後も引續き軍縮準備委員會に參加されたいと勸誘を受けこれを承諾したこれで過般支那が理事國選擧に落選し聯盟脫退となるかも知れぬとの心配が消散した譯である

朝鮮神宮秋 季例祭

朝鮮神宮では恒例により十月十七日秋季例祭を執行されることになつてゐるが當日はかしこき邊りから勅使を差遣され勅使は本府內の勅任官に下命あるはずであるがまだ決定はしてゐない

機船底曳網 漁業試行

在仁川、合資會社朝鮮造船鐵工所はこの組織となつてから日なほ淺きに拘らず各方面から非常に歡迎され注文殺到の由はかつて本紙が報導した通りであるが右注文船中大連からの分今回進水の運びとなりこれを機に明五日仁川港において二艘曳機船底曳網漁業(トロール船曳網)を試行すべく京仁各方面へ案內があつた

朝鮮の金銀 消費高

金銀貨幣並に金銀地金の輸出並に鎔潰しの取締上大藏省より總督府に對し鮮內の金銀消費狀況につき調査を要求して來たので總督府において調査の結果一年間における金銀細工業者の金銀使用高は裝身具品六十五萬四千圓、擬幣品五萬圓、頭髮裝飾品六十六萬九千圓、食器類十九萬圓、室內裝飾品二萬九千圓、雜用品四萬圓、化粧品二千圓、釦二千圓、その他六千圓で合計百二十四萬六千圓が鮮內で消費されてゐることが分つた

我が陪審制度と 英紙の批評

【ロンドン二日發】本日のマンチエスター、ガーディアンは日本の司法制度上に一新紀元を劃した陪審制度の實施に言及し右は日本の民衆的あゆみに更に一歩の進歩を遂げたものであると述べてゐるが更に日本のデモクラシーは現在の如き未だ多くの制限を有する陪審制度を以て滿足せず進んでこれが改善をはかるであらうと述べた

五千萬圓位は 國民の負擔減少か

地稅、營業稅の地方移讓と 政府の稅制整理

【東京電報】政府は地租および營業收益稅の委讓に伴ひ國稅地方稅を通じ稅制の整理を行ふといふがこの整理の結果國稅、地方稅を通して見る時は國民一般の負擔は結局五千萬圓見當の減少を見ることにならうといふ、それは地租と營業收益稅との廢止により國民の負擔は一億三十萬圓を減少するが他面特別所得稅と現行所得稅の改正によつて四、五千萬圓位の增稅となり又地租營業稅を地方において徵收するに伴ふ負擔增加が三、四千萬圓になるからであると

陸上運送の 監督權

鐵道省に移管

【東京電報】政府は二日の閣議で陸上運送に關する監督權を遞信省より鐵道省に移管する爲め兩省官制第一條の改正を決定し直にお諮詢の手續きを執ることゝなつた

團體

▲大邱公立商業生三十五名二日大邱出發北行十三日京城通過歸邱
▲長崎縣立中學猶興館生徒五十八名三日朝釜山上陸新義州へ赴き七日朝入城九日大邱へ(大東旅館)
▲京城淑明女學校生徒金剛山探勝團廿五名三日夜十時五分發元山へ十日夜歸城
▲熊本女師生百十六名八日朝釜山上陸第五列車にて入城九日下仁第五列車にて平壤へ(金波旅館)

會

▲三校普校秋季運動會 京城三興普通兩校では來る十月六日(雨天順延)午前九時より同校秋成門內法學專門學校運動場に於て秋季運動會を開催する事になつた

人

○倉知鐵吉氏 貴族院議員倉知鐵吉氏は五日夜九時廿五分京城發北鮮間島方面視察の途につく筈であるが廿一日歸京の豫定である

茶話

▲青天白日旗を新聞略語で▲青天旗といふかとおもふと白日旗で間に合せる▲そこへ青白旗があらはれて三派鼎立で爭ひ立つて居る▲爭ひの上では立つて居ても事實東三省には立たぬものゝごとく▲モウ立つか/\の秋は立ち初めて仲秋明月も過ぎたがまだ立たぬ▲あるひはこのまゝ立たぬのではないかと人のせん氣ながら頭痛にやまざるを得ぬ▲間から間へ青天白日が躍られたとなつては▲新世紀の醜々師事でなくてはなるまい▲醜々師事は東京市の疑獄で三木武吉代議士がやられたると▲政治家にしては派手すぎたとはいへぬが派手な政治家には相違のなかつた彼れブキ大御所が▲ブキヨウにも網目の恥を掻くに至つたのだから▲政治家の行徑も危哉危哉と申さざるを得ぬ▲『松ケ枝』の手水鉢叩いてお金が出もせず▲ガスから瓦斯から醜事へ飛びのつて▲そこで『ぼたん』に溺沒するだけの金にはなり▲その裏の間に蒸發美人を擁してるところを檢事局召喚と來たのだ▲それは何かのマチアヒぢやないかといつたつて納まらず▲いくら待合政治の世の中でも築地の外の神樂坂では仕方がないと▲檢事局がいつたかどうか近眈これをあきらかにせぬが▲たとそれブキ大御所の成れる果こそあはれなるは正統正觀マチアヒのなきところぢや▲いつのとき青天白日の身と相成るやら▲われこれを不知焉、今晩の放送はこれでおはります▲皆さんおやすみなさい、さようならなり▲さようならまだ物足らぬ擬宝なり。

經濟

鮮銀券發行高

自九月二十三日 至九月二十九日

一、銀行券發行高 平均 四〇、七二六、七九九(?)
二、內 正貨準備發行高 四一、二五七、〇八〇 / 保證準備發行高 四九、五九九、七九九(?) / 平均
三、週米銀行 殘 發行銀行券高 九三、六五五、七〇三(?)

鑛業出願狀況

朝鮮總督府調査、八月中の鑛業出願及許可數左の如し

出願數 金十一▲鉛一▲硫化鐵四▲鐵一▲タングステン一▲水鉛一▲黑鉛二▲石炭九▲雲母一▲高嶺土三▲硅砂二▲砂金二▲金銀二十▲金銀鉛六▲金銀銅皿▲金銀鉛亞鉛二▲銀鉛一▲金銀水鉛一▲金銀銅、亞鉛鐵二▲金銀銅亞鉛硫黃一計七十五件

許可數 金二▲鐵一▲硫化鐵一▲黑鉛一▲雲母一▲金銀五▲金銀鉛二銀鉛亞鉛一▲金銀銅鉛亞鉛一▲金銀銅鉛二▲金銀鉛水鉛一▲計十八件

局線貨物發送高 九月下旬

九月下旬中に於ける鐵道局線の貨物發送數量は十萬九千四百二十順で前年同期に比し、一萬一千五百四十五順の減少を示し、穀物、木材、石炭、建築材料等の大量貨物はいづれも減少した、之は旬末閉盆に當り地方が全休狀態になつたもので、悲觀すべき數字でない尚右の行先別數字は左の如くである。
局線十萬五千七百三十五順▲滿鐵線六百五十九順▲省線一千六十二順▲其他の連帶線一千九百六十四順

局線在貨減少 九月下旬

九月末に於ける鐵道局線各驛在貨は上り六千三百五十五順下り三千八百十三順計一萬百六十七順で、前年同旬末に比し增加品籾九、減少品籾二十二、穀粃三千四百六十七順減の不況である減少の主なるものは米大豆、木材薪、木炭石炭煉瓦土管砂利等で增加の主なるものは白米杭木セメント等である地方的には京釜線の三千五百順が第一で京義線は三千百餘順で之に次ぎ京元咸鏡線は二千六百餘順湖南線は最も少く僅に九百順足らずである。不況の原因は專ら、月末閉盆に際したると當日及翌日が日曜及祝日の當つた關係から各方面とも歸出しを手控へたのに過ぎない

小豆引締る

貨の端境に古物は品拂底なれど新物は未だ小口の出廻りに過ぎないので手持筋は高張り、ために相場は二三十錢高であつた旭山小豆新物二十三圓十錢古物二十一圓八十錢今日の鮮穀氣配は▲外米 ミートン玄米十九圓八十錢ミートン產地白米二十三圓四十錢當地搗白米二十二圓二十錢▲雜豆 朝鮮物新二十二圓三十錢滿洲物二十二圓十錢▲大豆極上九圓四十錢(中)七圓四十錢(下)五圓五十錢▲小麥 沙里院物十六圓八十錢信川物十六圓三十錢▲胡麻滿洲物二十六圓三十錢▲高粱九圓▲粟滿洲物十二圓八十錢▲粟 朝鮮新十八圓六十錢滿洲物十二圓七十錢

仁川各店俵合(現位百石)

當限賣方 ⑫七⑪三六㊄一⑦二七
同 買方 ⑦八一
中限賣方 ⑪一三五③六九
同 買方 ⑦五⑭四一⑪三九㊀七
先限賣方 ⑭二⑪一四三⑦八三
同 買方 ⑦七四⑦九九⑧四四⑧

仁川穀物出入(三日)

移入	籾	(貨)	九二五
移出	同	(船)	三三五
	玄米	(汽)	八三九
	白米	(汽)	—
	大豆	(汽)	二三九

輸移出	白米	(汽)	三八三七
	同二斗入	(汽)	一五二七
	玄米	(汽)	五九五
	大豆		一三二一

鮮內延べ(三日) 釜山米穀市場

寄付 引値 高値 安値

十中 [illegible]
十末 [illegible]
十一中 [illegible]
十一末 [illegible]
出來高 [illegible]

大邱米穀市場

寄付 引値 高値 安値

十中 [illegible]
十末 — — — —
十一中 [illegible]
十一末 [illegible]
出來高 [illegible]

群山米穀市場

寄付 引値 高値 安値

十中 [illegible]

◎株式◎

大株短期引跡

大新 九十三圓七(四十錢高)
鐘新 百卅四圓二(十錢高)
久原 五十九圓六(廿錢高)
東新 百八十二圓八(一圓卅錢高)

東株短期後場引

東新 大引 高値 安値 [illegible]

◎期米◎

大阪期米市況

後場期米 岩間、湖先、藤岡賣り福井太田芳賀、磯甚出合買ひ十錢と上寄りて始まりあと買物絕かず〇三錢より三錢と下押し利喰に〇三錢、一錢と安へしも嫌氣續出に崩れの三十圓八十錢と崩落して大引せり

各地期米後場止

▲先限下關二九六四▲桑名夕場廿一番三〇二五▲十二番一九▲名古屋三〇三〇▲金澤二八四〇▲熊本二八五〇

▲大阪最終氣配七十五錢(五錢安)

大阪市中在米 三日現在

高は百二十九萬七千三百七十八俵と前日に比し九千五百二俵の減少である

京城穀物組合建値

粟續落 產地は一時在荷薄を理へ粟張つてゐたが昨今に到つては新物氣分で如何焦つてゐる併し地場も產地同様に新穀の出盛りを控へ極めて不振を呈しつゝあるので大手筋は買氣の萎が手持の處分に惱み殊に一部思惑の買急ぎ物と相俟ち相場は總落歩調を辿り一二十錢安である滿城粟十二圓三十錢還陽十一圓九十錢績十二圓十錢昌圖十一圓八十錢

◎市況◎

鮮魚低落

京城鮮魚市中場は昨二日より一割方の低落を示せるは出廻りの關係が主なるもの と觀られてゐる水揚高四千六十九圓四十錢、貫數二千百七十九貫(單位十貫建)

タイ七〇▲アマダイ三七▲チヌタイ四〇▲サハラ三〇▲小タイ五五▲モエビ七〇▲小ソビ二〇▲ブリ三〇▲カチ一六▲サバ一二▲アヂ一三▲コノシロ三〇▲ヒラメ三〇▲タコ二八▲イカ三〇▲スツキ一五▲ハモ三〇▲ニベ一三▲サヨリ三七▲イワシ五▲ナマコ一二

▲京城鄕合會 三五一二三三▲大正一二三▲人參二二三▲鐵道二三▲金剛山二〇六▲長城二〇六二三▲國官一八六▲東濱一八八▲花館一三二▲飛犬一〇、三〇▲世樂島一一、二五▲月鳴一一、二五▲金剛一一、〇〇▲戰爭圖一一、二五▲扇面一二二▲双女二二

橫濱生糸後場引

當限 一、四一六圓
先限 一、四一八圓

安取粟取引

安東取引所 一日の滿洲粟相場は左の通り

(前場) 十一月 末日限 日限 寄付 高値 安値 引値 出來高 [illegible] 車
(後場) 十一月 末日限 日限 寄付 高値 安値 引値 出來高 [illegible] 車

國境拓殖線計畫
必成を期す

二日付東電は左の如く報じ來たつた。即ち『朝鮮總督府にては國境地方における警備の事情より國境拓殖線の經濟要設の必要を認め、この線の建設計畫の立案を終り豫算を獲得して滯京中の池上政務總監はこれが具體化につき拓殖局と交渉を進めつゝあるが、右國境拓殖線は咸鏡北道茂山より延び咸鏡南道惠山鎭に到り鴨綠江に沿つて北州、楚山を經て滿浦鎭に至る新定計畫線に合する第一次線、更に江界より惠山鎭に到る第二次線、總延長約五百五十マイル軌道幅二呎六インチの輕便鐵道としこれが建設費總額約四千萬圓をもつて五ケ年乃至七ケ年繼續の事業として敷設せんとするものである。目的は國境の物資輸入を便ならしめ木材、石炭、鑛類その他同地方の資源開發を促進し、ひいて滿鮮の經濟連絡をはかる一方國境防備を鞏固ならしめ國境地方の移民を誘導するにある』と

◇

これによりてその內容を察知するに、該計畫は頗る具體的であり、且つ豫算の編成が余程明瞭に示されて居る點に見て、その進捗程度は大體知ることが出來る。未來豫算の內容は殆ど外に附せられ當局自體の態度を待つにあらざれば正確に知るを得ないのであり、かつわれ等はこの報道を以てその當否を明確にするを得ないことを遺憾とする。しかしながら國境拓殖鐵道なるもの計畫は何よりも現在における朝鮮經濟の問題としてわれ等の努しく認識するところであり、何人といへどもこれが實現を希望せざるものはないことは事實である。文化の向上、產業の開發、民生の福祉增進といふことは先づ何よりも交通の整備、便利を前提となすは論を俟たぬところである。況んや國境一帶に侵襲さるゝ物資の開發輸出を目的とし、從つて鮮滿兩地經濟の連絡を企圖し、更に一面には國防的重要使命をもつた、該計畫の必要なるを認めたる上に提案されたと聞くに至つて、國境が鐵道普通の鐵道計畫とはその根本において遙に百尺竿頭一歩を進めたものありと思惟する。何となれば兩地の經濟計畫が往々一地方の利益に局限せられ時に政黨政派に安配せられて輿論の反感を惹起せる如き過去の事實を知るからである。

◇

しかりしかうして鐵道における本府計畫の如きは、全く國費財政の急に促され、民生々活の必需品として計畫せられたことである。もとより中央政府の提案國成の國策もありかつ產業鐵道計畫は從來の慣例もあり、これが國營の機會を仰ぐに至るまでには幾多の曲折波瀾あるべきを思ふて、われ等は直に樂觀をゆるさゞるものあると共に池上政務總監が老軀を挺して豫算折合せのため關係要路と折衝され且つ[illegible]努力を盡したるを多とすると共に、更に加勢目的を要むものである。」

◇

冷き鐵も吹けば鳴り、名刀は灼熱した鐵より求められる。朝鮮開發の前途に一大福音をもたらすべき本計畫が實現を期すべく官民の理解を扱びをきく、われ等は協力同心これに當するに敢て吝ならぬものである（樋口生）

金解禁問題と今後の經濟界…（八）

大阪毎日新聞經濟部長　下田將美

しかしながら今日の日本の貿易の狀況は大分よくなつて來てゐます。これを數字にあらはしますると大正十三年の貿易の勘定で國際貸借上受取超過になつてをりまする額が四億二千萬圓であります。それから貿易上の輸入超過が七億九千六百萬圓でありますこの差額が三億六千六百萬圓になつてをります。次ぎに大正十四年の貿易受取超過額が二億一千百萬圓で國際貸借上差引支拂額は三億五千九百萬圓で結局一億四千六百萬圓の支拂超過になつてをります。昭和元年の差引受取超過が一億七千九百萬圓でありますが貿易上超過が四億四千四百萬圓でありますから差引支拂超過額は二億六千五百萬圓であります。昨年の分はどうなつてゐますか未だはつきり判りませんが兒玉氏の計算によりますると國際貸借上の總受取超過額は九千五百萬圓で貿易輸入超過が二億九千二百萬圓でありまして差引一億九千七百萬圓の支拂超過になつております。それで本年度は一體どんなことになつてゐるかについては上半期即ち六月までの貿易といふものは昨年に比べますると輸入超過が非常にへつております。全體で六千五百三十二萬圓の入超になつております。下半期の貿易も大分事情があつて輸入超過を來したがしかしながら時節とみて何等差支ないと思ふのであります。然らば貿易外の勘定がどのくらゐになつてゐるかといふに大體において數字は同じぐらゐなもので總計さう大したことはないと思ふ。即ち昨年は一億九千七百萬圓であつたから本年もおそらく一億圓ぐらゐになると思ふだが茲で問題になるのは先般から申しまする通り國際上の支拂超過額は或は一億四千萬圓から二億六千萬圓をその外に受取る勘定になるのであります、これは何か貿易上の誤差でありまして大藏省の發表して居るものに數字の上に間違ひが出來てゐるのであります」これはやむを得ない間違ひでありますから、まづこの間違ひがどのくらゐの額があるかといふと學者によつて種々な說がありますが七、八分ぐらゐの見當に見ました間違ひはありますまい。即ち少くも七分から八分位の誤差は餘計があるに受ける勘定になります。そこで貿易上の誤差七分即ち一億圓位の金がやはり目に見えないで國際受ける勘定になつてゐるとかういふことになるのであります

御大典拜觀 教育視察團

朝鮮教育會では今秋の御大典拜觀を兼ね近畿地方の教育視察團を組織することになつてゐるが各道では今上陛下御一代の盛事を直接拜觀に參觀させ更にその聖地見學を生徒に傳へしむるため多數參加させる模樣ですでに百名以上の申込がある

陪審裁判とは如何なるものか

秋山襄

以上の手續きが濟むと陪審員裁判長において陪審員は裁判長の『說示』に入るのであるが、この說示といふ語は陪審裁判において極めて重要な語であつて、裁判長より陪審員一同に對し『この事件の證據關係はどうなつてゐるか』『證據どの點が法律上問題になつて來るか』などといふ事を說明するのである。この說明を聽取すると、法律に暗い陪審員もほゞ裁判の山が判つて來る。

陪審員一同に事件證據が諒解出來て來ると次ぎに裁判長は『被告は果して如何なる事實を行つたか否か』といふ事を聞く『問題』といふものを認めて陪審員全部に渡す、問題を受取つた陪審員はそれを持つて評議室に退く、評議室に入つた陪審員は一同の中から『陪審長』といふものを選び出し、この陪審長は即ち議長の職責をとり評議整理の任務に當たつて、裁判長より出された問ひを肯定するか否か評議をし合ふ。評議を終ると評決をするのであるがその方法は陪審員中の過半數即ち七人以上の同意がなくてはいけない若し七人以上、裁判長が出した問ひを肯定すれば陪審長は問題の端に『然り』と記入して法廷に持ち歸り裁判長に提出する。反對に七人以上裁判長の問ひを否定する者があれば『然らず』と記入して提出するのである。その答へる事を法律の上では『答申』と名づけてゐる。

陪審長より答申があると裁判長は一應それを確認した上で書記をして問題と答申の文言を朗讀せしめる。この答申の朗讀がすむと陪審員の任務はすべて終了をつげるのであつて、一同はこゝに解任されて退廷するのである。」

六、陪審員の心得

さて以上で陪審員の任務は終了するのであるが、裁判所は最後に陪審員の答申を相當と認めた時には次ぎの手續きをとる。即ち

（一）陪審員の答申が被告の犯罪を肯定する答へであつた場合には、檢事及び辯護人から今一應情狀に就いて論じた上で裁判所は諸般の事情を綜合し被告人に對して『有罪』の判決を宣言するを原則とす。

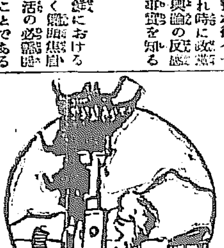
（二）陪審員の答申が被告人の犯罪を否定する答へであつた時には裁判所は『無罪』の判決を言渡して被疑者は放免さるゝ事となるを原則とする。

ゆゑに陪審員の任務は裁判所に對し判決の大綱骨子を指示するものであつて、その責任たるや實に重い。加ふるにこの陪審裁判は二審にして終審となり、上告のみ許されて控訴を許されないのであるからその責務は益々重い、陪審員の評決が基礎となつて人の一生を左右する事になるのであるからその職務遂行の上において、私心をはさむ樣な事があつては決してならない。裁判は唯一の正義擁護者であり、國は正義によつて立つてゐる事は前にも述べた通りである。歐米諸國にありては余ほど以前より此の陪審制度が採用されて來り、陪審にかけては相當の經驗を積んでゐるが、今なほ往々にして陪審員が感情に走る結果、疑獄を生む實例を時々見つゝある。この點にへんする事も陪審員にとつては一大禁物である

七、陪審裁判の長短

最後にこの陪審裁判の利點、得失といふ點になると、我國においては未だ未知の問題に屬しいよいよ實施された時でなければ良否の成績は判らぬのであるが、從來の專門家に國民の常識判斷を加へた裁判であるから一歩進んだ裁判である事に間違ひはない。かつ陪審員の答申が假令誤つた答申であつたとしても、裁判所はその答申を鵜呑みに取入れるとは限つてゐないのである。裁判所はその陪審員の立場から陪審員の答申が明白に誤りであると認定した場合には更に他の陪審の評議に附して公平な判決を下す事にするのである。それ故陪審裁判における事實認定は先づ以て理想的に近くなり、[illegible]、唯極めて確定せられた理由、且つ[illegible]理由だけが物足りない點であるといふ事が、從來の裁判よりは確に理想に近い裁判である。從つて萬一被告人に問はれた者の立場より言へば進んでこの陪審裁判に附議せられん事を要望すべきである。

しかして既に公廷に起たされた被告人は堂々と有の儘の事實を陳述し若し事件に關聯して證人に呼出された者は、證人義務の重大なる事を想ふて良心を守り、裁判所當局は又陪審員に說明の要なからしめ以て裁判の公正を維持する事が肝要である。なほ余等一般國民は我國司法史上に劃時代的なこの陪審制度を施行せらるゝに際しては、いよ〳〵司法威信の宣揚と正義の伸長に力を協せ仍つて以て國運の隆昌を扶翼したいものである。（終）



[illegible]の頃…（23）
井上全權公使と大院君幽閉秘話（四）

渡邊鷹治郎氏談

明治二十七年の十月、日は廿六日であつたが時は一寸記憶にない。時の韓國政府警務使李允用氏（李完用氏令兄）より何等かの內命を受けて南大門を警戒してゐた警吏の一隊は、群衆にまぎれて城門を通過せんとする怪しな風體の男三名を捕縛、直に警務廳に拉致して問詰に附した事件があつた。最初の程は頑強に否認してゐたが、その者の荷物の中から、大院君の名義を用ひた密書が發見されるにおよんで一切は暴露するに明白となつたのである。即ちこの者は李秉輝、[illegible]、外一名といひ、大院君より忠淸道、全羅道にある東學黨の巨頭にあてた『東學黨數十萬を率ゐて入城せしめ速かに日本軍隊を國外に驅逐せよ』といふ密書を持つて脱出せんと企てた者であるが、この李允用氏の問によつて陰謀は暴露から發覺し、翌廿七日井上馨伯が大鳥圭介氏の後任として日本公使に着任するやこれを聞きかつその密書を讀んで烈火の如く憤り、直にその主謀者たる大院君を攝政の位から追ひ落し、雲峴宮の中に幽閉して外部との一切の交通を斷つたばかりでなく、公使自ら雲峴宮に怒鳴りこんで大院君の非道を痛烈に責めたのであつた。」

◇

私は今となつて過ぎ去つた事を色々非難攻撃するのは好むところでないが、然しこの陰謀が果たして大院君の指金にあつたか否かを考へる時において、私はあの場合井上公使にもつと深慮と深謀とがあつてほしかつたのである。私の觀察するところでは決して大院君の陰謀ではなく、總て閔妃が己れの勢力を扶植せんが爲、大院君の名を用ひて企んだ大芝居であつたことが後日において明瞭となつたからである。井上伯といつては帝國を代表する堂々たる公使である。その公使ともあらう人が[illegible]に雲峴宮の中に怒鳴り込んだ輕率な振舞ひは、その當時の居留民の間ですら物笑ひとなつたものだ。

◇

私は以前から大院君の許には出入してゐたので、閉後もしばしば出掛けたものだが、或日大院君は一本の扇を出して『渡邊これをあげる……』と差出された。何心なく開いて見れば徹底あざやかに『井上に謀あれど海上には謀なし』と認めてあつたが說明をするまでもなく寃罪を寓意して井上公使の淺見不明を諷揶した洒落であるが、それ以來大院君は『井上公使も閔妃にはまかされるね』といつては寂しさう笑つたものであつたが私はかやうな時大院君の心中を察して悲しみに涙の出て堪まらなかつた。大院君が陰謀の張本でない理由はまだそればかりでなく私にいくらでもある。私は時の京城領事內田定槌氏と共に通譯として同事件の公判廷に臨興した關係上、前後の事情がよく諒解され、殊に被告李秉輝の公判廷における申立の如きは暗に閔妃の策謀によることを仄めかし大院君に關しては一ことも言及しなかつたのから察すればその間のからくりは自ら明瞭であらう。

◇

大院君が井上伯を井中蛙と同意味になぞらへた自畫の書は後世の記念にもと大切に保存してゐたが惜しまつた。又これは余談であるが、乙未事變の際誤つて閔島の獄に送致される途中、一麟證據を深められてはといふ危惧から玄海に投じてしまつた。又これも乙未事變の際、横尾勇太郎氏の如きも乙未事變の證據を證するに足る折れを所持してゐたがこれ又戒嚴を恐れて船中から海中に投棄してしまつたのであるが、それはそれとして長い四十九年間の朝鮮生活中私は幾多の事件に遭遇してゐるが、唯一つ、今なほ遺憾に思つてゐるのはこの井上公使のとつた大院君幽閉の處置であつた（寫眞井上馨氏）

『チヨンマゲ』の話（2）

本府圖書館　西村眞次郎

當時の國家生活中も國の命令は天下の一大事であるわれ〳〵は先祖代々チヨンマゲを結つて何不自由もなく暮して來たのに今更此のおしいチヨンマゲが切れるものかと其頭可斷 其髮不可斷 保形獲髮との斷文が即ち激迫宣傳ビラを撒布して斷髮令發布の先驅者兪吉濬を殺すやら各地で一揆を起こすやらして反對したのである

之は確定の一つであるがその反對たるや實際道理を通りこした馬鹿〳〵しい程大げさなものであつて政府の斷髮者で發兵の大群であつた而の如く政府公然反旗をひるがへして斷髮反對の一揆を企てる大騷動を演出したのである。習慣を改めたり破つたりする事は理屈通りには行かない者といふ事がうなづかれる少くも膳恐に反對するその理由は『身體髮膚受之父母、不敢毀傷孝之初也』とあるによるものである。しかしてこんな大騷動が起こつた際に內部大臣兪吉濬は遂にその椅子を去らねばならぬ羽目に陷り劉麟等義民等チヨンマゲ黨は妄部が成功して萬歲を三唱した

然し今日では朝鮮靑年中に斷髮を忌ふ樣な靑年は一人もをらぬかやがて斷髮が漸次勵行されてしまつたら全鮮が斷髮になる事はいふこともないが當時政府でも折角だした政令であるからこれが實施されぬとあつては國威にも關する事として京城その他の都會地では往來に保官が鋏を持つて張込んでをつて通りかゝる人を片端からとらへてチヨンマゲをチヨン切つたものである。共時斷髮の事を段髮といつたので段髮される事が命をも取られるよりもつらいので御助けを請ふて段髮（チーパリ）だけはお助け被下とといつたそのチーパリは『苦痛』であるといふ意味から來て居るといふのでそれを內地人が聞き違へて苦痛であるといふ意味をチーパリといふのであるといふ推論があるがこれは何等根據のない一推論であつてチーパリといふのは昔からある、朝鮮語であつて決して『除髮』から生れた『苦痛』といふ意味の言葉ではないことはたしかである。

全鮮電話通信數

遞信局調査、全鮮各郵便局所で最近一ケ月間取扱つた電話の通信數は總計二十四萬五千三百九度である。これを電話交換を扱はない田舍と交換をやつてゐる都會地とに區別すると、前者は五萬五千二百四十八度後者は十九萬六十一度で約四倍に近い數字を示してゐる

地税と營業收益税 地方委讓案決定
二日藏相官邸で開かれたる省議で審議の結果

【東京三日發電】地租委讓および營業收益税地方委讓に伴ふ國税整理につき大藏省議は二日午後一時藏相官邸に開き主税局調査案を基に審議の結果左の如く決定した

▲昭和四、五兩年度に於ける地租及營業收益税の暫定的輕減案

一、營業收益税免税點を一千圓に引上げ七八十萬圓の負擔輕減となす

一、營業收益税一千萬圓以上の税率は現行通り

一、地租は內地税率七、八厘輕減す

右決定は明年度豫算編成上財源關係と營業收益税との振合を見た上決定す

▲新税設定

一、課税物件を土地家屋その他の不動產所得資本利子所得營業所得とし勤勞所得を加へず

一、新税の税額を約四千四百萬圓とす

三州歷訪 忠南一周

杉浦生

廿一、雨の道を六十里

黑岩貯水池より獒樹里に下る道はうねりくねりとしたる松林の間を行く、半谿の道といふべし。しかも惡い路なり出來のよい松山、雨鮮の山はさすがに氣持ちがよい。『天氣ならば……』とつく〴〵思ふ。

蔡仁は心つかざる間に過ぐ、記者一行が是非とも今夜中…それもあまりおそくならぬ中に群山にまで行かねばならぬといふので、安角さんが折角運轉手君をせかしてくるためである。禾湖里を過ぎる頃は日は全くくれ、有名な碧骨堤も雨に暗やみに指さすばかり。この邊有名な惡道路、雨の日などとても五マイルの速力も出せないといふところ、卅マイルも自動車を走らすを得。運轉手君頻りに砂利敷の功德を說けば、安角さん『全く運轉さんの御蔭だ』と謝ゆ、むかしとつた御杵柄に御同情退し。尤も交通の險惡はどことも惡い。の事項、惡道路の改修は興業の第一義たるに相違ない。ぬかるんで避けない道に砂利をしくは當然、かくしてこの重要なる道路の改修を進める、當面たるに相違ない。お陰で記者一行も思ひの外早くこの難路を乘切ることが出來た。」

パッと明るい街に出たと思つたのが金堤、余程よい街のやうに見えたが見物する時間はない。安角さんはこゝまで一行を送つてくれた。出來るだけ急ぐやうにくれ〴〵も運轉手君に命じて別れられた親切など仁である。」

雨は相變らず降つてゐる。夜は暗く寸前だも辨じがたし。たゞ自動車のヘッドライトによつて照れるだけ道を急ぐのみ。至極無言。木川浦に近づける頃、大分東津江の水かさの增せる樣子が、水明りによつてわかる。」

裡里に入つた時にはさすがに生きした。裡里はさすがに裡里である。暗闇より金堤に入つて驚いた記者は、また裡里により驚かされた。さすがに都會である。

旅館明治館に寄つて、豫定やら何やら大急ぎで片付、數日間の旅の垢を落とす。明治館の女中さん今更親切なやうな氣がする。

驚君を下して、木川浦から金鮮鐵道をひた走りに走る。さすがは一等道路、氣持ちよく自動車は走る。

地獄を過ぎたのも知らぬ中、ただ心ついたのはどうやら雨が上がつたらしい樣子。いよ〳〵群山の街はづれに入れば雨は一向降つた樣子がない。戰上[illegible]、今朝裡里を出てから、大場村—[illegible]—三奇里—高山—三奇里—大雅里—三奇里—高山—新基里—全州—新里—館村—任實—葛潭—[illegible]—獒樹里—洛陽里—新[illegible]—蔡仁—禾湖里—金堤—裡里—群山と雨の中を一日駛り通る。約六十里。

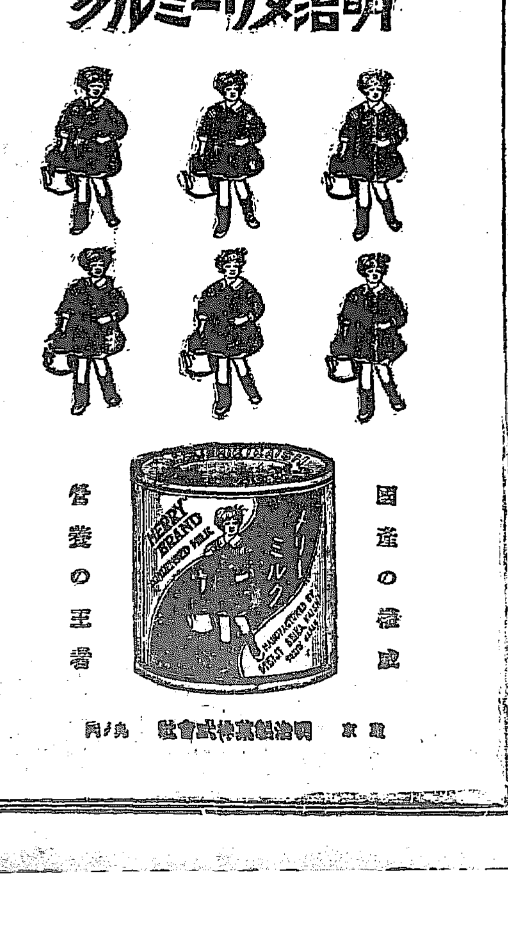
旅館『谷口』に赴き、そのまゝ車を廻して今夜の宴席『花月』に乘つて。八時四十分。よくこの時間に間に合つたものと運轉手君に感謝する。

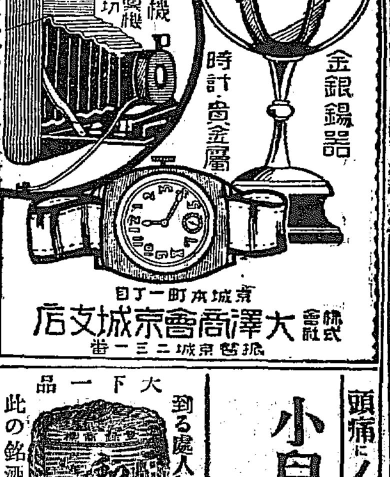
廿二、歡迎會

前田府尹や赤松首頭などの發企で、われ〳〵のために歡迎會を催してくれるといふので道を急いだのである。遲れがけにかけつけて見ると、主催者諸賢がお待ち兼ねで道狹を排して座に着くと『マア一杯』。席には大島內務部長も見える。沃溝郡守金正基氏、全北道廳の有田氏、と主人側の前田府尹、赤松首頭、野島警部長の諸々。招かれたわれ〳〵は支局人とT社員、諸方君と記者。紀めて內輪の酒宴だからゆる〳〵と主人側の御言葉。恐縮しながら酒杯を重ねるほどにすきつ腹に酒がよく廻る。內務部長は早速地硬際で、今朝道廳を出てやはり五六十里を突破したとの事。一杯機嫌で『谷口』に歸つて寢る。一日の疲れが出たかよく眠る。（群山にて）

× ×

群山と裡里につきてなほ書きたきことはあるが、他日稿を改めて書くこととし、直に論山に發足る。





早稻田　商業講義
開講迫る
十月十日開講・スグ申込メ

近時各國共に商業の合理化が學問的に研究されて來た。然し種々の理由で學校に入學出來ない人々が多く、かゝる人々の教育機關として最も適したのが本講義錄である。商業學校の重要課目の他に、商人として直ちに應用すべき實際問題を敎へ、しかも安い學費で短時日に何處に居ても働き乍ら勉强され、實際に役立つ模範商人を養成するのが本講義の特色です。商業界に活躍されんとする諸君は直ちに本講義を手にせられよ。

▲毎月一回發行　▲一ケ年修了　▲學費月一圓卅錢　▲毎月附錄講座錄

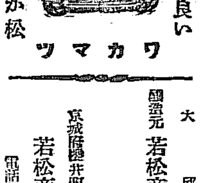
學課及講師

商業倫理　平沼淑郎
商事要項　伊藤重次郎
工業通論　市川忠一
商業算術　小林行昌
實用珠算　村林寄之助
商業簿記　中田浩
銀行簿記　長谷川安兵衛
工業簿記　杉山茂
商品學　荻田オ之助
商品包裝　荻田オ之助
經濟地理學　絹貫勇彥
經濟學　服部文四郎
外國貿易の實務　鷲澤久
商工經營に必要なる統計學の智識　小林新
最新百貨店經營法　松宮三郎
最新店頭陳列法　井關十二郎
廣告學　松宮三郎
從業員採用法　古賀行義
工場能率研究　野田一
高速度實務增進法　井關十二郎
カード式事務法　[illegible]文吉
活用商業文　服部嘉香
商業英語　前田定之介
商業英語會話　前田定之介
民法　遊佐慶夫
商法　寺尾元彥

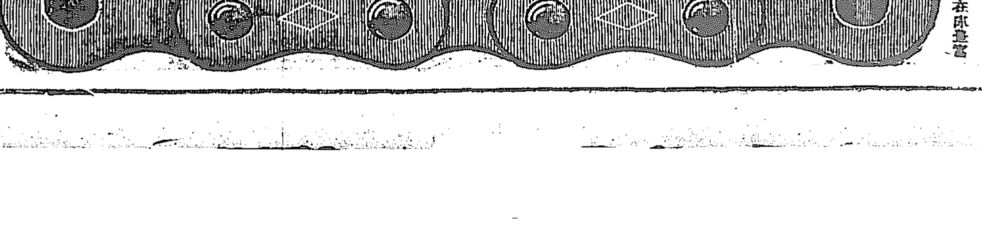
はがきで申込次第　見本進呈
中學・女學・政治經濟・法律・文學・電氣工學。以上各講義共新學年開始、見本申込次第進呈
申込所　東京牛込　早稻田大學出版部　電話牛込三四五・三四六　振替東京一一二三

頭痛にノーシン

小兒科　一色病院
入院普通及傳染病室
京城本町二丁目　電本一一八四番



到る處人氣の良い此の銘酒和か松
大下一品　ワカマツ
醸造元　大邱　若松商會酒造部　電話一長一七九番
京城府櫻井町　若松商會出張員　電話長本局九七五番



米國製　ダイヤモンドチエン
◎自轉車用　◎自動車用　◎諸機械用
各寸法在庫豊富
輸入元　株式會社　丸石商會京城支店　京城府黃金町二丁目　本支店東京、大阪、横濱、名古屋、福岡

咸鏡南道

弱り目に祟り目
水害の跡へ傳染病
流行地は城川江上流

…の水災最も激甚なりし新興郡管内には一月以降三十五名現在十二名のチブス患者がありかつ水災後永高面興里方面各地にも病毒が蔓延して傳染病流行の憂ひがある處に最近同地方から歸咸した赤十字社巡回診療班は永高面興里で假性チブス患者十四名の發生を發見した事實もあるので咸南衛生課では三國の防疫班を危險地帶に派遣し▲徹底的戸口調査を施行し▲患者は臨時隔離病舍に收容して外界との交通遮斷を嚴重監視し▲容疑患者の檢鏡檢査を勵行する等地方の公醫警察官まで總動員して徹底的防疫策を講ずることになつたが時は秋口のチブス流行時、流行地は城川江上流で水害もあまり甚大な地でない上に城川江の水を水道として飲用する咸興市民はこの上ながら用心が肝要である(咸興)

神宮競技 咸南豫選
咸興側全部優勝す

朝鮮神宮競技咸南豫選大會は三十日午前十時から元中グラウンドで開催、元咸兩地選手五十名出場百米豫選から花々しく開始各選手共ファイトとトラックに奮闘したが結局咸興側全部優勝し本年の神宮陸上競技には同地から選手を送ることに決定し元山からは庭球選手として金鍾山、金良の二組を出場さすことになつたなほ當日の優勝者左の通り(元山)

百米村山(元)二百米洪(咸)四百米江(元)千五百米李(咸)五千米李(咸)一萬米都(咸)▲レコード保持者李(咸)ヤリ投金(咸)走高跳川成(咸)走巾跳西本(咸)圓盤投西本(咸)砲丸投西本(咸)棒高跳西本(咸)四百米リレー咸興八百米リレー咸興

咸南雜俎

◇秋漁期に入つて以來元山灣内の鰯漁は頗ぶる好況を呈して來たが數日來より更らに豐漁に惠まれ毎日三千五百餘圓の水揚があり魚市場及び元山里埋立地河岸は鰯の山を築いてゐる盛況である相場は一鮑一圓七八十錢で商はれてゐる

◇佛國極東艦隊の砲艦ペラトリックス號(一千二百五十噸速力十六節五四時砲二門乘組員百名)は十二日釜山より入港十六日迄碇泊の上十七日宮崎に向ふ豫定であるが元山碇泊中乘組員は金剛山の探勝をなす筈である(元山)

◇二日から元山の各官廳の執務時間が午前九時から午後四時までとなつた郵便局の窓口時間も亦同じ

◇本社主催全鮮女子庭球大會に出場した元山高女及び卒業生原、竹井、池田、齊藤、本田、前横、北谷、樋口、池田(咲)甲斐、大平の諸孃は一日朝歸元した

◇元山府の秋季種痘は三日から七日まで三日元山署四日府立病院五日石隅洞衛生事務所六日元山館七日新村洞張寓毅氏方で施行さる

◇金剛山日發船は既報の通り元清連絡船であつた光濟丸が二日から就航したが前就航船咸北丸に比べると速力も早く船も大きいので大に利便となつた

◇十一月十日發行すべき說明自動車運轉手試驗は時恰も御大典に當り警察事務も相當多忙なるべく豫想されるので十月十日に繰り上げ擧行のことに決定した

咸興の庭球豫選

三十日咸興において擧行された朝鮮神宮競技庭球豫選は有隣、ボウレイ、成山、泰院、福成病院、高普、醫院、郡廳、北成の九隊出場…

忠清南道

天安の聯合運動會
生徒側は天安公普青年團は稷山青年會優勝

天安普通學校々庭で十一天安郡管内學校十一ヶ校の聯合運動會を一日開催趙郡守の開會の辭に次ぎ昨年の優勝旗返還式あり競技に入り十四種目の選手は午前に豫選のリレー…ありて午後は選手のリレーに次ぎ青年の決勝戰あり各校應援團の應援に非常に緊張を加へ六十七のプログラムは無事終り趙郡守の閉會の辭式の郡神田議長の成績發表の總評…生徒側では天安公普第一等木川公普二等青年會は稷山一等天安二等であつた(天安)

…それぞれ優勝旗および賞品の授與あり六時半閉會した今回は第二回の競技會で盛況裡に第二位を占め…優秀の成績であつた(天安)

牙山郡聯合運動大會

一日の體育デーは牙山郡では溫陽小學校において行ひ午前九時から盛況の部會について三千の見物人は緊張の色を示し、優勝旗爭奪競技と表彰の…(天安)

大田高女校陸上運動會

大田高等女學校第五回陸上運動會は一日體育デーを卜し校庭で擧行した午前九時阪田校長の開會の辭に次いで訓示あり國旗掲揚、御唱歌…運動をおへて二年生百米に大會の幕は切り落されたがロールオバー…

論山郡聯合運動會

一日の體育デーに論山郡内の小學校四、公立普校十一計十五校の聯合運動會は論山普校で開催され…午後から開始されたがこの日晴天で論山市民の見物客無慮二萬といはれ、選手の競技を一層助けて盛況を極め…優勝旗爭奪戰は論山普校と連山普校の一騎打ちで…盛り上り…(大田)

庭球選手決定

…全鮮的本社主催神宮庭球豫選は既報の如く選手決定を一日…競技は大田庭球協會から推薦の中學校選手…(大田)

芙江栗拾ひ
參加者三百

芙江栗拾ひ大會は三十日擧行されたがこの日好の秋日和とて參加者多く特に臨時列車に搭載するの人出多く臨時…芙江有志の心からなる歡待と栗拾ひ、たけ狩り、…一日を愉快に過し更に岡山校長の好意にて氏の珍藏品…

湖西銀行支店工事

京畿銀行支店長湖西が京城線の始點の開通により急速の發展と金融機關の必要上天安湖西銀行では支店を設置する事となり天安村上氏の請負で工事中去る廿九日上棟式來月までに竣工のはずである(天安)

優勝自祝會

本社主催全鮮女子庭球選手權に優勝戰力開業あ…選手權を獲得した鄭々木、石塚組のため二日須々木は同區ショートに於て庭球倶樂部員その他多數の出席あり盛況を極めた

尙武會發會式
來る十九日

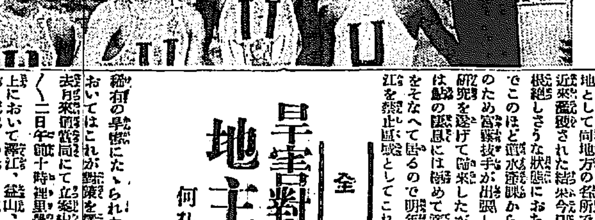
武道を一般に普及し身神の鍛錬を目的とし今回生れた大田尙武會は發起人において着々準備を進めつゝあるが近く發起人會を開催役員以下役員を選舉し來る十九日發會式並に盛大なる大會を催すはず

…

◇英艦コンフラワー號艦長ゼーエヌ、ペリー中佐は二日午後四時半、佛艦ペラトリックス號艦長ゲリー中佐は三日午後九時何れも仁川府廳に寺島府尹を答禮した尙コンフラワー號は三日午前十時十分仁川投錨國南へ向つた

◇三日午前一時四十分仁川外里靴及朝鮮單司製造業李東皓方から發火同家は半燒、靴増司を燒いて同二時十五分鎭火、損害約一萬圓原因取調中

◇寫眞は仁川府民聯合競技大會の八百米リレーで優勝した栗木里青年會選手



▲既報習正會員一等四十點岡村猛雄二等三十點二高野要八▲未設習正會員一等二十四點河本寅平二等二十三點難波唯一▲來賓一等三十四點柳原茂二等二十五點林利三郎

德川江を
鮎の禁止區域

晋州より一里半ほどの距離にある三涿里は南江の上流德川江にのぞみ昔から風致のよいのと鮎の名産地として同地方の名所であつたが近來濫獲された結果今日では殆ど根絶しさうな狀態におち入つたのでこのほど道水産課から專地斷香のため富盛技手が出張して仔細に研究を遂げて歸來したが、德川江は鮎の繁息には極めて適當な條件をそなへて居るので明年度から同江を禁止區域としてこれへ放流して保護を加へれば充分に鮎の名所となる可能性があるので當局でも豫算を入れて同地方繁榮のため計畫を立てることになつた

入見鎭内地へ……

二日朝京城から來釜した入見鎭校長會は中釜山高女の講堂にて釜校生徒および各學校の教員に一場の講演をし更に同校の陸上選手に對してコーチを試み次いで岡山女高校の歡迎會にのぞみ夜は公會堂にて感激にみちたオリムピアの講演をし一千四百の聽衆は日本婦人として耽身異國に奮鬪した體驗の強烈な話に醉つた如くであつた因に同女史は同窓の楢原氏夫人のもとに一泊し三日朝多くの人の見送りを受けて内地へ向つた(釜山)

平安南道

陸上競技の成績發表
神宮競技派遣選手決定

朝鮮神宮競技、平南體育大會、府郡對抗リレーおよび神宮競技庭球豫選は一日平壤公設グラウンドにおいて擧行されたがこれが成績は二日左の如く發表された

▲一般部

百米 金萬式(十一秒五分の四)

二百米 朴甚平(二十二秒五分の二)

四百米 李德三(一分一秒)

八百米 吳泰鉉(二分二十秒五分の二)

千五百米 邊龍煥(四分三十六秒五分の二)

五千米 邊龍煥(十七分二十三秒五分の三)

走巾跳 朴甚平(六米〇六)

圓盤投 有馬直彦(三十三米九五)

ローハードル 大岩哲夫(二十八秒五分の三)

ホスプジャンプ 盧德巖(十一米五四)

走高跳 朴甚平(一米七〇)

八百米リレー 久原製錬所(一分四十四秒五分の二)

千六百米リレー 平壤高普(四分〇秒五分の一)

砲丸投 川田遂德(十米一五)

槍投 木下勇德(四十一米〇九)

▲府郡對抗リレー(千六百米)

平壤(三分五十九分五分の一)

▲個人優勝者(優勝旗受領)

▲團體優勝者

久原製錬所 朴甚平

(優賞カップ受領)

▲神宮競技出場選手内定(一日夜委員會にて)

百米 金萬式、崔世元、鐘ケ江彪人、呂在鉉、金永錄

二百米 金萬式、朴甚平、盧德巖、柴田重孝、鐘ケ江彪人、

四百米 金永錄、柴田重孝、大岩哲夫、朴升龍、李德三

千五百米 邊龍煥、吳泰鉉、盧寬淳、朴升龍

五千米 邊龍煥、吳泰鉉、盧寬淳

砲丸投 瀧谷清太

走高跳 朴甚平、瀧谷清太

走巾跳 瀧谷清太、朴甚平、大岩哲夫

槍投 瀧谷清太、木下秀雄

八百米リレー 金萬式、朴甚平、鐘ケ江彪人、柴田重孝、補缺呂在鉉、金永錄

▲同弓術部(平壤弓道會推薦)

團體 梶山四郎、金亨淑、關口治平次、山本榮造、廣瀬政三

個人 梶山四郎(日體)金亨淑(平壤弓道會)關口治平次(鐵道弓友會)山本榮造、廣瀬政三(平壤弓道會)西村源次郎(朝鮮弓術部)三浦茂(海軍)森元卓一(日體)(鐵山弓術部)末松(平壤弓道會)

林業技術員會議

平安南道郡林業技術員および森林組合理事の打合せ會並に森林組合長協議會は二日午前九時から道會議室において出席者三十三名(金部出席)青木知事、藤原内務部長、淺野技師その他列席の上藤原内務部長會議を統裁の下に開會、青木知事の訓示ありついで左記指示事項の附議に入り淺野技師よりそれぞれ説明あり更に聽取事項の附議に入り「森林の促進並に成績の擧揚具體策」について種々意見の開陳あり午後零時半休憩

指示事項

一、御大禮記念林造成に關する件

一、造林計畫遂行に關する件

一、森林保護組合の指導に關する件

一、森林の犯罪取締に關する件

一、森林組合事務刷新に關する件

一、私有林野伐採跡地檢査に關する件

一、貸附林野の事業監督に關する件

午後一時十五分再會森林組合長の協議に入り

▲森林組合會組織に關する件藤原内務部長より說明あり七名の委員附託となり

▲森林組合定款改正の件これ又七名の委員附託となり同二時三十分休會、引續き山田五郎殿業振興策について打合せを行ひ同四時第一日を終つた(平壤)

教育品展覽會
褒賞授與式
一等入賞五十三點

道教育會主催教育品展覽會褒賞授與式は三日午後三時半から平壤府立學校講堂において出品人その他多數參列の上開催、國歌合唱、國旗掲揚、教育勅語奉讀の後、國際連盟脱退、陸軍の狀況について委員長藤原內務部長から審査の經過報告あり、それぞれ賞狀を授與され會長青木知事の告辭、來賓の祝辭あり閉會した入賞者は左の如くである(平壤)

壹等賞 教具及校具▲圖書の部 寫生板鎭南浦第一普學校作▲手工細目及細目に關する製作品山手小學校員生徒合作▲手工細目及細目の部 手工細目及細目に關する製作品山手小職員生徒合作▲手工道具入鎭南浦小川郁七次郎▲四隅頭並流質器若松普東海林貞太郎▲理科掛圖若松普出鳳爽▲牛豚の足の部南山女普金昇鎬▲鶏の骨骼同上▲昆蟲標本顔型敎師普今泉君光▲金淳貞▲蛙解剖模型敎師普大蓮平、同普生徒金仁模▲機械作業原理說明器南山女普男教員共作▲製圖製造器大小職員共作▲被服裁縫標本同上學校▲農業手工品及家具▲鞍平壤農牛王延植▲押柳細工同上生井鮮具農蒙手工品及家具▲同上生井良普兒申萬錫▲農具模型安州農校▲鐵箱同上學校▲本箱同上兒尹二次▲農具模型安州農校▲雜誌普兒金正龍▲藥箱順安教員金相普兒申萬錫▲モンゴロック江南普兒金季鎔▲本箱鎭南浦第一普兒金秀永樞▲洋服箪笥安部農教員神代正人▲本立永柔普教員黑木實▲狀差同上祖命勳▲以江南普兒金季淳▲サムチ成川普兒李錫範▲屋洛成川農補校生李錫範▲翟同生

金盆齋▲萩製手箱德川普生金演俊▲萩製籠順安農補校生金寬浩▲同上順安普生鄭致貞▲同上同校生安瑞民▲シンギミ平壤農生鮮千相▲ヘラ台鎭南浦第一普井昌三▲栽縫手藝品剛總南山女普職員鄭貞順▲同寫 掛同兒金玉信、吳敬愛▲ 座布團同兒李成德▲陽同兒李採玉▲同明倫女普兒虞鳳女▲赤褐同梁福順▲枕當同▲枕富同張順仙▲枕富同金昌福▲同上永柔普兒韓孤福女▲給一ッ身若松小船山好子▲給羽安州普鄭英玉▲刺繡兒袋德川普金寶具▲玩具及娛樂利用品木船慶源榮德普兒鄭周炳▲茶托職員中和普志戸アキ▲網袋用提燈商坊小兒師内一之外三名▲風呂敷平壤南山女普兒李順女外七名▲花の籠入江西女普兒金龍錦

二等賞 ▲教具及校具五十四點▲農具農業手工家具七十三點▲栽縫手藝品三十三點▲玩具娛樂利用品十五點

三等賞 ▲教具及校具九十三點▲農具農業手工品家具百十九點▲栽縫手藝品四十八點▲娛樂物利用品三十一點

道教育總會
二日平壤で

道教育總會は二日午後三時から平壤中學校大講堂において出席者三百餘名で開會、西田總督の國會の議あり、富藤副會長閣員挨拶し選矢視學の事業成績および庶務會計報告あり協議事項、會則改正の件…

合財袋

◇…平壤繁榮會主催メートル法店頭裝飾競技會は一日審査の結果一等片倉組▲二等丁字屋、鶴林商事▲三等藤堂玩具店、桑田商店、三中井、盛昌洋行、川島樂浪▲佳作、丸橋吳服店同人、清水小間物店、十字屋、サヌキ屋、盛昌洋行、清水、川島協坂文館堂、同人と決定

◇…鎭南浦の荷拔賃値下問題に就て平壤商業會議所で近く役員が同地を訪問鎭南浦商業會議所側と懇談すると

◇…陽德郡陽德面地境里農孫吉善(二二)は去月廿八日同里文聖發宅前に於て同里李白龍(三七)と飲酒中李と喧嘩をはじめ仲裁に入つた同里劉厚瑞の仲裁振りが氣に入らぬと突如小刀を揮つて劉の胸部を刺したので劉は廿九日朝死亡した犯人孫は直ちに陽德署に逮捕された

◇…平安南道では順川郡に原種牛生産地區を設け和牛の生産に努めてゐるが成績良好で來る五、六兩日原種牛生産地區展覽會を催し各郡への原種牛普及を圖ると

◇…藤原平南内務部長の歐米事情講演會は二日夜平壤中學校講堂で開催

…ついで非上平壤農業校長より朝鮮教育代議員會狀況報告あり最後に會員の意見發表があつて同五時半閉會した

黃海道

松葉……
暴騰す
一駄三圓乃至四圓

沙里院地方ではこの頃燃料の松葉の値段が暴騰し一駄三圓乃至四圓といふ騰勢な高價を唱へてゐるので一般に大困難を感じてゐる主なる理由は伐採の許可願ひを郡廳に提出しても非常に手間がとれて…

平安北道

來る十七日……
新義州球場開き
地方の野球チームを招待し
はなぐ\しく擧行

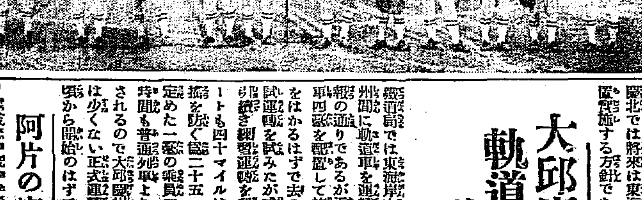
新義州府會議所公立高等普通學校裏に工事中である新義州グラウンドは九分通り竣工したので二日新山内務部長國分地方課長土木課三浦技師本島府尹等その下檢分を行つたグラウンドは約六千坪で周圍は鐵條網張りとなし木造スタンドを設けることになつてゐるが全部の竣工は十日頃で十七日の神嘗祭の佳日を卜して竣工式を擧行する事となつた當日のグラウンド開きには安東、平壤、鎭南浦その他の野球チームを招待し府内各學校生徒の各種競技も行ふ豫定で盛大に行ける筈である…これについて新山部長は語る

これで新義州にも立派な運動場が出來他に對しても恥しくなくなつた、こうして見ならし陸上競技にそう狹さを感じる様な事はあるまい今後は府内各學校の運動會もこゝでさせる事にしたい、グラウンド開きには京城の朝鮮體育協會から誰かに臨席を乞ひ度いと思つてゐる(新義州)

實業優勝
國境野球大會終る

國境野球大會第二日平北道廳新義州實業の試合は卅日午後三時十五分から安東新義州國境倶樂部で手球商業、新義州實業チーム國旗の下に開始した雨中の試合を爭ひ遂に前日の覇者球商業を破り二對五のスコアで優勝し第一回の國境野球大會優勝旗は新義州實業チームに授けられた當日のスコアおよびメンバーは次の通り(新義州)

新實	一二三四五六七八九
道廳	030000020 — 5
新實	101152020 — 12



新義州實業野球部 優勝した新義州實業チーム 村家田川中 時田 松久藤中田 角金 左二投遊捕三右一中 神高 平宮尾口井友出村岡 大田長小酒金安中山 二左三中捕右遊一投

拓鐵運動委員歸る

國境拓殖鐵道促進運動のため東上中であつた東上委員加藤鋼吉郎、神保信吉、桂崎朗の三氏は各要路を…

沙里院神社祭典

沙里院神社秋季大祭は一日午後八時前夜祭りを二日午後二時…容易にその許可が得られぬからだと(沙里院)

本祭をいと莊嚴に執行し戌、非茨、同心、狐踊の各町では一齊に國旗提燈を掲げて裝飾をなし東拓および各町からは御神輿を出して全市をねりあるき神社境内では二日子供の奉納相撲を催して大いに景氣を添へた(沙里院)

慶尚北道

移動警察事務開始

十月一日から開始した大邱釜山間の移動警察事務は双方より三名づつ一列車に監督一名巡査十名乘込みその列車中の犯罪容疑者を發見次第各驛の私服警察官警察官と連絡をとり取扱ひ事項の引續ぎをする手はずであるすでに京釜間急行列車には八月一日から必ず二名の移動警察が置かれ各道から二名づつの應援を得て京畿道警察部の手によつて統一されて好績を示してゐるので慶北では將來は東海中央線にも實施する方針であると(大邱)

…はその運動經過を報告し、神保の兩氏は二日歸新したがその運動經過については委員會において詳細報告した上で公表する由である(新義州)

公醫會議
二日から開催

慶北道公醫會議並に同學術研究會は二日午前九時より道會議室において奧座警察部長統裁の下に開催された、出席公醫三十四名にして第一日午前中は知事部長の訓示並に指示事項、午後は諮問事項に對する意見、希望、質問等で終始し第二日の日程は午前中協議事項および打合せ、午後道立大邱醫院その他見學、第三日午前中特別講演および實地研究の發表と同會をもつて四日日程は終了、因に第三日の特別講演は左の如し(大邱)

一、天然痘の實際的診斷法及病に關する最近の知見 本府技師 天岸敏介

一、朝鮮に於ける人體寄生虫に就て二三の統計的考察 本府技手 高木雪三

一、血液型檢查方法並に鼻本 道立醫院長 上村直親

一、創傷の治療法に就て 大邱道立醫院外科長 醫學博士 崔日介

大邱慶州間の
軌道車は十五日から
試運轉の成績良好
所要時間短縮さる

鐵道局では東海岸中央線の大邱慶州間に軌道車を運轉することは既報の通りであるが近くガソリン車四臺を配置して旅客輸送の調節をはかるはずで去る二十九日その試運轉を試みたが成績頗る良好で引續き練習運轉を行つて居るスピードも四十マイルは優に出るが危險を防ぐ爲二十五マイルの速力に定めた一臺の乘員二十一名で所要時間も普通列車より二三十分短縮されるので大邱慶州間旅客の便益は少くない正式運轉は來る十五日頃から開始のはずである(大邱)

署長異動

慶北道ではさきに榮轉した鎭海浦へ去つた浦項署長の轉出による署長級の異動を廿九日左記の如く發表した(大邱)

補永川警察署長 八木光喜

補浦項警察署長 星州署長 稲田柳助

補星州警察署長 警察部警部 石田幸治

阿片の密賣

盈德郡寧海面甚斗里(?)はモヒ患者阿片の密賣してゐることを探知した大邱署では數日前よりこれが縱査に努め市内南山町二一四一番地で同犯人を逮捕し家宅搜査の結果五千余圓の阿片塊を發見押收と共に大邱署に押送した他に連累者も多き見込にて取調べ…

慶北雜俎

◇慶北道本春の造林面積は一萬四千三百三十町歩植付本數千三百三十七萬本にして昨年に比し五百六十萬本の増加であつて植付數に於て全道の首位にある最近地方人の林業に對する理解は著しく、進んで果年植栽數が増加して居る。

◇十月一日現在の慶北道に於ける高齡者は八十才以上五千百七十七名であるが内百才以上五名九十才以上三百六十三名あり、何れも男子に比して女の高齡者が多い殊に、百才以上の分野は男一に對する、女四と云ふ比率で百九才の女が最高齡者である。

京畿道

謹告

大邱支局記者 緒方貞雄

依願解職

支局記者に採用 兒玉一郎

右謹告候也

昭和十三年十月一日

京城日報社大邱支局

仁川から

◇仁川朝鮮人御各團體の御大典奉祝方法についてはこの程仁川府町總代組合に於て布木商組合其他朝鮮人團體組合有志が相談會を開いたが皇國旗を購入して朝鮮人貧困者に與へることに略決定した

◇延日郡浦里面羅浦里■■成甲(四)は仁川穀物協會に積込んだ三百餘石を朝鮮帆船に積込み廿八日同島から仁川に航行中颱風のため船が破損したので修繕すべく富川郡洞浦面■於島に碇泊して村民の手を借り穀物を船から四十二石を船から下し潮く船の修繕を終つて穀の四十二石と盜むとした時同島の錢分宋模寅(七三)外四十五名の村民が穀四十二石は手數料として返いておけと強要しやうとしたので避難所在所から警官が出張して取調べようとしたが容易に納まらず形勢益々不穩となつたので二日午前六時仁川署からモーターボートで署員五名が急行して前記宋聖を本署に引致取調中である

◇仁川體育協會では來十日西公園コートで仁川秋季庭球大會を開催する參加希望者は五日までに府廳内體育協會へ

◇專賣局の各擔田に於ける本年の採掘は大體收であるが作業も近く終了するので委安は六日、南洞は四日、瓢栗廻は十二日に盛大に寶田祭を執行し引續き從業員の慰安會を催す筈であるが瓢屋南市は九月廿七日於君子は二日執行した

慶尚南道

晉州の體育デー

オール晉州陸上競技大會は一日午前八時から晉州郡守、…の挨拶で開催、…司會者上野晉州郡守の挨拶ありて各ヶ代の合唱、優勝旗返還式の後直に競技に移り午後一時終了、賞品授與を終り萬歲を三唱して散會した、當日の主なる競技の優勝者は(晉州)

▲各里洞八百米リレー、中安洞▲百米徒歩合力勇▲三面競技金容錫▲八百米徒歩金永祚▲各官廳府會社八百リレー、晉州郡廳▲一萬米徒歩金順祚、金性必▲自轉車一萬二千五百米孫光柱

艦砲の實彈射擊
船舶の航行を禁ず

鎭海要港部では來る八、九兩日は午前九時鎭海灣兄弟島沖合にて艦砲實彈射擊演習を行ふ豫定で當日は附近海上の船舶通行を禁止するはず(釜山)

龍尾山の秋祭り
二、三の兩日

釜山龍尾山神社の秋季大祭は二日三日の兩日最も盛大に擧行さることゝなり三日午前十一時神輿の渡御あり各町からも壯裝、假裝の催し物が繰出され、神前では二鈴加、神架等の餘興があつて賑のすはず(釜山)

晉州鄕軍射擊會

三十日午前八時から晉州鄕軍射擊場で晉州在鄕軍人會秋季射擊會を催し午後四時終了、賞品授與ののち野宴を催して散會した當日の成績優良者は(晉州)

全羅北道

旱害對策
地主懇談會
何れも道廳案に贊成
平和の裡に解決

稀有の旱害にたゝられた全北道においてはこれが對策を講ずるため去月來關係當局にて立案中の所いよく二日午前十時裡里農林學校講堂において群山、益山、金堤、全州、錦山、茂朱の六郡の地主懇談會を開催主催者道側より渡邊全北知事、大島内務部長、梁穀課長、外技術員一同列席まづ渡邊知事の挨拶あり引續き三四兩日における原の同一會議もこれが諒解となり解決するものと見られて居る因に當日の出席地主は内地人三十八名鮮人二十六計六十四名であつた

一、小作料收納に關する事項旱害地に對する小作料收納其の他に就き左記事項を以て適切なる措置を執るべく

1、旱害激甚なる地域に於ける小作料減免措置

2、一般小作料收納に關し檢見の方法收納品との統一は地主に利害關係甚大なる爲め異論百出し爲めに地主中十六名の委員を擧げ別室に於て委員會を開き原案を樹てゝ一般地主にはかり『三分作以下の收穫に對しては小作料を全免し其他も被害の程度に應じ之を減ずる』事及小作料收納に關しては檢見に際し小作人を立會せしめ檢見決定に異議あるものは立毛中に申出せしむる方法を採る事とし

3、各管の監督は例年よりも特に嚴重に施行し小作人に無理を行はしめざる樣注意する

4、小作の安定は此際成可く小作權の異動は之を行はざる事となし第一項を了し第二項以下各項の審議に入る事

二、小作人の救助施設に關する事項

1、種籾の配給 罹災地における種籾爾給の圓滑を計るの要あり此れが配給方に付ては道當局と協力し罹災小作人中自力を以て優良種籾を保存し得ざる者に對しては關係地主に於て耶ら優良種子を準備し同量返還を條件とする貸付又は給與の方法を講ずる事とし尙種子更新區域内に在つては種籾不能の向は郡の調査に基き代納方を取計ふ事

2、補食作物の栽培普及

3、副業奬勵

4、自給肥料の奬勵

5、土工事業の施設

四、旱害共濟組合に關する事項

三、旱害地農耕地の變更に關する計畫助の途を講ずる事とし其の他の土工事業を興し罹災民をして之に從事し勞役に依る生活の援助及其の附近に耕地整理堤塘を興し孰れも罹災民をして之に入り何れも道當局に覽しすらすらと運びさしも社會注視の的たりしも本會議も同七時過ぎ終了したが

群山野球戰
けふ決勝戰

群山體育協會主催道西北鮮野球聯盟戰は決勝戰は三日午後二時半より…群山府の中に…スター倶樂部對群山中學の決勝戰…同五時より行はれ…(群山)

裡里高女小體育會

裡里高等女學校においては一日を期し第四回體育デーを催すはずであつたが都合により仕組を變更し同日より三日までの三日間にわたり實施し體力の基礎を獲得し二十二個の體操を行ひ小體育會を催し三十二二個の種目を行ひ了したが參觀者多數で盛況であつた(裡里)

地方人事

▲黑田慶氏(釜山海州出張所長)新任挨拶のため二日府内各所歴訪

▲石津雅輔氏(瓦電大邱支店主)二日朝釜山上陸

▲伊達慶南警察部長 三日管内巡視のため出發

▲鈴木貢氏(大興電氣參事)一日光州港灣所建設落成式に臨み三日長城に於ける同組落成式に臨む…

▲武藤千丈氏(新任仁川海事出張所長)着任挨拶のため二日本社來訪

▲太田新任浦里海事出張所長 二日仁川發赴任

▲渡邊仁川稅關長 井上稅監北へ出張、一二週間の豫定

▲岸窓代郡土夫妻 一日瀨金陽、周防過井里ホテルへ投宿二日京城

▲神宮與太郎氏(前元山署長)二日退官挨拶の爲め市内各方面を歷訪した因に同氏は赤田周邊ヶ丘に家屋を新築元山に永住すると

▲岡本慶南法院長 司法官會議に列席の爲め二日京城へ

▲竹尾地方法院長 同上

▲柿原檢事長 同上

▲赤井檢事正 同上

▲鈴木平壤郵便局監督課長 二日着任挨拶のため各方面訪問

▲眞崎同工務課長 同上

▲谷平北知事 岡山定州高瀬 周方面視察中の處二日歸任

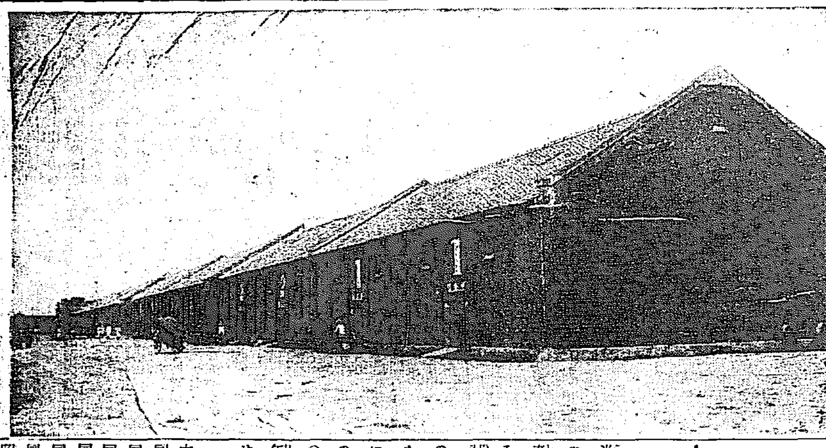
米の仁川港全景

半島産米

指導標の使命を負ふ 仁川米豆取引所

産米計畫の遂行に伴ふ洋々たる前途

朝鮮唯一の取引所と誇稱する仁川米豆取引所はその沿革三十余年の古い歴史を有して居るだけにその間幾多の變遷があつた。領事時代はいふまでもなく日韓併合後といへども財界の消長と共に幾度か市場を閉鎖するの危態に遭遇しながら又直ちに甦生の機に恵まれて今日の基礎を堅めたのであつて、この起伏數十年の久しきにわたつて育くまれ、今日におよんだ事實それ自身がすでにその存在の理由を說明するものであつてわれ／＼生活者の經濟に即することいよ／＼深きにいたつて益々その關係密の度を加へて行くことは今更にいふを待たない。先づこれあることとの經過から見るも仁川米豆取引所はたゞに總督府が設けた會社の恩惠の下にのみその存在の基礎を得て取引所類似の行爲をなすことの出來たものではなく、未だ何等これに代るべき機關の見られなかつたにも拘らず內地の取引所を遥かに凌ぐ底の發達を見せて居たことは古来半島民の經濟が米穀を基調とした關係上自然の必要に呼び起された結果といふの外はない。從つて戰後文化の轉換途上多少の變遷を經過しその姿をかへることがあるとしても朝鮮における米の清算取引が永遠にほろびない生命の躍動を保ち行く事は勿論である。今や仁川米豆取引所は一ヶ年の生產額二千萬石に近き朝鮮米の羅針盤として半島產米の指すべき方向を示しその取引高も東京大阪の大市場につぐ大盛況を遂げつゝある。しかして朝鮮の產米計畫は、すでに幾多の難局を放ちつゝある鐵道に徹すれば、數年にして產額を倍加すべくその一大生產に指導的標示を與ふべき當取引所の責めの重かつ大なるはいふを須ひない。一般文食糧政策の國家問題の見地に立つてこれを考ふれば、朝鮮產米こそこれを解決すべき鍵を握るものと做すは當面の我國として誰もが首肯せざるを得ないものであらう。しかして朝鮮產米の動向の先達たるべき朝鮮米の唯一の取引機關たる仁川米豆取引所は、かくの如き大使命を體する至つたものでよく／＼當取引所の取引高の增加を、計畫的の產米の增加は遠いていく、來すに止まらずすでに背負ひつゝある使命の前の益々重り行くものなることは何人も否む能はざる點であらう。かくして仁川取引所の發展は火を睹るよりも明かであり、然も今正に時代の問題として見られてゐる朝鮮取引所令の發布實施せられ、その統制よろしきを得た曉を想見したなら、洋々たる前途が仁川取引所を待ちつゝあることに想到すべきは多言を要しない。大地に芽生えんとするの兆しある處、陽光天地に滿ちて勇躍の躍進を信じて疑ひない所である。」


仁川米豆取引所倉庫

仁川米豆取引所

此の重責を脊負ふ人々

取締役社長 荒井初太郎氏

明治二十九年初めて仁川米豆取引所の創立された頃は資本金僅に三萬圓の小會社であつた。當時は半島の經濟界はいふまでもなく一般に極めて幼稚であつた爲業績も又思はしい成果を擧げることが困難で遂に明治卅二年には一旦解散のやむなきに至つたがやむべからざる必要の叫びに程なく再興し爾來時に風雨あり一盛一衰の消長があつたけれども日韓併合するにおよんで米穀取引の隆盛に赴くに伴ひ當取引所を利用する者いちゞるしく增加し大正八九年の如きは一日の取引高九十萬石以上に達し內地最大市場を凌駕するの盛況を見るに至つた。實狀かくの如く發展したのでこれに適應する爲數次增資を行ひ現在では資本金三百萬圓、その半額百五十萬圓の拂込を了して資金の充實を誇り配當を期して法定積立金七十五萬圓別途積立金十八萬圓その他五十九萬圓の有價證券を所有するに至り內容は頗る充實して居る。これ蓋し取引所當事者の經營よろしきを得て當然の歩程を辿んだことはいふまでもないが又一面には取引所設備の取引に忠實にその責めを負ふことの厚かつたといふ事實も又大いに今日の發展を助長せしめたものとなすことが出來やう。經營者と取引員とは恰も車の兩輪の如く相まち相よつて努力した賜なのである現在取引所の役員は左の諸氏である

取締役支配人 秋山満夫氏

取締役社長 荒井初太郎
取締役 古城菅堂
同 張斗鉉
同 野口文一
取締役支配人 秋山満夫
監査役 天日常次郎
同 李柄學
同 田中佐七郎

仁川米豆取引所市場立會の光景

事實が確辯

米の清算取引所は需要供給の間の差金の授受を認むると同時に一面生產者と消費者との間に立つて公平なる米の標準價格を示し然も大量取引を目的とする賣買に際して需給の關係を圓滑にしてこそその機能を完全に發揮し存在の意義も明確になるのであつて仁川米豆取引所の如き明かにこの言葉を如實に語つてゐる今仁川米豆取引所大正八年以降における受け渡米の高を示せば次ぎの如き成績である

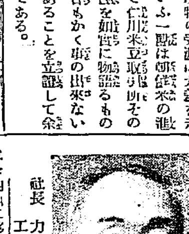
年次	受渡米高
大正八年 八月以降	九、九五〇石
同九年	五九、七〇〇石
同十年	八〇、七〇〇石
同十一年	七一、一〇〇石
同十二年	五八、四〇〇石
同十三年	四五、八〇〇石
同十四年	六三、八〇〇石
昭和一年	五〇、六〇〇石
同二年	五三、六〇〇石

即ちこれによれば財界の消長がひいて差金賣買に影響し年次によつて盛衰の跡をたどる事が出來るが然もなほ現物の受渡に大差を示していないといふ一點は朝鮮米の激展に隨伴して仁川米豆取引所その使命の重要性を如實に物語るものであり、一日もかく事の出來ない取引機關であることを立證して余りあるものである。

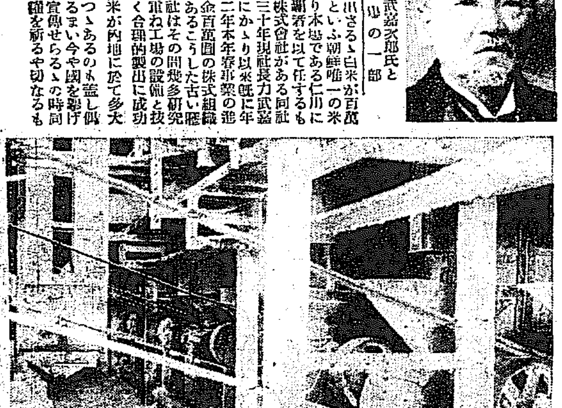
祝 京城日報 仁川支局 二十週年

㊗
仁川米豆取引所取引員
小林藤右衛門商店
電話 107, 158, 159, 730

資本金 壹百萬圓
精米能力 壹ヶ年四十萬石


社長 力武嘉次郎氏と工場の一部

年々內地に移出さるゝ白米が百萬石を突破するといふ朝鮮唯一の米の移出港であり本場である仁川に於て精米界の覇者を以て任ずるものに力武物產株式會社がある同社の前身は明治三十年現社長力武嘉次郎氏の創業にかゝり以來既に年を重ぬる三十二年本年春事業の進展に伴ひ資本金百萬圓の株式組織に改めたのであるこうした古い歴史を有する同社はその間幾多研究練磨の努力を重ね工場の設備と技術の向上はよく合理的製出に成功し㊉印の精米が內地に於て多大の歡迎を受けつゝあるのも蓋し偶然の事ではあるまい今や國を擧げて食糧問題の宣傳せらるゝの時同社の健化と活躍を祈るや切なるものがある



仁川濱町
力武物產株式會社

ほまれみそ
萬 龍
野田醤油株式會社
朝鮮支店

仁川米豆取引所取引員
○桑野健治商店
電話三九、六三九

仁川米豆取引所取引員
太新田義民商店
電話四〇四、二二二、四六二

仁川米豆取引所取引員
㊄金仁梧商店
電話五二六、七六九

仁川支那町
仁川水產株式會社
電話長二八六番

仁川米豆取引所取引員
㋑今村覺次郎商店
電話三三七、三六七、三六八

仁川本町
仁川無盡株式會社
電話長七六八

仁川
朝鮮信託株式會社
電話一三二

仁川
太田忍

仁川本町
嶋谷汽船株式會社
仁川出張所
電話五八五番

仁川米豆取引所取引員
㋒內海清藏商店
電話六三一、六五九

仁川
會席御料理
銀水
電話一二二番

仁川米豆取引所取引員
㊅堆浩商店
電話一八〇

仁川
石川清

朝鮮海事會
仁川支部

仁川新町
佐藤內科醫院
電話六六三

仁川米豆取引所取引員
㊔金永始商店
電話五八一

染料、顏料
朝日洋行
仁川
電話六六番

仁川米豆取引所取引員
㋮孫淵紋七商店
電話一六六、一六〇五

仁川海岸町
回漕業
野口商會
電話二四番

仁川
朝鮮造船鐵工所
電話二三八

仁川金谷里
朝鮮燐寸株式會社
電話長一五一番

府立仁川病院
穴門通
院長 醫學博士 岩井勝三郎

回漕業
慶田組本店
仁川本町
電話九四八

トルストイを想ふ…D

ニコライ二世へ送つた彼の手紙 (2)

時雨生

政府がかように力を入れたそして苛酷な行動の結果としてロシヤの勢力の中心であるところの農民の貧窮は國家の豫算が年々膨脹するにも拘らず否むしろ豫算膨脹の結果年々貧乏になつて行くそして饑饉は年中行事となつてしまつたそれゝ政府に反對する各階級の不平や敵意もまた深刻化せらるるようになつた。

すべてこの原因は極めて明白だ。陛下もあなたの補佐役たちは國民の生活におけるあらゆる運動を阻止することがこの國民の窮境にあなたの權威と安全を確保するゆえんであるとあなたにつげつゝあることである。しかしながら川の流れは止めうるとも神のさだめた人類の進歩を阻止することは不可能である。勿論かゝる狀態が自己に有利であるところの人たちは心の底では『あとは野となれ山となれ』と考へながらもあなたに對してはこの狀態が適切であるとつぐるであらう。

しかしあなたらのような自由で健康にも不足を感じない人おまけに理智あり徳良である人が彼等のいふところを信じそして彼等の恐ろしき進言を容れて人類の歴史り道へ暗黒より光明への道へざる運動を阻止せんとする如き謬誤不可能なる目論見の爲にかゝる嫌惡をなし又はなさしめたといふことは驚くの外はないのであります

人類の生活がわれらに知られてこのかた彼等の生活の樣式は經濟的にも公共的にも又宗教上にも政治上にも粗暴殘酷無智より漸次柔和、人道的かつ理智的になりつゝあつてたへず推移しつゝあつたことをあなたは知らざることはないはずである。あなたの相談役はこれは虚であるとあなたにつげるであらう

ロシヤの人民にはむかしもいまも正教と專制政治とは特有なものであるのみか未來永劫そうであるとつげるであらうその上ロシヤの人民の幸福のために、ぜひともこの信教と政治組織とを締び付けたる樣式は維持せねばならぬとつげるであらう。しかしながらこれは二種の虚僞であるといわねばならぬ先づ第一に正教がむかしロシヤ國民に特有のものであつたからとて今日もそうであるとはいへない。その證據には、教務院長の報告によれば國民中最も精神的に發達した人達は總ての不利益と危險とをもつて迫害せらるゝに拘らず年々正教を見棄てゝ異端者となりつゝありといふではないか第二には若し正教が國民に特有なるものであるならばなぜこの信仰の維持にかく努力し異端者をかく虐待する必要はないはずである。專制政治に關してもこれと同樣であつて人民がザーは犯すべからざる地位の神聖であり彼一人で人民を支配してゐると信じた時代には專制政治もロシヤ國民特有のものであつたかも知れないが今ではそうでない現今では總ての人が知つてゐる又多少教育を受けたら知ることであるがそれは第一によきザーは『幸福なる偶然』に過ぎない、『ヨアン』四世や『パーウェル』帝の如き暴虐で無智な『ザー』もあつたまた今後もありうるといふことである第二にはどんな善良なる『ザー』でも彼自身一人で一億三千萬の人民を支配するとはできない人民を支配するものは『ザー』の近侍のものであつて彼等は人民の幸福よりも自己の地位についてヨリ多く努力するものであるといふことである。あなたはこれに對していはるゝかも知れない『ザー』は自己の補佐者として正しき善良なるものを選定しうるではないか、ところが不幸にして『ザー』はこれをなし得ない、なぜなれば彼は偶然の結果か又は種々の手段をつて彼に近づき來つた數十名の人々しか知らないからである。彼等は彼等に代りうべきあらゆる人々が『ザー』に近寄ることを極力よく阻止しつゝあるのである

かくの如くにして『ザー』は自己の補佐役を活氣あり能力あり、眞に愛國心ある賢明の人士中より選ぶにあらずして『ボーマルセー』のいつたように『小人でおべつかつかひでありながら何事にも成功する』種類の人達より選ぶのである、そしてその結果多くのロシヤ人士はザーには喜んで服從するも彼等が忌み嫌ふ人でしばしば『ザー』の名を以て人民を支配する人々に對しては侮辱を感ずることなしには服從し得ざるものでありますす(續く)

秋風隨言

李光天

三 或る一人の男と彼

私は鐘路通にフイリツプの著作物を湯に飢えた犬のやうに讀みを求めて讀んだのは、この四月ボクの最も傾倒してゐた一人の男K氏を遠く仙臺の方に送つたことを惜しむ意味も大切な原因をなすのである。」

フイリツプが彼の親友アンリ・ヴアンドビユツトにあてた書簡を讀むとき、ボクの經き過去の姿があまりにもそれに似てゐることに驚くのである。フイリツプがかたられたドストイエフスキーの貧しい地下室の下宿の壁にピンでとめを聴め、彼と共にかの『ビュビュ』の中のモデルなる若い淫賣婦の運命に涙すると一緒に、又、現在のK氏の愛讀をボクは知り過ぎる程よく知るやうな氣がする。」

それは今から五年前、師範の關係を結ぶ偶然な因緣によつて、異民族同志である二人は、本當に或るより一層の親しみの中に人生の愛を物語つた。」

K氏よ—ボクは再度あなたにめぐりあふことを本當に渇望してやまないことは悄然當時にも同じだつたか知らなかつたのである。

K氏の風貌—ボクはA詩誌を通して、彼の處女詩集の出版記念の宴會に書いたことを覺えてゐる『戀、細長い戀』ボクがこの原稿を彼の所に持つて行つたら、赤い湯上がりの顏をほてらしてほゝゑんでゐたことを今更のやうに思ひ浮べるのである。」

◇

鐘路のおほえる丘に一本の裸ポプラが立つてゐる秋の曇り午後の構圖である。

貌き一人の『味』に死に瀕れ、たび落にさ迷ひ、苺畑の朝露に潤ひを求めながら瀞翠の露地に立つて口笛を吹く彼の姿である。」

◇

彼がこの詩土に漂浪せねばならなかつた運命—そして彼は一人の兒の永眠のために再び故郷を訪ねばならない余儀ないことは、ボクをして一しほ孤獨に陷らせたことである。先日彼からの手紙に向山風景圖が送つて來たのを讀んで、彼の現在の暗い生活を想像するのである。

臨津川のほとりの岸邊につきあたる水が、晶陽殿内の碧石にひびいて、琵琶の花の秋風に響れるを聽める彼の背ざめた顏である。」

◇

僕がはじめて龍山の或下宿に彼をたづねた折はポプラが黄色くそまる頃であつた。[illegible]時内地で育つた僕は意外な[illegible]を彼に持たねばならなかつた。士岐哀果の歌の本にて『木の葉、光、蜻蛉』を讀みながら、喫茶製生菓子をつまんでゐた午後の光であつた。」

◇

それから都合にしばしば彼れをたづねた。ボクは常にからす麥のやうな彼れの心と、ミツワドロツプスの酸味を感じながら彼れの眸を瞻めた。」

志賀直哉、石川啄木を語つた。萩原朔太郎の『青猫』についてその詩的價値が二人をして異常に昂奮させた

湖南の秋

風間堀山

秋雨明けて田毎のうす夜ばま
萬頃のみのり田晴れて秋をれて
虫しと旅の一夜の寢易すうて
遠近に紫雲英時く人白き人
早稻雀逐らかんかんの音響きて
鳥除けの糸が光るよ田の稔り
のしかゝる岩か根の葛はたけり
闇の蛙がくつくつと鳴き受けり
野分過ぎの稻田明かるさ步き鬼
風は落ちて秋雨となり袋せ飛ぶ

京日俳壇（六月集）（九）

臼田亞浪選

倫石葉雀が水を飲みゆけり　京城　西村公鳳
花けしや夕燒小燒の山遠し　同
蠶しし草の露の沈みつつ　同
五月雨や香つまみたる指頭　平壤　清女
寂しさは溪間のしやがを摘む夕べ　同
洗面の水撒いてやる紅蜀木　同
夕顏に月の暈の更け行くや　京城　赤松鳴潮
百合匂ふよしなしごとに更けもし　同
蚊帳鳥士見き父迎へけり　同
馬は遠く照れる背田に沈み行く　京城　阿部波津代
蚊帳を這ふ虫見てゐたり夜の深み　同
糊さきし浴衣ひえびえと宿たり鳥　同

酒と俳諧と (8)

鈴木蝸牛洞氏

京城から發行されてゐる『背戸』の表紙が立派になつた、俳誌らしい表紙になつたと誰もがいふ。此の發行者は水原經濟病院の庶務をやつてゐる鈴木蝸牛洞氏である。」

◇

或る秋晴れの日に、八幡山麓の古松を前に閑靜なる家に氏を訪れるといや珍しい今戻つたばかりださといふ調子

◇

ひげが長く生えてゐたと思つたがもうないネといへばいやそれは二三年前に剃してしまつた不精者で生えるのをそらなかつたから、が、この頃は若くなる爲もりでそつてゐる。けれども矢張伸び勝で困るネと笑つた」

◇

お酒は一飛毎日お飲みですかといへば、いやそんなに飲むものか、しかし何時あふても醉ふてゐるやうですが俳人蝸牛洞といふより醉ッ拂ひ蝸牛洞として私はお見知りしてゐますといへばその通り、けれども私は酒には至極く弱い、二合も飲めばよい氣持になるのでネと酒の話がはずむ

◇

いよいよ俳句の話になると面白い 明治四十二年戰に郷里新潟縣高田に兵營生活をしてゐる時に碧梧桐先生が來た、その歡迎會に出席して句を作つたのが全くの初めでその時は何でも字餘りの句であればよいと思つて詠んだ所が碧先生の選に二、三句入つて光榮をあつといはせたこれに意を得て俳句をやり初めた。」

◇

朝鮮に渡つたのは大正四年で當時は倫々名鑑を娘してゐた池田蝶朗氏や空蝸氏など光州でさかんに句を作り八年に大邱に轉じこゝでは内出砂憐博士とやりその後は公州にゆき本府に戻りしかして十三年から水原にゐるのだが、からして地方を廻つてゐるいた時は句も作つたがそれより朝鮮風景、風俗のスケッチをさかんにやつたものだ。」

◇

俳畫は誰に學んだのですかといへば東京にをつた時分は濡池の白馬會に一寸かよつたが朝鮮に來てからは全く獨自でやつてゐるが句もよいがこの俳畫も實によいものだが、朝鮮で俳畫を畫く人は他にないやうだといふ頃あたりはもう大天狗

◇

から說ながら蝸牛洞氏はチビリチビリと左の手で運んで飲んでは語り語つて飲んでゐる、しかして一句を示した

崖の砂ほろほろとこぼれ秋晴るる

◇

まだ花咲かぬコスモスが暗庭に浮いて松籟の風が恐ろしい程八幡山麓の夜のとばりは深くふけてゐた（寫眞は蝸牛洞氏俳畫）（觸仙生）

會報欄

覗の會（五六報）

紙屑同窓公園の巡査白服で來る　霄土
遠山のやま下だりいそぐ秋の陽なかを　臥牛
この頃インク壺に日が落るやうになつた　しげる
競馬場火蓋ち鳴る顏を子うと　鴨原
秋の枝切つてある今宵我家を出る　茲郎
露路でまた呑みなはす君につがる　小與水
倉並んで江の夕べこぎ寄す蹴音　草仙
消音聞も片舟風につれ挨立つ　五六

翠丘居句會（京城賀蝶報）

秋風や街のポプラの葉の騷ぎ　喜緑
流離の負ふて足る荷や秋の風　翠丘
草の戸や稲に秋の風白し　無外
秋風や何處へ行く路次の闇　松尾
秋風やバカチの棚の傾きて　居柳洞
庭花火小供の顏が二つ三つ　菊十
揚花火大河音なく雨に入る　紅雨
花火果て舟戻は淋しかり　痴山
遠花火風に流れて開きけり　黄蝶
端居して軒端すかしに花火哉　蛙助
人も無き部屋は冷し秋の風　曉風

金堤研揃會（夏樹王報）

秋晴るる河原に牛の市立ちて　千朗
雲まだら岳の牛の蒸し發て　兆仙
枝ながら色よく柿の熟れて居り　鳴芳
秋の雨晴るゝに縫ひ暮れし　鈴技女
窓の灯淡し雨の花畑　夏樹王

瑞興句會（映波報）

つまみ菜を洗ふ流るる夕燒せ　德女
貝割菜子が匪びゐる鷄舍哉　弄仙
墓參り六地藏の花も枯れにけり　汀舟
ふるさとの墓に詣で醉酔哉　沐生
墓參して又あらたなる涙哉　川原城
夕燒を飛ぶ虫ありぬ菜畑哉　曉峰
雨宿る間引に暮れし菜畑哉　遊月
間引菜の雨に根づきて鬼　魏樹
夕餉燈の流る背戸の菜間引く　白光
間引菜に秋の日とめて空高く　映波

學藝界

◇大典奉祝俳句募集　東京市外中野町塔ノ山俳句普及會で奉祝句を募集し入選者に俳誌『塔影』を贈呈する由

◇俳誌『背戸』課題　秋季雜詠（臨貞子選）同動物（帆影郎選）天の川（朴香涌選）草狩（木國選）柳散る（未刀選）以上各選五句、四季雜詠十句（山口誓子選）のほか初北網、會報、文章等、十月十日締切。投稿は京城南米倉町二〇五背戸發行所宛のこと

◇喜多村[illegible]氏（俳人）三日京城發北鮮方面へ。往復二週間

◇鈴木日想子氏（俳人）旅行中東京ホトトギス發行所訪問、歸途虛子、たけし花袋氏等に同伴三河のアヲミ吟社主催の觀月句會に出席

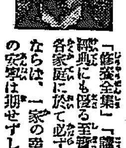
◇定州俳句會　秋高と共に愈よ復活。毎月二回例會を催す由

大賛成!!

面白い 感動感激 愉快上品 爲になる 『修養全集』『講談全集』

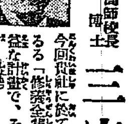
日本が良くなる 善い全集だ!と

諸名士大賞讃



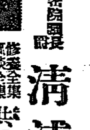
東大名譽教授 工學博士 **伊東忠太**

「修養全集」「講談全集」之こそ實に千萬の讀興にも優る至寶である。各家庭に於て必ず一本を備へ、之を愛讀するならば、一家の幸福は求めずして至り、一國の安寧は期せずして來る事は昭々として明かである。



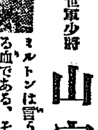
東京高師校長 文學博士 **三宅米吉**

今回貴社に於て、御大典記念として發行せらるる「修養全集」並に「講談全集」は誠に有益な計畫で、その第一卷を見るに、かくも立派な書物が、かくも廉價で世間に配布されるといふことは如何に印刷の諸技術が進歩し如何に大量生産の結果なりとは云へ、實に容易ならざる貴社の苦心努力奮闘によるもの多きことと思はれます……



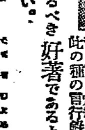
日本赤十字社長 男爵 **平山成信**

兩全集の普及は獨り讀者の幸福のみに止らず、實に國家社會の爲め、慶賀に堪へざる次第にて只管貴社の御健闘を祈り上候



前樞密院副議長 子爵 **清浦奎吾**

修養全集 講談全集 共に行文平易にして興味あり、益あり、思想善導の一助と相成るべく存候



救世軍少將 **山室軍平**

ミルトンは言うた「言行錄は大人君子の活ける血である、それを香料以て腐敗せぬやう丁重に保存し後世に遺されたものである」と。此の種の言行錄として「修養全集」の第一卷「聖賢偉傑物語」には誰が讀んでも必ず益する所あるべき好著であると思ひ、江湖に推薦するに躊躇しない。

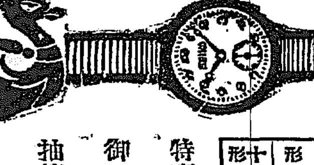
この外、朝野諸名士賞讃 激勵の辭續々、日々數百通

全國熱狂! 大評判!

機會は今!!

大至急! 御近所の書店へお申込あれ 第一卷配本開始（十月中旬、申込順）

東京本郷 大日本雄辯會講談社



御大禮記念 セイコー腕時計 抽籤特賣

國民の擧つて奉祝する御大禮は近づきました 此の曠古の御盛儀を記念するために國産セイコー腕時計の抽籤特賣を發表致します 永く保存が出來、御使用に便利な絶好の記念品としてお薦め致します

主催 東京 精工舍

品目		プラチナ側	十八金側	クローム側
八形	十石入	五一、〇〇	二四、〇〇	一七、五〇
	十五石入	五三、〇〇	二六、〇〇	一九、五〇
九形	七石入	六〇、〇〇	二〇、〇〇	一三、〇〇
	十石入	六一、五〇	二一、五〇	一四、五〇
十形	十石入	／	二三、〇〇	一四、〇〇

特賣期間　自昭和三年十月一日　至同年十二月三十一日

御申込　詳細は最寄の時計店貴金屬店に御問合せ願ひます

抽籤發表　昭和四年一月二十日新聞紙上に發表致します

賞品內譯

一等　壹百圓（復興債券）　五十本
二等　五拾圓（復興債券）　百本
三等　拾圓（復興債券）　二百本
四等　五圓（復興債券）　五百本
等外賞品（一本モ空籤ナシ）　四九、一五〇本

等外の方に下圖精工舍製置時計を呈す

賞品總額 拾壹万參千圓

驚クベキ特効藥 酸素丸

現今醫界ノ大家ローランド氏ノ說ニヨレバ吾人ノ罹ル病ノ原因ハ内分泌腺ノ異常性カ又ハ機能不充分カ乃至ハ內分泌腺ガ有害作用ヲナシテ來ルコトニ因ルモノ[illegible]

胃腸病、心臟病、神經衰弱、一般衰弱、貧血、血の道、子宮病、產後の諸病、ヒステリー、月經不調、月經時の疼痛、尿道狹窄、慢性痳病、慢性消渴、常習頭痛、常習肩の凝、糖尿病、胃病、淫委、喘息、便秘又ハ眩暈、バセード氏病

[illegible]

南滿洲本溪湖 酸素丸製造元 中西亮

資本金 一億五千萬圓

株式會社 安田銀行 京城支店

本店 東京市麴町區永樂町二丁目
支店 釜山 仁川 平壤 其他內地 百四十二ケ所

乳兒に 理研ヴイタミンA

世界十一ヶ國專賣特許 理化學研究所創製

說明書（文獻）進呈

理研ヴイタミンAは乳兒の發育を助成し榮養を充分ならしめ抵抗力を旺盛にす。

定價 四十球入 二圓 百球入 五圓 五百球入 二拾二圓 千球入 四拾三圓

發賣元 東京・本郷・駒込 理化學興業株式會社

類似品多數有り必ず「理研ヴイタミンA」と御指定を乞ふ

海外短信

文明的婚禮

米國マサチユセツ州マンチエスターの結婚式に大西洋を越えてはるか彼方のスイツルからメンデルゾーンの結婚進行曲を奏したといふラヂオ應用文明的婚禮の典型的な話しがある。結婚した二人はコールドストリーム軍隊に屬するウイリアム、ボールトン氏とマンチエスターの富豪カール、ベネット氏の息女アンユー、ベネット孃である。時は去る九月一日婚禮がはじまるとやがてのことに瑞西の有名なピアノの演奏家エルネスト、エリング氏が最も巧妙にメンデルゾーンの結婚マーチを奏するのが大西洋を隔てゝしかもつひかたわらでやつてる音樂と同樣ハッキリ手に取る樣に響き渡り花嫁花婿をはじめ多數の參列者を恍惚たらしめた。かうした試みは今までにあまり例のないことでまづスヰツツルからロンドンまで有線電話で送りさらにそこからマンチエスターへ無線電話を應用した結果は立派に成功したものである

寢衣で散歩

パリの今年の夏の暑さは全く殺人的だとさへいはれた位でさすが服裝でも上衣を脱いだ事のない堅苦しいパリジヤンも苦しまぎれに色々と暑さ逃れの工夫をやり、頭のかたい老人連をひんせきさせたが中にも最も奇拔な流行はパジヤマ（印度人の常用する太いズボンの寢衣でヨーロッパ人は普通これを寢衣に用ひてゐる）の寢流しで自動車を驅つて涼みがてらのドライヴに出掛ける事で紳士淑女諸君が盛んにパジヤマのままパリの市中を自動車で濶歩してゐる圖は一寸珍なものであつた。田舍へ行くとこれ等のパジヤマ連が大膽不敵にもそこここのカフエーに這入りテレスに陣取つて悠々と冷しコーヒーをすゝつてゐるやうといふ頗るモダーンな光景を呈した

巨人國探險

三年前アフリカの代表的侏小人種ブツシユ種族の調査を遂げたアメリカ、デンバー市のアフリカ探險隊は今度は世界最大の巨人種族探究の爲最近再び當地出發アフリカへ向つたが出發前準備の爲アッシユ族およびベルギー領事館等から得た材料によると該巨人種族といふのはバンツー諸族中の純黑人種で身長七尺を下るものなく殊に世界稀有のジヤイアント種族である。その居住地域はコンゴー東部のキーヴア湖からヴイクトリア湖に至る巨獸ゴリラ族と稱せられる人跡未踏のヲウンダ地方と目されて居る。附近のピグミー種族は彼等の兇猛な巨軀と超人的な强勇に恐れをなし何人もこの地域に近寄るものなく彼等は孤獨な社會生活を營んで居るので生活狀態なども外部に知れて居ないと

乙女十八歳

シカゴ救世軍では少女の年齡と道德上の危險期その他に關する調査を中西部十一州について行つた所今年上半期における結果は左に掲ぐる統計の通り乙女十八歳は最大危險期である事を示した。まづ私生兒を生んだ未婚女六百五十三人の年齡について見ると十六歳五十六人、十七歳七十二人、十八歳百人、十九歳八十七人、二十歳七十四人で十八歳を最高潮としてその前後に遞減して居る。即ち「魔の十八」の日本の俚言もこれと相通ずる所ある事が肯かれる。次ぎに職業別を分類して見れば下婢二百十四人、女學生百十八人、家庭の娘九十九人、女給六十一人、女工四十四人、女事務員三十五人、女教師二十二人、電話交換孃十二人、女看護婦十一人、女教師九人、お針女四人、女店員四人、女大學生四人、洗濯女五人、エレベーター手三人、小間使三人、女コツク二人その他である女コツクの少いのは女には從事するものがないからであり下婢の最高率は彼等の奉公する家庭なるものに如何に危險が伏在して居るかを物語るものである

小國民を御親閲
畏し、聖上陛下の御思召
全國青少年團の代表二萬を 宮城前にお召し

【東京電話】聖上陛下は十二月二日の大觀兵式を畏せられたる後、引續き親閲を行はせられる小國民をも御親閲の思召しにより、翌三日全國青年團代表少年團代表を御親閲あらせられた御召しと拜するが目下兩團代表者は代表の內選擇中で近く宮內省から內務省に指令あり次第具申されることゝなつてゐる、當日御親閲を賜はる小國民は約二萬におよび、宮城前に整列、陛下の御親閲および御勅語を拜するはずで、特に小國民を御親閲あらせらるゝは全く陛下のかしこき思召によるものと承はる

先帝の御遺物や献上の地球儀
御大典記念展を、帝室博物館に開く

【東京電報】上野帝室博物館は御大典記念のため、來る二十日から十一月二十日まで一月間御大典記念展覽會を開くことゝなつた、陳列品は大正天皇即位の儀に用ゐさせられた陛下の御調度品を初めかつて世に現れぬ御遺品數百點を陳列されるが陳列品中最も目立つものは大正天皇の召された香爐染御袍を初め、高蒔繪菊桐紋主基御帳その他であり、明治天皇御即位の際水戸烈公獻上の地球儀等由緒深きものがある

鮮内各地の記念事業
植樹が一番多い

御大典記念事業として鮮內各地で府郡面學校その他公共團體等においてそれぞれ計畫してゐるがその最も普遍的な事業としては記念植樹とされ大邱、海州、群山などは公會堂を建設する計畫があり木浦では小學校の講堂を增築する計畫があるこの外道路の改修橋梁の架設等の計畫をなす地方もあつてこれ等の事業は着々進捗しつゝある

秘密探偵に懲役一年
きのふ地方法院で判決

府內黃金町一丁目日本生命ビルデング內日本秘密探偵局長〓〓〓〓（三七）にかゝはる恐喝事件は三日午前十一時京城地方法院第七號法廷において白鳥裁判長、元橋檢事立會で開廷し事實審理をへて午後零時三十分白鳥裁判長の下に懲役一年六ヶ月の判決が言渡された。因に被告は日本秘密探偵局なる風變りのアラさがしを職業としてゐるのを奇貨とし、府內某銀行員に出かけては賄賂事件云々の投書が自分の處にきてゐるがどうすると恐喝する等巧に自分で出した投書を利用してあたかも自分あてに他人から通知されたもの〻如く裝ひ恐喝しては金錢を數々恐喝していたもので前に詐欺前科一犯を有していたものである

三次大檢擧
先づ天野市議を召喚
東京市疑獄事件

【東京電報】東京市疑獄事件檢擧は秩父宮殿下の御成婚、聖上陛下の裁判所行幸等のため見合せとなつてゐたが、いよいよ第三次檢擧開始され東京地方裁判所檢事局は三日東京市議天野富太郎氏を召喚取調べを行つた

流行し出した秋の猩紅熱
（豫防上色々の注意）
周防衛生課長語る

十月二日警察の府內傳染病は赤痢四名、腸チフス二名、猩紅熱七名を算し九月中の猩紅熱は四十四名におよび本冬は同病の流行を豫想されてゐるが、右につき周防衛生課長は一般への注意として左の如く語つた

猩紅熱の流行は特に注意せねばならぬ大正九年の大流行以後相當警戒したため、爾來普通の發生狀況をつゞけた。本病の流行は七、八年をもつて週期的に發生し平壤釜山の流行に見るも明かであるが京城のみ流行しないものがその期間に相當出來てゐることのために流行すると思ふ。京城の狀況をみるに昨年ころより多少めをふき本年になつては普通暑氣のときは猩紅熱は終熄するものなるに拘らず相當數の患者が繼續的に發生して流行の兆ありと認められる、最近に至つて增加するのは今冬における大流行を思はせる本道では週期的の大流行を考慮して一昨年より小學兒童の豫防注射を試みてゐる、本年も計畫中であるがその他の豫防方法については的確な方法もないから一般的に府民の警戒を促したいと思ふ傳染は接觸の場合もあるが初期における口腔感染が相當多數と認められる以上の狀態から

一、マスクをかけること
一、咽喉を害せないこと
一、時々含嗽をすること
一、疾病の疑ひある人には相當注意を拂ふこと
一、若し咽喉を痛くしたら直にその處置を醫師に求めること

猩紅熱の發生は大部分小兒である大人が罹る場合は多くは保菌者のやうな形をもつて現れるために醫師の診斷は不明の場合が多い、本病の豫防については特に一般民のお互ひの警戒を切望する

―水　紋―

各驛に防疫所
北滿のペスト猖獗

警務局着情報によれば北滿洲通遼を中心とするペストはますます猖獗を極め狀況の判明せるもの通遼南方莫力克圖に死者六名、同じく哈拉浦學九名、通遼一名、察罕套搭十八名の死亡者あり、さらに三林地方には死者すでに五十名に上る、その西方二十支里の地點の部落に二十名の死者あり又東方花（通遼西方六〇支里）にも二十余名の死者を出し恐ろしき勢ひをもつて蔓延しつゝあり、これに對して支那官憲の防疫は四平街に防疫本部を置き通遼、錢家店、大林、鄭家屯、四洮鐵路各驛に防疫員を置き四洮鐵路各列車には醫師を乘込ませ鄭家屯驛では鄭通線白布歐間鐵道大平川洮南に防疫し、五日間の停留檢疫を施行してゐるが近く打通線各驛にも防疫所を設置するはずである

女將を引致

【仁川電話】仁川署では三日午前から仁川新町某飲食店女將および仲居を引致し取調べを續けてゐたが午後五時頃一時身柄を釋放した、事件の內容は極秘に附されてゐるがそく聞する所によると前記飲食店において本年二月頃から內地人が多數組織的に賭博を行つてゐたものらしい

とても愉快な空の征服
繪巻さながらの地界をみる人の感想
大繁盛の京仁遊覽飛行

本社後援、朝鮮航空研究所主催京城仁川間遊覽飛行大會は九月卅日より汝矣島飛行場において一般遊覽同乘飛行者より多大の期待と好評をもつて迎へられて居るが一日の同乘者は左のやうな感を述べている

◇京城府本町二山本旅館主　山本正三

京城市內を飛んだ、愉快々々西尾大尉に無理に御願ひして仁川まで特に飛んで貰つた次回には金剛山を是非に御願ひして飛んで見たいと思つてゐる、空中から金剛山の神秘さを極める壯快さがやがてかなへらるゝと信じて樂んでゐます

◇鐵道從業員養成所事務　宮原寛

天氣晴朗小春日和の絶好の飛行日である、西尾大尉に御願ひして同乘飛行さして頂く、飛行場の一方に吹流しがゆるく流れて居る、午前九時十五分長安女（六）と共に同乘廠山をこへて京城のま上空を旋廻するグラウンドは今を酣つ最中の鐵道デー陸上競技の光景が上空で一目手に取るごとくの愉快で鐵道官舍や漢江一帶の風光は畫繪のごとくで朝鮮文化の爲にかくのごとくして努力せられつゝある西尾大尉の事業に衷心の敬意と感謝を表し飛行の安全なことが證明される

◇なほ當日はこの外女子二名および同乘もあつた、遊覽飛行の申込所は本社事業部（光四〇〇番）、府內南大門通り自働社、齋藤赤吉氏の府內南山町富田吉夫（本三六〇一番）、黃金町六西尾四郎（本局二一四四番）で受付けてゐる

佛選手招待

【東京電報】在京中の佛陸上競技選手

又暴れるか大刀會員
四千名の一味集まる
通化縣知事を脅かす

今春來北鎭、桓仁、臨江、通化、輯安の各縣にわたり跳梁跋扈した大刀會員は支那官憲の討伐のため一時その暴手をひそめてゐたが最近また擡頭し目下四千名の大刀會員は紅土崖に集合し十日付で通化縣知事に對し通化縣は大刀會で統轄するを以て直に退職せよといふ脅迫文を送つた脅迫文を送つて退職を迫りまた各地を騷亂すべく計畫中で住民は戰々競々としてゐる、との情報あり我官憲も沿岸一帶の警戒を嚴にしつゝある（新義州）

マラリヤで命拾ひ
血壓下降の珍現象

京城府南山町二丁目元遞信技師大垣丈夫氏は約一ヶ月前よりマラリヤにおかされ池上醫院の治療を受けてゐたが最近輕快した、然るに同氏は腦病前血壓二百三十に亢進し非常に危險な狀態にあつたがマラリヤ全快後計つて見れば百三十に下降し殆ど普通に近き血壓となつたのでマラリヤによつて命ひろひしたと喜んでゐる、これに關し池上醫師は語る

大垣氏のマラリヤは頗る猛烈に見ない猛惡なもので恐らく惡熱あたりから來たものではないかと思つてゐる、然るにマラリヤ全快後血壓を計つて見たら以前二百三十もあつたものが百三十に下降した、血壓は大體百八十以上を危險とされてゐるので大垣氏のごときは最も危險な狀態にあつたのである、然らば血壓亢進を降下させるにマラリヤが果して有效であるか否かといふことになるがこの事に關しては記錄にもなく自分としても非常に不思議に思つてゐるが或は、發熱のために下降したものではないかと思つてゐる。」

と語つたが果してマラリヤが有效であるとするならばマラリヤ菌の注射によつて新たなる療法が發見出來る譯である

一家族共謀で大金を騙取
六名を留置して犯人の取調べ進む

鐵路署高等係では數日前より府內死龍洞村某（二）および同人の兄、姊、兄嫂、妻六名を留置し極秘裡に取調べてゐたがこれは京畿道高陽郡纛島面纛島里李宗純（三）の告訴にかゝる詐欺事件によるもので三日朝に至り事件は同署司法係の手に移された。右は相東某一家族共謀の上前記李宗純に對し『二千圓を出せば數日後に儲けて返すから』と言葉巧に出資させ、その後右の金は實は僞造紙幣を作る資金にあてたものだが僞造なかばに警察官に探知されたから刑事を買收する必要があるとてさらに數百圓をせしめた上、或は檢事の買收資金だ、或はお前だけ留置されぬやう運動するからとて數千圓を騙取したもので被害者の記憶にあるものだけでも二千六百圓におよび、その他不用意に出した金を合すれば四、五千圓に達する模樣である」一時は警察の手を恐れてゐたが家運を蹶盡くして丸裸となつた今日『どうなつてもかまはぬ』といふ意氣込みで永樂町近見辯護士に泣きつき告訴の手續きを依頼したものらしい

二審で死刑
麟蹄面の强盗殺人犯人

江原道揚口郡亥安面萬垈里李在弘（三七）にかゝる强盗殺人被告事件の控訴公判は三日午後零時半より京城覆審法院高木裁判長係、河村檢事立會で開廷、裁判長より死刑の判決言渡しがあつた、事件は被告が十數圓の負債を返濟ふ金をうべく知り合の麟蹄郡麟蹄面某里金某が本年三月三十一日某所にて穀類を賣却しての歸途、午前十一時頃麟蹄郡水垈峙頂嶺にさしかゝつた際、双渡り尺余の棍棒にて左頭の右顳部その他を切り即死せしめ二十五圓を强奪したものである

飛込自殺

一日午後十一時半頃三浪津驛發二百十一列車が三浪津驛附近を進行中三浪津驛起點三十七センチ八百米附近にて線路の左側から突然列車目がけて飛込んだ男あり、頭部兩足を轢斷し生命危篤である直に手當を施したが原因その他取調べ中であるが現場の狀態により覺悟の自殺と認められる

痴話喧嘩で及傷

慶山郡東部面邑內金俊洽（二五）は先妻李鳳（二）と痴話喧嘩のあげく小刀を揮ひ廻し李の腰や足に無やみに突き刺し重傷を負はせたが自分もその場で咽喉を突き自殺を圖り翌日遂に死亡した（新義州）

マンダレーに不時着陸
訪日獨逸機

【東京電報】訪日飛行家フユーネクエルト男一行はカルカツタからハノイに向ふ途中風雨猛烈だしく一日午後ビルマ、マンダレーに不時着陸した

白晝の泥棒

群山府藏財洞沃溝郡廳雇李ひさこの前田氏宅では二日午前九時から十時半までの間に何者か玄關の錠前をねぢきり多額預金通帳約六百余圓に達する品物を盗まれたこと判明直に署に屆出で目下谷方面捜査中である、晝間であり約一時間半の間に多額の品物を盗み出したことは余程以前から目星をつけてゐた者の行爲らしい（群山）

裁判一束

府內壽町百十二李應植は平壤辯護士を代理人として慶州郡敗面九龍里柳貞烈方柳貞子に對し離婚確認請求の訴へを三日京城地方法院に提起した▲彼州郡臨陂面沙牧島里三一七金圭（二）は同郡面馬非里七五八孫戴（二）に對し貸金確認請求の訴へを三日京城地方法院に提起した。

水原在郷軍人總會

帝國在郷軍人會水原分會は二十一日午前八時から華虹門外射擊場で第二十二回射擊會を開催し正午同所附近において晝食をなし午後一時から同所で第三十五回秋季總會を開始報告の後、遙拜式、勅諭奉讀、會務報告、支部理事松田大佐の滿洲派遣隊の狀況、水原高等農林學校吉田少佐の學校における軍事教育の目的等の軍事講話あり、會員の講演、役員の改選等をもつて終了、後北澤分會長から射擊の成績次ぎの通り（水原）聯合優勝旗および賞品授與ありて午後三時盛況裡に散會した、當日第一班（三六、二五點）二等賞、第六班（三一、六六點）三等賞第四班（二五、七五點）以下六等迄略

▲個人賞　一等賞西原（四一點）二等賞松田（四〇點）三等賞石山（四〇點）四等賞森島（三九點）五等賞、稻葉（三八點）以下二十五等迄入賞者略

7―2 府廳勝つ
對鐵道

京城實業野球リーグ府廳對鐵道戰は三日午後四時半から（球）、馬（壘）九中兩氏審判の下に開始府廳先攻

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
府	0	0	1	0	0	1	0	5	0	7
鐵	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2

◇一回（府廳）李四球を利し鶴尾の犠打に送られ大井手の一個に三振金西四球二盗に刺されて止む▲（鐵道）今正四球二盗に刺され二死後西村鶴網干共に四球にて滿壘兒島又四球にて押し出し一點木下三振に止む（府ゼロ鐵一）

◇二回（府廳）內山遊前擁谷投手頭上をめく安打に出で二盗矢野三振小磯二飛▲（鐵道）柳田右飛生乃遊飛今岡遊飛（兩軍ゼロ）

◇三回（府廳）鶴卯一球を左前安打しその後盗に三盗にいたる李の二ゴロに鶴生還同點となる後無邪（鐵道）限代西村三振後網死球二盗網干遊飛（府一鐵ゼロ）

◇四回（府廳）凡退（鐵道）兒島中前安打木下捕邪飛兒島の二盗するを捕手好投併殺柳田三振（兩軍ゼロ）

◇五回（府廳）矢野一匍ゴロ安打にて出で小磯の犠打に送られしも後者續かず（鐵道）生乃今岡共に三振佐原四球を利せしも刺さる（兩軍ゼロ）

◇六回（府廳）鶴尾三匍低投に生き大井手の犠打に進み內山の右中間安打に鶴尾生還一點を勝つ越し後者凡退▲（鐵道）二死後網干四球にて二、三、盗兒島四球に出でしも木下右飛に（府一、鐵ゼロ）

◇七回（府廳）二死後鶴投手頭上を越す安打に出でしも後續つゞかず▲（鐵道）一死後生乃四球三盗に刺され今岡三飛（兩軍ゼロ）

◇八回（府廳）鶴尾左前安打大井手內野安打金西犠打に二者進壘內山右前安打に二者生還しその間に內山二壘に進む擁谷の遊個パスに內山生還擁谷二壘に進み矢野の左前安打に擁谷生還又矢野の本壘投球を捕手パスし矢野三壘に進む小磯のバントに矢野生還此の間五點を入れ後續止む▲鐵道佐原遊匍ゴロ失に生きて西村中飛後網の左翼オーバー二壘打に生還網干の捕手邪飛球のネット近きを快走して捕手捕り隅離して併殺さる（府五鐵ゼロ）

◇九回（府廳）三者凡退▲（鐵道）兒島四球に出て木下の二壘飛球で封殺柳田中飛投ピンチヒツター後藤を起用したが三振に終り七對二で府廳大々と勝つ閉戰六時卅分

府廳		鐵道
35	打數	26
7	得點	2
10	安打	3
0	二打	1
0	三打	0
4	犠打	0
1	盗壘	2
4	三振	6
2	四死	10
1	失策	5

府廳　[illegible]

鐵道　[illegible]

大根、菊、菜類の虫を一たまりもなく全滅する
專賣特許　イマヅ殺虫劑
各農家に使用を勸む
本劑はイマヅ蠅取粉の發明者で知れた、今津佛國理學博士の發明された、人畜作物には全然無害な粉劑で、卅錢買りの罐に卅匁の粉石鹸を加ふれば二斗からの水に溶かして使へる非常に安價な液で、之を噴霧器又はわら箒にて虫の居る作物にカケると、作物には些しも害を與へず、虫だけを直に全滅さすといふ、驚くべき效力のある、重寶な專賣特許藥で、各農事試驗場でも推奬してゐるから、是非使用されるがよい。
價格は二十匁入小袋（二斗液分）三十錢、一磅入罐（一石二斗液分）一圓五十錢で全國藥店、肥料店、種物店其他で販賣、品切れの時は代價に小包送料四錢、一磅罐送料四十五錢を添へて大阪市東淀川區三國本町今津化學研究所へ送金申込

花　御大典記念特價大廉賣　秋植球根　花木　苗木　卸小賣　特價目錄　贈呈
不二園藝場　奈良縣生駒郡

模範　自動車運轉手養成
確實なる本組合講習所に學べ甲種免許得る迄責任教授　大阪天王寺區大道四　公認大阪自動車營業組合實習講習所

應時代要求　薄利多賣（創業明治二十八年）
時計師　㊇　喜多金光堂　通信販賣部
京城黃金町二丁目（電本局一〇一五番）振替口座京城七八二一番

朝鮮地圖販賣元は　京城長谷川町　小林又七朝鮮地圖部　振替京城三、八〇〇番　御一報次第一覧表呈送　御注文前金（代金引換謝絶）

玄米入　ほうらい茶　高麗柳（こうらいやなぎ）　京城　水月堂　電光八〇六

品質第一　價格最廉　登錄商標　ツルワ印タオル　發賣元　大久保眞敏商店

外科　植村病院　院長醫學博士植村俊二　京城永樂町二丁目　電話本局二七九〇番

頭痛にノーシン

秩父銘仙　産地の御値で御願ひ致します　見本をお申込み下さい　埼玉縣秩父町　逸見重助商店

京日案內

笠嶋　治郎

齒科　技工採用　上野齒科醫院

少年　但し內地人にして十五、六歳の者　希望者は本人來談の事　本町二丁目

社員　京城及地方に駐在し代表的外交手腕ある人材求む　京城北米倉町九二　三和帝國興信所

恩給　年金取引の確實と迅速は　京城若草町

恩給　京城本町四丁目

ほね　つぎ　もみ　一切治療御依頼に應ず　明治町交番上り入る　柔術道場

小說 明石將軍 (160)

白石實三 作
多田毅三 畫

熱い接吻

囚はれの女が、娘のあなたへ投げたのは、パンだつた。喰べあましのパン屑だつた。」

だが、そのパンは堅めてあつた。鍵の形に堅めてあつたのだ。娘の外に待つてゐた同志は、それを拾つていつて、同じ格好の合鍵をこしらへた。

破獄の用意だ。折から秋の空さだめなく、あくる夜の暴風雨を幸ひ、獄探の一味は、馬車の準備をして來て首尾よく、女を盗みだしたのであつた。

降りしきる雨、吹きあれる風の中に、非常召集のラッパが鳴つた時、明石は、むつくり跳ね起きた。

窓のあかりは消えてゐる。

『なんだらうあの騒ぎは?』

いふまも遅し、つゝと、窓の中へ飛び込んだ黒い姿がある。窓から飛び込んで來たのだ。明石は、ぱつとして、後へ身をひいた。同時に、何者か、ぴつたりと明石の顔に寄り添うたものがある。

『あつ!』と叫んで、手をあげて突きのけようとするまもなかつた――熱い姿が、明石の體を捕捉した。そのすばやいこと、猿のやうだ!

『しづかに……しづかに……』

相手は鋭くさゝやいた。

『明石、あなたは、アンナをおぼえてゐる……』

『……?』

『ポーランドの戀愛で、女の志士アンナをおぼえてゐる?』

『おゝ、アンナ!知つてはゐるが……』

『私は、あの時、アンナの下について舞臺でも一座したものよ、私はドイツのスパイよ』

『おほ!』

では、アンナ母子のやうな不穏な驚にも、ドイツのスパイはつきまとつてゐたのか、なんといふ周到な戰法ぶかい、規模のとゝのつたドイツの偵探機關であらう』

『だから、私は、あなたの身分もよく知つてゐたのよ、勇者よ!私はあなたにお別れに來た』

『お別れ?』

『娘の外には、遠への馬車が待つてゐる……その前に、一眼あなたを見に來た』

なんといふドイツ女探偵の大膽!大膽!そして、冒險の面白いことぞ!

『勇士よ!私たち仲間の崇拜おかない勇士よ、私の接吻を受けて』

同時に、明石は、自分の寝床の中に、手の中に熱い〳〵唇を受けた。外には、すさまじい暴風雨、鳴りしきるラッパの響。躁がしく入りみだれて走る跫の音。

『左様なら!』

女は、むさぼるやうな接吻に陶酔すると、すばやく窓の方へ走つた。

「何者も逃ぐるにね!ドイツは、あなたを信頼してゐます!」

そして、あつけに取られてゐる明石をあとに、女は、すりぬけるやうに、窓を去つた。暴風雨の中は、まだ混亂してゐて、兵たちの罵りあふ聲が高く聞える。

『それ逃がすな、西門だ!』

『いや、水門だ!』

『東門だ!東門だ!』

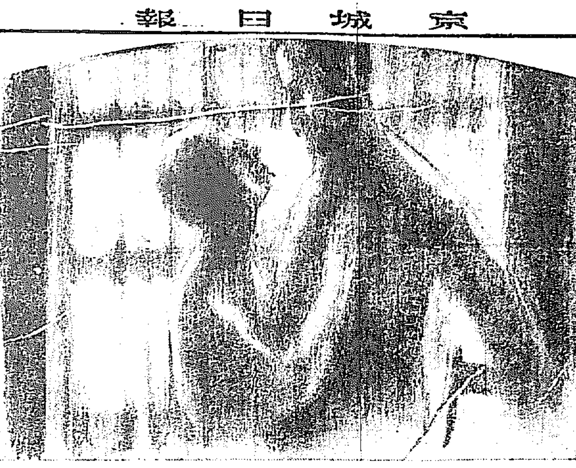
と、右往左往してゐる間に、女探偵は、明石の室から窓ぬけに、もう闇にかゝつて、外の馬車へ飛び乗つて、姿をかくしてしまつたのであつた。

かうして、女探偵は、逃げ去つた。が、司令の部から逃亡したのは、女探偵ひとりではなかつた。翌日、取調べると、從卒の中にも、姿をくらましたものが、三人までである。

獄探の一黨、ドイツのスパイは、實に司令の身邊まで魔手をのばしてゐたのであつた。

むしろ、司令自身よりも、獄探の方が、要塞の秘密に通じてゐたのであつた。フランス當局から來る文書は、司令よりも先に、獄探の手にわたつてゐた。彼等は從卒となつて、常に影のやうに、司令の身邊につきまとひ、その書類入れの鞄を掻きまはし、机をさがし、果てはポケットまで調べてゐたのであつた。

『しまつた!』司令は地團駄踏んで、口惜しがつた。『早速、國境へ網を張つて、彼等の逃路を塞き押へろ!』



代表的なら漬は 殖産なら漬 京城本町 田中 物産店

寫眞はワタナベへ 電本三五二

天高く馬肥ゆ パンうまく 吾れも肥えたり 木村屋

白生地と編みのや

新らしい出版物

◇橄欖山上疑問の錦旗(酒井勝軍著)著者は自ら篤頭に序して云ふ『武門に生れ教育に志したる著者、年十三、父の贈せる白刃を賜りて基督教に入門せしが耶蘇基督精神的教育者たるべく決したり、卽ち神の傳道者たるべく決したりしも、而も外國宣教師の下に在りて陪臣たるが如きを歎じ、神の直參たらんことを祈りたりきそれから音樂研究の爲めに渡米、發美の崇高至上の信仰を體得すべかりし五年の滯在期間にデモクラシイ謳歌者となり平和を叫び國體變革の爲めには戰爭罪悪をも痛論するに至つた時、偶日露役に際會し召集されて二ヶ年の戰場生活を閲歷し『更に沙』の大會戰當時古今東西未だ何人も試みざりし無人境卽ち戰爭の中心に突入して約三時間瞑想に耽り戰爭の是非に就き最後の斷案を求めたりしに曰く、戰爭は神聖なり戰場には罪悪なし』其の後大正三年一の奇蹟の天示に逢つて世界大戰の終近と日本は神の秘藏國なる所以を知り近く『神洲天子國』の基を成さうと云ふ。本書は卽ちその序曲である。烈々火のやうに燃える信仰の氏は、日本主義的クリスチャンで本書は○說、復活篇、淩雅篇、凱旋篇の四篇に分て神政復古、天孫民族の大使命を說いてある好著(東京市日本橋區元大工町一二萬里閣書房二圓)

▼國際時報(一七號)外務省情報部二十錢

▼日本魂(十月)新宗教至誠教國輯、後藤武夫氏主盟(東京市京橋區)開共社二十五錢

▼思想と生活(九號)京畿道金町二ノ一九三朝鮮貴族會館構內皇宗中心社二十五錢

▼めかご(十月)桔梗故題、俳誌 東京市外淀橋町柏木九四四共社七十五錢

◇學生文範(學生文章學會編)題材を掲げて諸家の文章を排し之れに解を施し、文章の組成から文法上の解說を附してある、尚ほ餘白に高等、專門學校等の入學試驗問題を蒐せてある。(東京市小石川林町二三東興社一圓二十錢)

▼實業(九號)佐藤秀男氏編輯(京城資金町三ノ三〇朝鮮民衆社三十五錢)

▼植民(十月)七周年紀念躍進號、渡滿指針、(續行脚)特別附錄、(東京市麴町區下六番町五〇日本植民通信社五十錢)▼摩〇(八號)毛利氏運記京城校友雜誌、東京市外〇橋町柏木九三一毛利氏運記學校非賣品

▼樂屋ばなし(九月明石朝一座幕內雜誌(東京市小石川區關口臺町六六共社非賣品)▼神道の友(十月)教育と宗教(小野清秀)、說詞作文講與等(東京市牛込區天神町五双人社十五錢)

▼旅(十月)紅葉探勝の地として妙義山、十和田湖等十七ヶ所を紹介してある(東京市神田區錦町日本旅行協會四十錢)

▼海外(十月)海外發展探求號、神田正雄主筆の『外國人の眼に映る日本』其他南米の記事多數收錄(東京市外落合町文化村共社四十錢)

▼實際之世界(十月特大號)野依秀一氏主幹、前號に引續き朝日新聞問題を叫んでる(東京市芝區愛宕三ノ二共社三十錢)

▼警察新報(九月)東京市牛込區藥王寺町七一共社三十錢▼朝鮮消防新報(五四號)京城南米倉町二八四京城消防協會十五錢▼南鮮土

木建築協會々報(二九號)釜山大倉町四ノ四〇南鮮土木建築協會非賣品▲東洋皮革新誌(九月)大阪市東區淡路町二ノ五共社三十錢▼荷主と通信(創刊)運輸關係荷主の『京城荷主協會』の機關誌(京城長谷川町一一荷主協會事務所非賣品)▲實業之統營(八號)統營郡統營面西大和町一七〇統營實業協會三十錢

◇芽(峰專治作)詩と小說と感想とを輯めたもの(東京市外四谷鳴町堀之內四四第一藝術社八十錢)

◇南洋における華僑の排日運動に就て(富士澤仙之助著)著者は大阪商船の社員で、社命に依り本年六月南洋各地へ向けて出張踏査の調査を終へて八月歸社、本書はその復命書の一部である(大阪商船株式會社非賣品)

◇性慾病自療例(精神研究會雷驗部)東京市芝區琴平町三琴公錄會五十錢

◇東洋(十月)露支邊疆を問題して(蒲川鐵太郎氏)コロンバイル獨立運動について想ひ出すこと(大竹博吉氏)其他(東京市麴町區內幸町二ノ二東洋協會五十錢)

◇海防(九月)城塚友二氏『我北門の鎖鑰千島列島』其他(東京市麴町區永樂町一ノ一海上ビル六階海防義會二十錢)

◇佛蘭西文學(十月)盧類哲士氏編輯、現代詩人號(東京市外井荻町上荻窪四三七青郊社三十錢)

けふの出版物(二日)

(警務局圖書課調べ)

邦文の部▲金剛(九月號)江田俊雄▲鮮滿公認旅行案內(十月號)加藤金太郎▲平北國境時報(十月號)其他▲會報(第二號)羅南商業會▲有隣(第一八號)春田魚道▲月報(第九號)京畿道金融組合聯合會▲會報(第一七號)江原道同▲大丘(第三號)井上孝助▲醫(第九四號)朝鮮文藝社▲忠南の週報(第一三五號)忠南金融組合聯合會▲月報(第四五號)會寧商工會▲金融統計(第三五號)京城手形交換所▲湖南支部報(第八〇號)帝國在鄕軍人會▲中越支部報(第一七號)同▲街頭風景其詩社

諺文の部▲(湖南時報)第二號)張相轍▲朝鮮少年(第一號)▲簡易園藝▲新報(第五四號)▲新潮ゴム(第三八號)▲共同(第六號)朝鮮酒類醸造組合▲三韓文化(第一號)三陟世子良一▲天機大要、玄云原▲最新尺牘、大成習本▲山揚遺集、李鍾坤▲南岡遺集、李鍾坤

讀者らん

▲大京城の眞ン中に聳えてゐるフランス教會の塔はどれ程の高さでせうか研究のため特に知りたいのです御存じの方は本欄までお知らせを(京城研究者)▲獵犬を安く御讓り下さい御讓り下さる方は至急御通知下さい(花園町二久保)▲誰方か普通文官試驗の御講習録全部御讓り下さる方ございませんか(電光二二五九)▲北海道札幌農科大學豫科の入學試驗は當地にて受ける事が出來ますかなほ京城より該地まで三等の汽車でいくらですか但し船舶連絡は二等です(知りたい生)▲府內に確實に通ずる雜誌同讀會はないでせうか御教へ下さいませ(伊騰)▲十月一日午前十時頃櫻井町二ノ七四地より資金館に通ずる裏通り櫻井町迄の間で『ガマグチ』を落しました御ひろひの御仁恐れながら電七三六番へ御知らせ下さい薄謝を呈します(コサベ)▲京城齒科醫學校に在學の方文通を乞ふ(群山新田工業所一所員)

演藝案內

浪花館 當ル拾月二日午後六時より 武田英三二十週年記念披露大興行 東京落語の名家 三遊亭遊三一行 來る

中央館 マキノ社 東京新ばし名妓本叶家かつ子、吉奴、靜子、とかつ子 特別出演 早稻田大學出身の美男子 野球團 四日封切 太陽的光明の下に開く特別興行 パラマウント映畫會社超特作 巨匠モーリス・ターナー氏監督 南海のアロマ 全九卷 世界的名ダンサー ギルダ・グレイ孃主演 風光明媚なる南海の孤島に咲く名花アロマ!土人の戀愛と詩と環境の超特作映畫 全八卷 旗本五人男 前後篇十四卷 松本時之助、澤村、小金井勝、坂東三右衞門、岡島艶子 外マキノ新進オールスターキャスト

喜樂館 十月二日より時間短縮大興行 日活ニュース 一卷 丸橋忠彌 十卷 二人の女 八卷 花井久子、佐久間妙子主演

大正館 おい三太夫 六卷 浦田大五郎監督作品 新井淳主演

京龍館 白帆は唄る 九卷 義に鳴る虎徹 彼を繞る五人の女 全十四卷

東亞倶樂部 野情 九卷 ライン悲愴曲 十二卷

世界平和とカルピス 滋强飲料

不戰條約か カルピスか

平和 (平和な心は平和な人を作り、平和な人は平和な家を作り、平和な家が集まつて平和な國が成り立つ。平和な國ばかりの世界。そこに何で戰爭が起らうか。)

不戰 (國際聯盟、軍備縮少、そうして不戰條約、いづれも結構でないものは無いが、しかし、これ等は、人の心が平和になつた時、始めてその効果を現はすものである。)

健康 (人の心の平和が、肉體の贏弱なために、搔き亂されることを否むことは出來ない。一家の平和が、病人の發生のために、打ち破られることも、珍らしいことではない。まづ健康が第一である。)

長壽 (健康は長壽の慈母であつて、長壽は人間慾望の最大なものゝ一つである。メチニコフ博士曰はく『長壽の秘訣は適度の便通に在り』と。カルピスは、整腸快通の効を特色として居る。)

生命 (カルピスの効果は、それればかりでない。まづ一杯を試みられよ。疲れた身心は、立どころに元氣を回復する。これを姙婦に與へよ。惡阻の苦を免れた上に産まれる嬰兒の健かさに、驚嘆せしめられるであらう。若し又、常にこれを愛用せられるならば、腺病質の體が、いつとはなしに强健に作り變へられ、髮は豐に膚は艶々しく、總じて以て、新しい生命の泉が、滾々として盡きることが無からう。)

効果 (カルピスの効果が、かやうに多面であるが故にその內容は極めて複雑である。まづ、その主成分は(イ)人體骨組織の中堅たるカルシウム(ロ)胃腸內で病原菌を殺菌する乳酸(ハ)活力を附與するヴイタミン(ニ)體組織を作る蛋白質(ホ)動力となる諸種の糖類、其他の無機物等でその味のオーケストラは、自然の醱酵に恵まれた天來の醍醐味であつて、その眞珠の色澤、そのレモンの芳香、亦これ天成の賜で、人間一指の技術も加へられては居ない。數千年來人類の經驗は、これを肯定し、最新科學の研究は、これを立證して居る。)

眞劍 (そこで、カルピスは、製造するといふよりは、寧ろ、感激の情と敬虔の念とから、湧き出ると言つた方が當つて居る。自然の法則に隨順し、最新の學理を遵奉し、工場の清潔、容器の消毒、內容の分析、不斷の研究等、すべて親切であり眞劍である。それは、上は畏き邊より、下は廣く同胞諸賢の御愛用を辱うして居ることを思へば、我等の責任感は、かうせずには居られないのである。)

信頼 (故に、カルピスは、信頼して飲用することが出來る。夏は冷水を浮べて煩熱を洗ふの快があり、冬は溫湯に和して不斷の春風に吹かるるの樂がある。家庭に旅行に、濃厚に淡泊に、そこに活用の妙は、自由自在に展開する。)

無敵 (品が良くて、効果が多くて、價が安い。飛ぶやうに賣れるのに、聊かも不思議はない。そうしたカルピスの盛名は、今や、五十餘種の模倣類似品を、市場に送出すに至つたのである。されど模倣は結局模倣に終り、類似はどこまでも類似であつて、畢竟、カルピスの天下無敵なる所以を、證據立てゝ呉れるに過ぎないのである。)

祝福 (カルピスは、往古、ギリシヤの殖民地であつた中央亞細亞で生れたのであるが、今や日本で完全に育て上げられ、その世界共通の美味は、國境や人種を超越して、歐米の諸國にも歡迎せられて居る。櫻花の日本、富士の日本が更に、カルピスの日本と呼ばれる日の到來することは、必ずしも遠き將來で無いことを信ずる。そうして、その日こそ、實に世界の人々が、健康と長壽とを獲得して、心から永遠の平和を祝福する日なのである。)

經濟的飲料 カルピスは冷水又は白湯で約五倍から七倍までに溶いて飲用するものである。換算すれば一盃僅か五厘乃至七厘に當り、現代最も低廉なる飲料である。

發賣元 三井物産株式會社

時計ト眼鏡 中村眼鏡時計店 京城本町一丁目

眼科專門 金井眼科醫院 京城若草町(電車通り) 電話本局一五五六 ●入院隨意 ●日曜祭日午前中

驚クベキ産卵ト育雛成績 Ⓣ印 粉末完全配合飼料 東洋畜産興業株式會社 京城府西大門町二丁目二十七

ノーシンのむので仕事がズンズン

資本金壹千五百萬圓 株式會社 十八銀行京城支店 京城府貨金町二丁目 電話本局 三五一八・三五二〇・三五一九
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地
同 龍山支店 京城府元町二丁目
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山支店ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

仁川出帆 尼ヶ崎汽船 神戸、大阪行 十月八日 / 十月十四日 / 十月十日 / 十月五日 / 十月四日 高杉回漕部 尼ヶ崎汽船部代理店 仁川海岸町(電話五九番)

大阪商船株式會社 仁川出帆 神戸大阪行(釜山木浦經由) 溫州丸 九月三十日 / 山東丸 十月二日 / 蘇州丸 十月四日 / 大智丸 十月八日 / 名古屋、清水、東京行 朝鮮丸 十月一日 / 長崎、鹿兒島、三角行 高麗丸 十月八日 / 元山出帆 十月三日 / 內地各港出帆主要航路 大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇、二一一番

仁川出帆 山下汽船 川崎汽船 協同海運株式會社 電話長八二七番

嶋谷汽船仁川出帆 各船共三千噸級優秀貨客船ニテ無電裝置アリ 大連天津直行 仁川發 鎭南浦發 裏日本北海道樺太行 嶋谷汽船株式會社仁川出張所 京城代理店國際運輸株式會社支店

森信汽船仁川出帆 延安、甕津、海州、龍塘浦、江西、各沿岸行 森信汽船株式會社 仁川驛前(電話一六三番)

仁川汽船 各沿岸出帆 海州行 延安行 仙岩行 頭島行 甕津行 石浦行 馬山行 仁川汽船株式會社

朝鮮郵船 定期出帆 ○金剛山探勝航路開始 咸北丸就航 自五月十六日至十月十五日 元山發毎日午前九時 長箭著毎日午後二時半 長箭發毎日午後三時半 元山著毎日午後九時
○仁川出帆(代理店內國通運支店) 東京行 金剛山丸 十月一〇日 大阪行 常昭丸 十月六日 鹿兒島行 鳳南丸 十月四日 木浦行 昌原丸 十月一日 濟州行 巨濟丸 十月五日 鎭南浦行 大連青島行 釜山上海行 平安丸
○木浦出帆(代理店山野回漕店) ○釜山出帆(取扱店大池回漕部) ○元山出帆(代理國際通運支店)
朝鮮郵船株式會社 京城南大門通